

令和6年度 上尾の教育

夢を育み 未来を創る 上尾の教育



上尾市教育委員会

「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の実現を目指して

令和6年度は、「第3期上尾市教育振興基本計画」の4年目となります。基本理念として掲げております「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の下、今年度も、市民の負託に応え、最大の成果をあげられるよう様々な施策に取り組み、3つの基本方針である「生きる力を育む」、「絆を育む」、「学ぶ喜びを育む」の実現を目指し取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解ご協力をどうぞよろしく願いいたします。

特に学校教育においては、いじめや不登校対策の推進や、部活動の地域移行に向けた施策、民間スイミングスクールを活用したモデル事業の推進をはじめ、新たに策定した「上尾市学校施設更新計画実施計画」に基づいて、新しい時代の学びにふさわしい学校づくりに取り組んでまいります。

また、スポーツ健康都市宣言にふさわしいイベント等の実施やスポーツ施設の環境整備などに努め、市民の皆様が身近にスポーツや健康づくりを楽しめるまちづくりを推進してまいります。さらに、昨年度に自然学習館に整備した「上尾の摘田、畑作道具の展示」等の一層の充実を図り、上尾の歴史や文化の発信なども進めてまいります。

今年度も、学校や家庭、地域、多くの関係者の方々と共に「チーム上尾教育」として一致団結して、上尾の教育の発展のため全力を注ぎ、上尾市民の笑顔のために、また未来への責任を果たすため、教育の振興を図ってまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

上尾市教育委員会教育長 西 倉 剛

目 次

第 1 章 教育行政・教育財政

1 教育委員会教育長及び委員	2	6 令和 5 年度教育委員会委員の主な活動.....	18
2 歴代の教育長及び教育委員会委員.....	2	7 教育予算	20
3 教育委員会の組織と事務分掌	4	8 教育費決算.....	24
4 上尾市教育振興基本計画.....	6		
5 教育委員会会議	14		

第 2 章 学校教育

★ 令和 6 年度教育委員会紹介パネル.....	29	5 学校保健活動の充実	54
1 学校教育の指導の重点.....	30	6 学校安全活動の充実	55
2 魅力ある学校づくり.....	36	7 学校における食育の充実.....	56
3 教職員の資質の向上.....	49	8 教育費支援の充実	62
4 教育相談の充実	52	9 学校施設の整備	64

第 3 章 生涯学習・文化芸術・文化財

1 生涯学習の推進	69	4 文化財の保護・伝統文化の継承	72
2 人権教育の推進	70	5 公民館事業の充実	78
3 文化・芸術の振興	71	6 図書館事業の充実	90

第 4 章 生涯スポーツ・レクリエーション活動

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進.....	97
2 スポーツ・レクリエーション施設の整備	99

〔 統計等資料 〕

市内学校一覧	107
学校別在籍児童生徒数・学級数.....	110
上尾市児童・生徒数推移	112
上尾市小中学校年度別整備面積推移グラフ.....	113
学校別在籍児童生徒数・学級数推計.....	114
中学校卒業後の進路.....	116
教職員の状況	116

第1章

教育行政・教育財政



1 教育委員会教育長及び委員



教育長
西倉 剛



教育長職務代理者
内田 みどり

※R6.10.1 より教育長職務代理者



委員
小池 智司



委員
谷島 大



委員
矢野 誠二



委員
岩鉄 由美
(R6.10.1 -)



委員
大塚 崇行
(H28.10.1 - R6.9.30)
※R4.4.1 より教育長職務代理者

※ 上尾市教育委員会は、多様化する教育に対するニーズに多角的視点をもつて的確に応えていくため、教育長と5人の委員により組織され、教育、学術及び文化に関する事項について、基本的な方針などを決定します。

2 歴代の教育長及び教育委員会委員

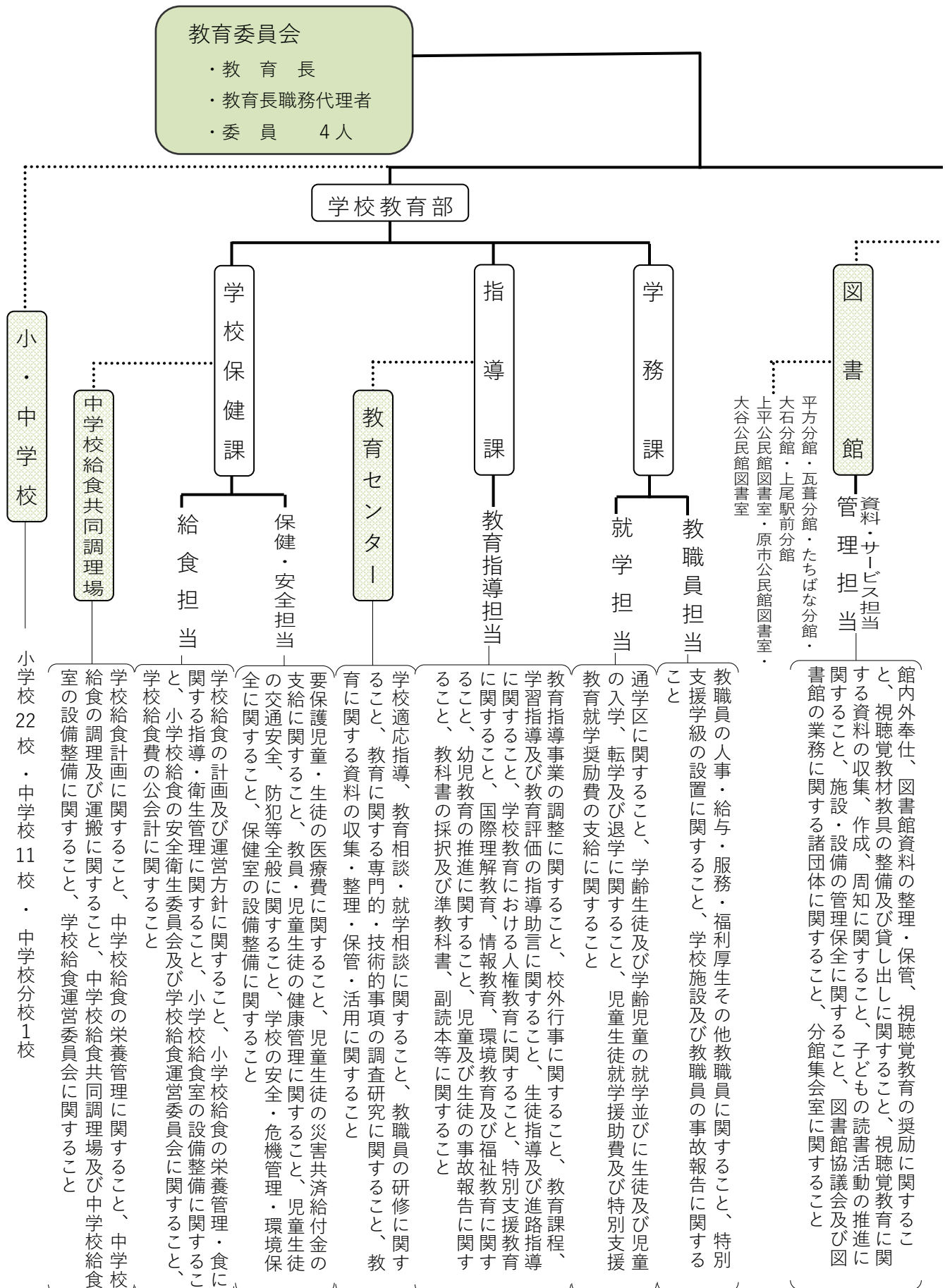
(1) 歴代の教育長

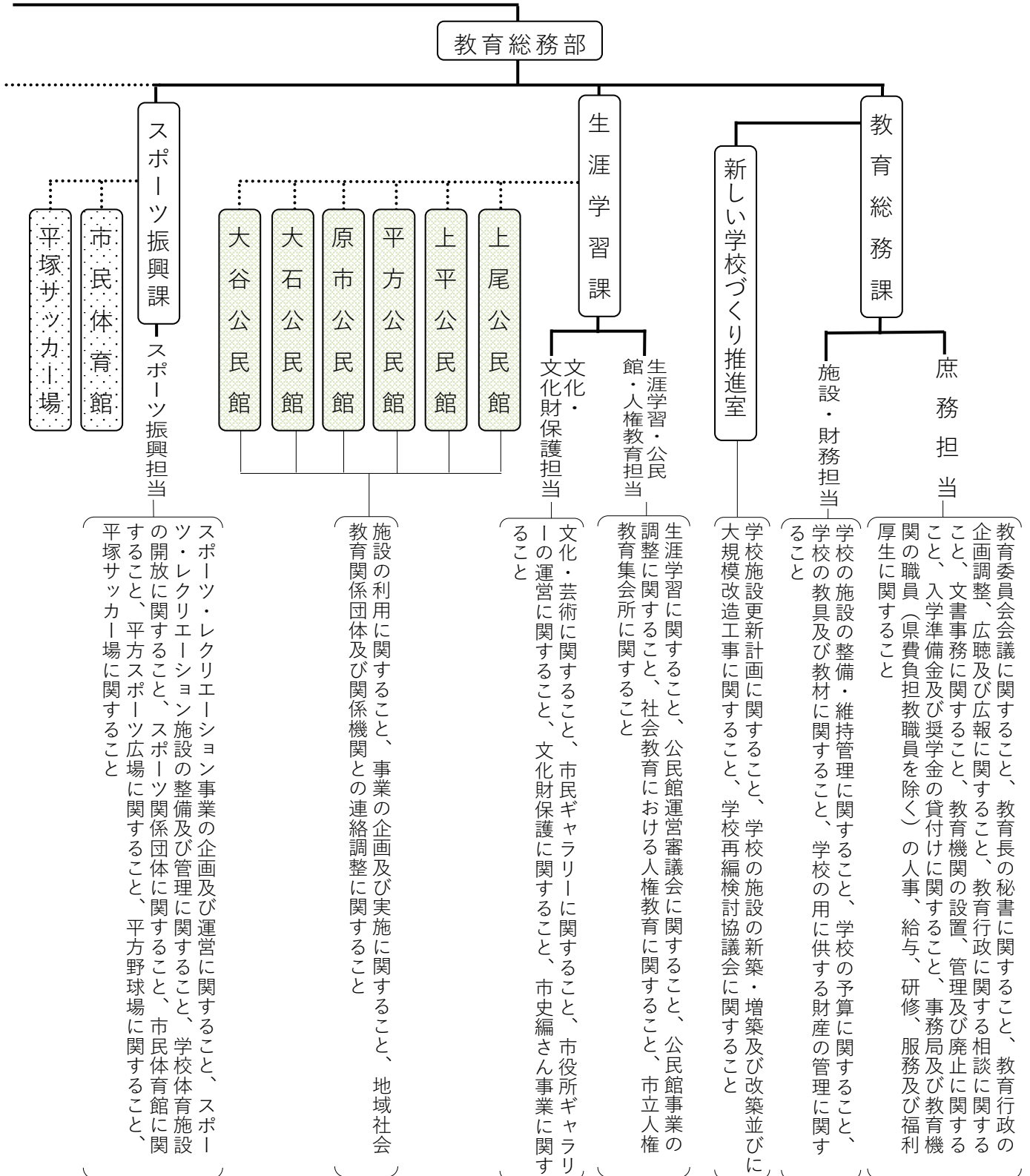
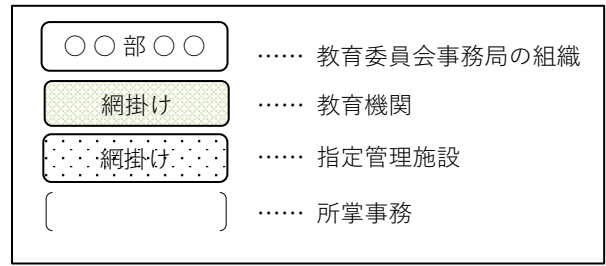
氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	小林 弘	S51.10.1	S61.5.31
北西 隆蔵	S31.10.1	S32.3.31	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	岡野 栄二	H18.10.2	H28.3.31
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	池野 和己	H28.4.1	R4.3.31
関 小平	S49.10.1	S51.6.30	西倉 剛(現職)	R4.4.1	

(2) 歴代の教育委員会委員 【地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）施行後】

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
北西 隆蔵	S30.1.1	S31.9.30	横井 真雄	S58.11.20	S62.11.19
山根 良朔	S30.1.1	S31.9.30	北西 兵造	S59.10.1	H1.9.30
水野 利吉	S35.10.1	S39.9.30	小松 義昭	S59.10.1	S63.9.30
関根 宗次	S30.1.18	S31.9.30	大河内 博	S61.7.1	S62.6.2
藤倉 弥平	S30.12.31	S32.3.31	宮内 哲夫	S62.11.2	H10.9.30
山田 良助	S30.12.31	S39.9.30	畑 巖	S62.11.20	H3.11.19
新井 賢哉	S30.12.31	S32.3.31	小澤 照雄	S63.10.1	H4.9.30
細野 順作	S31.10.1	S32.3.31	谷川 恵哉	H1.10.1	H8.9.30
岡田 孝次郎	S32.4.5	S35.9.30	三澤 重雄	H1.10.25	H13.10.24
石井 正衛	S32.4.5	S34.12.3	佐野 基代江	H3.11.20	H7.11.19
八木 武一	S32.4.5	S35.10.25	宇高 良哲	H4.10.1	H8.9.30
鈴木 利長	S32.4.5	S35.4.1	新井 安子	H7.11.20	H11.11.19
榎本 英治	S35.4.5	S44.9.30	永島 道二	H8.10.1	H12.9.30
藤倉 薫	S35.4.2	S41.3.31	青木 恒夫	H8.10.1	H19.10.11
黒須喜代松（瓦葺）	S35.12.24	S38.9.30	浅見 勲	H10.10.1	H18.9.30
市村 賢作	S38.10.1	S42.9.30	井上 礼子	H11.11.20	H15.11.19
	S46.11.20	S50.11.19	野原 利安	H12.10.1	H16.9.30
鎌田 文三	S39.10.1	S43.9.30	岸井 幸弘	H13.10.25	H21.10.24
関根 政	S39.10.1	S43.5.31	野本 昭代	H15.11.20	H19.11.19
小林 栄次郎	S41.4.2	S45.9.30	野澤 治雄	H16.10.1	H24.9.30
和気 寛道	S42.11.20	S46.11.19	河合 悦子	H19.12.25	H24.9.30
大室 晴一	S43.7.15	S47.9.30	本田 直子	H19.11.20	H27.11.19
鈴木 平八郎	S43.10.1	S59.9.30	岡野 栄二	H18.10.1	H28.3.31
河原塚 福司	S44.10.1	S46.10.21	吉田 るみ子	H24.10.1	H28.9.30
倉林 嘉四郎	S45.10.1	S49.4.19	甲原 裕子	H21.10.1	H29.9.30
篠田 菊之助	S46.10.25	S48.9.30	岡田 栄一	H24.10.1	H30.9.30
平川 欣典	S47.10.1	S51.9.30	細野 宏道	H21.10.25	R3.3.31
松本 ハツ	S48.10.25	S56.10.24	中野 住衣	H27.11.20	R4.3.31
関 小平	S49.10.1	S51.6.30	大塚 崇行	H28.10.1	R6.9.30
沖 種郎	S50.11.20	S54.11.19	内田 みどり（現職）	H29.10.1	
榎本 吉英	S51.10.1	S55.9.30	小池 智司（現職）	H30.10.1	
小林 弘	S51.10.1	S61.5.31	谷島 大（現職）	R3.4.1	
田島 尚	S54.11.20	S58.11.19	矢野 誠二（現職）	R4.4.1	
秋山 衛	S55.10.1	S59.9.30	岩鉄 由美（現職）	R6.10.1	
榎本 進	S56.10.25	H1.10.24			

3 教育委員会の組織と事務分掌





4 上尾市教育振興基本計画

(1) 基本計画の策定の趣旨

上尾市教育委員会では、平成 23(2011)年に、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として、計画期間を平成 23(2011)年度から平成 27(2015)年度までの5年間とした第1期上尾市教育振興基本計画を策定し、上尾の教育の発展に取り組みました。平成 28(2016)年度以降も第1期の計画を継承し、第2期上尾市教育振興基本計画として令和 2(2020)年度まで、「夢・感動教育 あげお」を基本理念とし、3つの基本方針、7つの基本目標を定め、更なる上尾の教育の発展に取り組んでいるところであります。

上尾市教育委員会では、第2期計画の計画期間である平成 28(2016)年度から令和 2(2020)年度までの5年間、この計画に基づき、「夢・感動教育 あげお」の実現を目指し、「グローバル化に対応する教育の充実のため ALT の活用など小中9年間を見通した英語教育の推進」、「小中学校の普通教室・特別教室・体育館への整備が完了した無線 LAN 環境、ICT 機器を活用した ICT 教育の推進」、「アップスマイルサポーターの配置など特別支援教育の充実」、「上尾市学校給食食物アレルギー対応方針の策定」、「いじめ根絶に向けた取組の充実」、「スクール・ソーシャル・ワーカーの活用や相談体制の充実など不登校対策の実施」、「スポーツ推進計画の策定」、「生涯学習基本計画の策定」など、教育の振興のための様々な取組を推進してきました。

少子高齢化の進展、人口減少、グローバル化や技術革新、今まで経験したことのない未曾有の災害や世界規模の感染症の拡大など、昨日までの日常が翌日には全く変わってしまうほど、目まぐるしく、劇的に変化しています。一方で多様化する社会において、自分と違う価値観、立場、様々な考えを許容し認め合う、継続的な発展も求められています。そのような状況でも、生き抜く力を、また未来を見据えて発展させること、多様性を認め、今起こっていないことを想像し、生き抜いていく、未来を拓いていけるような人材を上尾市は育てて行きたいと考えます。

このため、第1期、第2期で推進してきた計画を継承し、令和 3(2021)年度を計画初年度とする第3期の上尾市教育振興基本計画を策定しました。本計画では、これまでの本市の教育を継承発展させるよう基本理念として、「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」を掲げ、3つの基本方針「生きる力を育む」、「絆を育む」、「学ぶ喜びを育む」のもと、市民の皆様がそれぞれの大きな夢を育み、それぞれの未来を創造していく施策を実施してまいります。

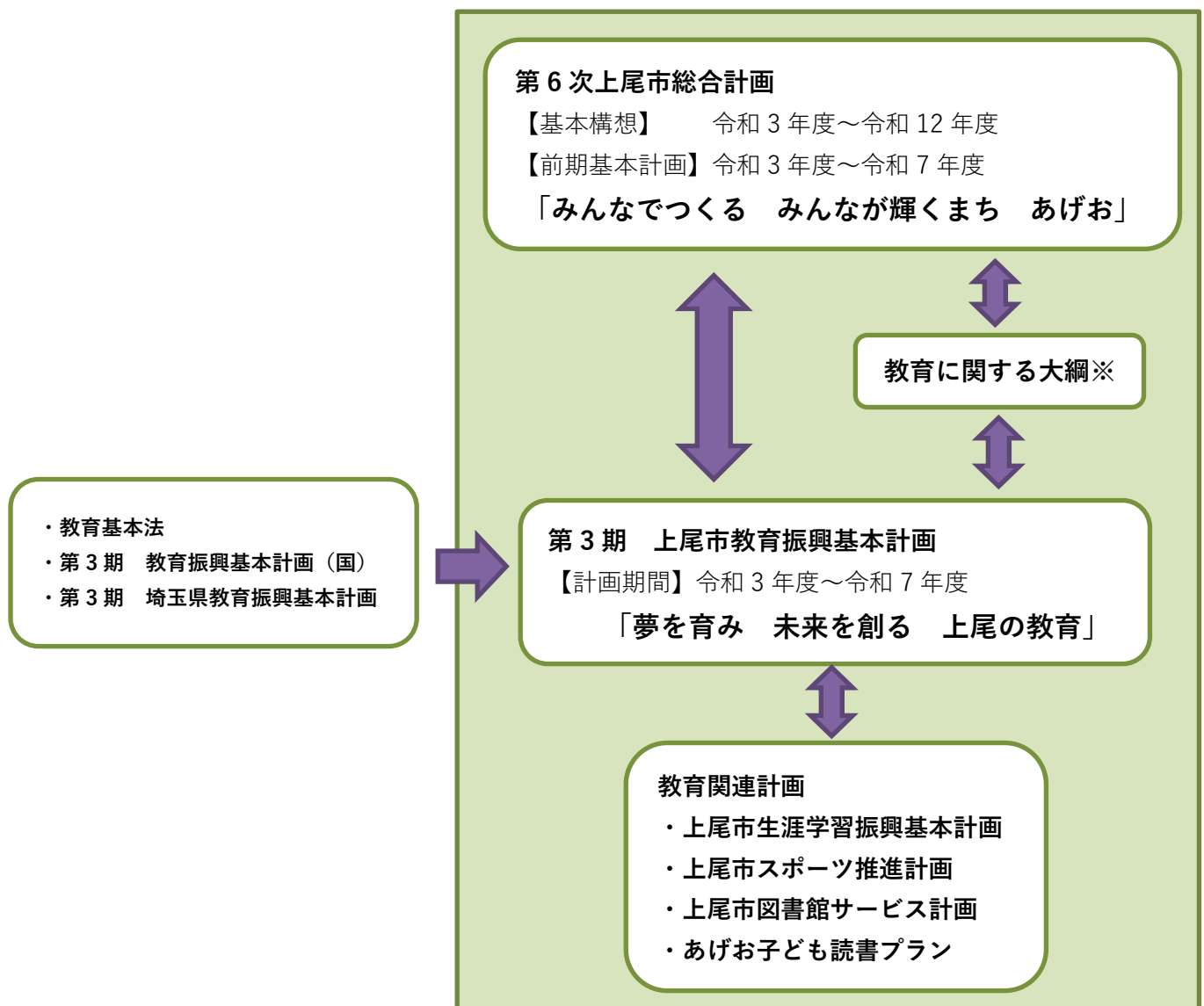
教育委員会をはじめ、学校や家庭、地域、多くの関係者の方々と共に「チーム上尾教育」として、「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の実現に向けて、教育の振興を図ってまいります。

(2) 上尾市教育振興基本計画の位置付け

本計画は、教育基本法第 17 条第 2 項の規定に基づき、平成 30(2018)年 6 月に策定された国の第 3 期教育振興基本計画（平成 30(2018)年度から令和 4(2022)年度）及び令和元(2019)年 7 月に策定された第 3 期埼玉県教育振興基本計画（平成 31(2019)年度から令和 5(2023)年度）を参酌し、本市の実情に応じた教育の振興のための施策を総合的かつ計画的に推進するために定める基本的な計画です。

また、本計画は「第 6 次上尾市総合計画」に示す上尾市の将来都市像「みんなでつくる みんなが輝くまち あげお」を実現するための教育分野における計画であり、本市の教育関連計画においては、最上位に位置付けられます。

上尾市教育委員会は、本計画に基づき年度ごとに重点施策を策定し、事業に取り組みます。



※「教育に関する大綱」とは、市長が総合教育会議において教育委員会と協議・調整を尽くし、教育に関する目標や施策の根本的な方針として定めるものです。

(3) 上尾市における教育の基本的な考え方

基本理念

上尾市では、平成23(2011)年度から、第1期計画で掲げた「夢・感動教育 あげお」の基本理念を第2期計画でも継承し、教育の振興に取り組んできました。

この基本理念は、第1期計画において、おおむね10年先を見通した基本理念としたことから、第3期計画では、第1期、第2期の理念を継承し新たな「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」を基本理念に掲げ、教育の振興に取り組んでいきます。

夢を育み 未来を創る 上尾の教育

夢を育み

急速に進展する社会において、将来に明るい希望を抱き、しっかりとした志を持って自己実現を目指すことのできる、知・徳・体の調和のとれた人間を育成する教育を実践します。

未来を創る

一人一人が社会の変化に主体的に向き合い、多種多様なつながりの中で、互いの価値観を認め、互いを尊重しながら、よりよい社会や豊かな人生を築き上げていくことのできる人間を育成する教育を実践します。

基本方針

基本理念「夢を育み 未来を創る 上尾の教育」の実現のため、本市の教育が目指す基本的な考え方として、次の3つの基本方針を定めます。

生きる力を育む

先の見えない変化の激しい時代を生き抜くため、自分の良さや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、知・徳・体の調和を図りつつ、公共の精神、感謝する心などを尊び、社会の一員として柔軟かつ的確に対応できる、自ら学び、考える、生きる力を育むことが重要です。

絆を育む

人口減少や少子高齢化の進展、国や地域を超えて世界的な結びつきが強くなっていく時代を生き抜くために、学校や家庭、地域、行政はもとより、企業や大学、関係団体など社会全体が連携・協働して一体となって取り組むことが必要です。郷土への愛着と誇りを大切にし、より良い社会をつくっていくためには、一人一人が、教育に対する関心を高め、主体的に教育に参画し、市民の絆を育むことが重要です。

学ぶ喜びを育む

学ぶことは、人々に楽しさや満足感、達成感などの喜びを与えてくれます。学ぶことによって得た喜びは、学び続けることへのきっかけとなり、人々の能力を向上させ、人生を豊かにします。また、一人一人が学んだことを社会に生かすことで、社会全体の発展につながります。全ての市民がいつでも、どこでも学ぶことができ、笑顔いっぱいの社会の実現を目指し、学ぶ喜びを育むことが重要です。

目標と施策

上尾市の教育の基本理念及び基本方針を踏まえて、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度の5年間をとおして実施する施策の目標や方向性などを示すものとして、10の目標を定めました。ⅠからⅩまでの目標のもとに、30の施策と98の主な取組を設定し様々な事業に取り組んでまいります。

Ⅰ 確かな学力の育成

創意工夫を生かして子供たちの確かな学力を育成します。

施策1 創意工夫を生かした教育指導の実施

- 1 確かな学力の定着と学力向上の推進
- 2 魅力ある学校づくりの推進

施策2 各学校種間の連携や小中一貫に向けた教育の推進

- 1 小中一貫を見据えた教育課程の編成
- 2 各学校種間の協力と連携の推進

施策3 ICT教育の推進

- 1 ICT機器を使用した新たな授業の創造
- 2 教職員のICT活用研修の充実

Ⅱ 豊かな心の育成

公共の精神、他者を思いやる気持ちや感謝する心など子供たちの豊かな心を育成します。いじめや不登校、非行・問題行動の防止などの課題に取り組めます。

- 施策1 豊かな心を育む教育の推進
 - 1 道徳教育の充実
 - 2 特別活動・部活動の充実
 - 3 体験活動の充実
 - 4 読書活動の推進
 - 5 ボランティア・福祉教育の充実
- 施策2 生徒指導の充実
 - 1 生徒指導体制の充実
 - 2 総合的な不登校対策の推進
 - 3 いじめ・暴力行為防止対策の推進
 - 4 非行・問題行動防止対策の推進
- 施策3 人権教育の推進
 - 1 人権教育推進体制の充実
 - 2 人権感覚育成プログラムの活用
 - 3 人権教育研修の充実
 - 4 啓発活動の推進

Ⅲ 健やかな体の育成

健康の保持・増進や体力向上などにより、健やかな体を育成します。

- 施策1 児童生徒の体力向上
 - 1 体育授業の充実
 - 2 児童生徒の体力の向上
 - 3 生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する資質の育成
 - 4 持続可能な運動部活動の運営
- 施策2 学校保健の充実
 - 1 保健教育の推進
 - 2 保健管理の推進
 - 3 学校保健組織活動の推進
- 施策3 食育の推進・学校給食の充実
 - 1 食に関する指導の充実
 - 2 学校給食の充実
 - 3 学校給食の衛生管理の徹底

Ⅳ 自立する力の育成

社会や環境の変化に主体的に対応できる自立する力を育成します。

- 施策1 キャリア教育の充実
 - 1 キャリア教育の推進
 - 2 中学校での進路指導体制の充実

V 多様なニーズに対応した教育の推進

障害のある子供の学習環境の整備を計画的に進めるとともに、「多様な学びの場」の充実を図るなど、障害のある子供への支援・指導の充実を図ります。

- 施策 1 特別支援教育の推進
 - 1 特別支援教育体制の充実
 - 2 特別支援学校教諭免許状の取得促進
 - 3 インクルーシブ教育の推進
- 施策 2 学校教育相談の充実
 - 1 教育相談体制の充実
 - 2 学校適応指導教室の充実
 - 3 就学相談の充実
 - 4 学校・教育センターの連携推進
- 施策 3 就学支援の充実
 - 1 進学に対する支援
 - 2 就学に対する援助
- 施策 4 グローバル化に対応する教育の推進
 - 1 伝統文化を尊重する教育の推進
 - 2 外国語教育の推進
 - 3 持続可能な循環型社会の実現のための教育の推進
 - 4 日本語指導が必要な児童生徒への教育支援

VI 質の高い学校教育のための環境の充実

子供たちの教育環境を整備・充実するとともに、教職員の資質向上を図り、質の高い学校教育を推進します。

また、子供たちを災害・犯罪から守るための安全対策を講じます。

- 施策 1 教職員の資質・能力の向上
 - 1 教職員の研修の充実
 - 2 人事評価制度の活用
 - 3 教職員のサービスの厳正と事故防止の徹底
 - 4 教職員の健康管理・メンタルヘルスの推進
- 施策 2 学校経営の改善・充実
 - 1 学校評価の活用
 - 2 特色ある教育課程の編成・実施
 - 3 コミュニティ・スクールの充実
 - 4 学校における働き方改革の推進
- 施策 3 学校環境の整備・充実
 - 1 施設老朽化対策の推進
 - 2 学校図書館図書・教材の整備・充実
- 施策 4 学校安全の推進

- 1 生活安全・防犯教育の推進
- 2 交通安全教育の推進
- 3 防災教育の推進
- 4 学校安全管理の徹底
- 5 通学路安全対策の推進
- 6 地域ぐるみの学校安全体制の整備

Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上

社会全体で教育に取り組む気運を高め、コミュニティ・スクールや学校応援団など、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進します。

- 施策1 学校・家庭・地域が連携した教育活動の推進
- 1 「学校応援団」の活動の充実
 - 2 コミュニティ・スクールの充実
 - 3 PTA 活動の活性化の推進
 - 4 学校・家庭・地域・関係機関の連携推進
- 施策2 家庭教育の充実
- 1 家庭教育推進活動の実施
 - 2 親の学習の推進
- 施策3 幼児教育の充実
- 1 幼児教育推進協議会の充実
 - 2 幼・保・小連携合同研修会の推進

Ⅷ 生涯にわたる学びの推進

市民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな暮らしを送ることのできる生涯学習社会の実現のために、すべての市民がどのような状況下でも、個人の望む学びを継続できるよう、市民の生涯学習活動に対し、様々な角度から支援を行う体制を整備していきます。

- 施策1 学び合い、共に支える社会の実現
- 1 生涯学習機会の提供
 - 2 地域住民の交流促進
 - 3 生涯学習指導者・ボランティアの育成
 - 4 人権教育の推進
- 施策2 生涯学習の「場」と「推進体制」の整備
- 1 生涯学習推進体制の整備
 - 2 生涯学習活動の支援
 - 3 生涯学習環境の整備
- 施策3 未来へ向けた持続可能な生涯学習
- 1 情報メディアとの連携
 - 2 産学官民の連携
 - 3 未来へつなぐ

施策4 図書館運営の充実

- 1 基本的機能の充実
- 2 多様なニーズに応えるサービスの提供
- 3 市民の学びと活動を支援
- 4 時代に合わせた環境の整備

IX 文化芸術の振興

多様な文化芸術活動を支援するとともに、貴重な文化財の保存・活用に取り組みます。

施策1 文化芸術の振興

- 1 文化芸術活動の推進
- 2 文化芸術活動の場の充実

施策2 文化財の保護

- 1 文化財の調査と指定・登録及び保存
- 2 歴史資料の収集・保存
- 3 無形民俗文化財の継承と活動支援
- 4 文化財・歴史資料の活用
- 5 「上尾の摘田・畑作用具」の保存・活用

X 健康で活力に満ちたスポーツ活動の推進

生涯にわたり心身ともに健康で活力に満ちた生活を営むため、スポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会と場の提供に取り組みます。

施策1 誰もがスポーツを楽しめる環境の充実

- 1 スポーツ施設の整備と効率的な管理運営
- 2 学校開放施設の整備

施策2 誰もがスポーツを楽しめる機会の充実

- 1 各種スポーツ大会の開催
- 2 スポーツにふれあう機会の創出
- 3 「観るスポーツ」の機会の提供
- 4 スポーツ情報の提供
- 5 共生社会の実現

施策3 地域におけるスポーツ活動の活性化の推進

- 1 スポーツ推進委員活動の充実
- 2 スポーツ指導者の育成支援
- 3 スポーツ団体の活動支援

5 教育委員会 会議

(1) 令和5年度 教育委員会会議の開催状況

定例会・臨時会	開催日時		場 所	出席 委員数
令和5年4月定例会	令和5年4月20日(木)	9:30~10:37	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年5月定例会	令和5年5月25日(木)	9:30~11:00	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年6月定例会	令和5年6月22日(木)	9:00~9:45	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年7月定例会	令和5年7月21日(金)	9:00~9:50	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年第2回臨時会	令和5年8月3日(木)	9:30~15:08	上尾市役所 教育委員室	5人
令和5年8月定例会	令和5年8月22日(火)	9:00~9:45	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年9月定例会	令和5年9月28日(木)	9:00~10:35	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年第3回臨時会	令和5年10月10日(火)	17:00~17:15	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年10月定例会	令和5年10月25日(水)	9:00~9:53	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年11月定例会	令和5年11月22日(水)	14:30~15:23	上尾市役所 教育委員室	6人
令和5年12月定例会	令和5年12月22日(金)	9:00~10:04	上尾市役所 教育委員室	6人
令和6年1月定例会	令和6年1月25日(木)	9:30~11:00	上尾市役所 教育委員室	6人
令和6年第1回臨時会	令和6年2月7日(水)	9:00~10:05	上尾市役所 教育委員室	6人
令和6年2月定例会	令和6年2月22日(木)	13:30~15:30	上尾市役所 教育委員室	6人
令和6年3月定例会	令和6年3月22日(金)	13:00~14:45	上尾市役所 教育委員室	6人

(2) 令和5年度 教育委員会議決案件

議案番号	議案名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第20号	上尾市スポーツ推進審議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議決第 20号	令和5年 4月20日
議案第21号	上尾市幼児教育推進協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 21号	
議案第22号	上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 22号	
議案第23号	上尾市学校給食運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 23号	
議案第24号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 24号	令和5年 5月25日
議案第25号	上尾市幼児教育推進協議会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議決第 25号	
議案第26号	上尾市学校給食運営委員会委員の任命について	全員一致 原案可決	議決第 26号	
議案第27号	令和5年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 27号	
議案第28号	上尾市社会教育委員の任命について	全員一致 原案可決	議決第 28号	令和5年 6月22日
議案第29号	上尾市公民館運営審議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議決第 29号	
議案第30号	上尾市立人権教育集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 30号	
議案第31号	上尾市人権教育推進協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 31号	
議案第32号	上尾市図書館協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議決第 32号	
議案第33号	上尾市就学支援委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 33号	
議案第34号	上尾市不登校対策推進委員会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 34号	
議案第35号	上尾市学校給食実施規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 35号	令和5年 7月21日
議案第36号	上尾市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議決第 36号	
議案第37号	令和6年度使用小学校教科用図書の採択について	全員一致 原案可決	議決第 37号	令和5年 8月3日
議案第38号	令和4年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 38号	令和5年 8月22日
議案第39号	令和6年度当初教職員人事異動方針について	全員一致 原案可決	議決第 39号	令和5年 9月28日
議案第40号	県費負担教職員の任免その他の進退に係る内申について	全員一致 原案可決	議決第 40号	令和5年 10月10日

議案番号	議案名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第41号	上尾市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 41号	令和5年 10月25日
議案第42号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 42号	
議案第43号	令和6年度当初給食調理員人事異動方針について	全員一致 原案可決	議決第 43号	令和5年 11月22日
議案第44号	令和5年度教育に関する事務の管理及び執行の状況について	全員一致 原案可決	議決第 44号	
議案第45号	令和5年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 45号	
議案第46号	上尾市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 46号	令和5年 12月22日
議案第47号	上尾市教育委員会の権限に属する事務の決裁に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致 原案可決	議決第 47号	
議案第1号	上尾市学校給食実施規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 1号	令和6年 1月25日
議案第2号	上尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議決第 2号	
議案第3号	上尾市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議決第 3号	
議案第4号	令和5年度上尾市一般会計補正予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 4号	令和6年 2月7日
議案第5号	令和6年度上尾市一般会計予算に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 5号	
議案第6号	上尾市立平方北小学校再編検討協議会条例の制定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 6号	
議案第7号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 7号	
議案第8号	上尾市民体育館条例及び上尾市平塚サッカー場条例の一部を改正する条例の制定に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 8号	
議案第9号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 9号	
議案第10号	財産の取得に係る意見の申出について	全員一致 原案可決	議決第 10号	
議案第11号	令和6年度上尾市立小・中学校教育指導基本方針の策定について	全員一致 原案可決	議決第 11号	
議案第12号	令和6年度当初教職員人事異動に係る内申について	全員一致 原案可決	議決第 12号	
議案第13号	上尾市民体育館管理規則及び上尾市平塚サッカー場管理規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 13号	
議案第14号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 14号	
議案第15号	上尾市学校給食実施規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 15号	

議案番号	議案名	採決結果	議決番号	議決年月日
議案第 16 号	上尾市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	全員一致 原案可決	議決第 16 号	令和 6 年 3 月 22 日
議案第 17 号	上尾市教育委員会の権限に属する事務の決裁に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	全員一致 原案可決	議決第 17 号	
議案第 18 号	上尾市文化財保護審議会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議決第 18 号	
議案第 19 号	上尾市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について	全員一致 原案可決	議決第 19 号	
議案第 20 号	上尾市いじめ問題調査委員会委員の委嘱について	全員一致 原案可決	議決第 20 号	
議案第 21 号	上尾市学校運営協議会委員の任命について	全員一致 原案可決	議決第 21 号	
議案第 22 号	令和 6 年度上尾市教育行政重点施策の策定について	全員一致 原案可決	議決第 22 号	
議案第 23 号	上尾市学校施設更新計画実施計画の策定について	全員一致 原案可決	議決第 23 号	
議案第 24 号	上尾市人権教育推進プラン基本計画の改定について	全員一致 原案可決	議決第 24 号	
議案第 25 号	教育委員会事務局及び市立教育機関の職員に係る令和 6 年度当初人事異動について	全員一致 原案可決	議決第 25 号	

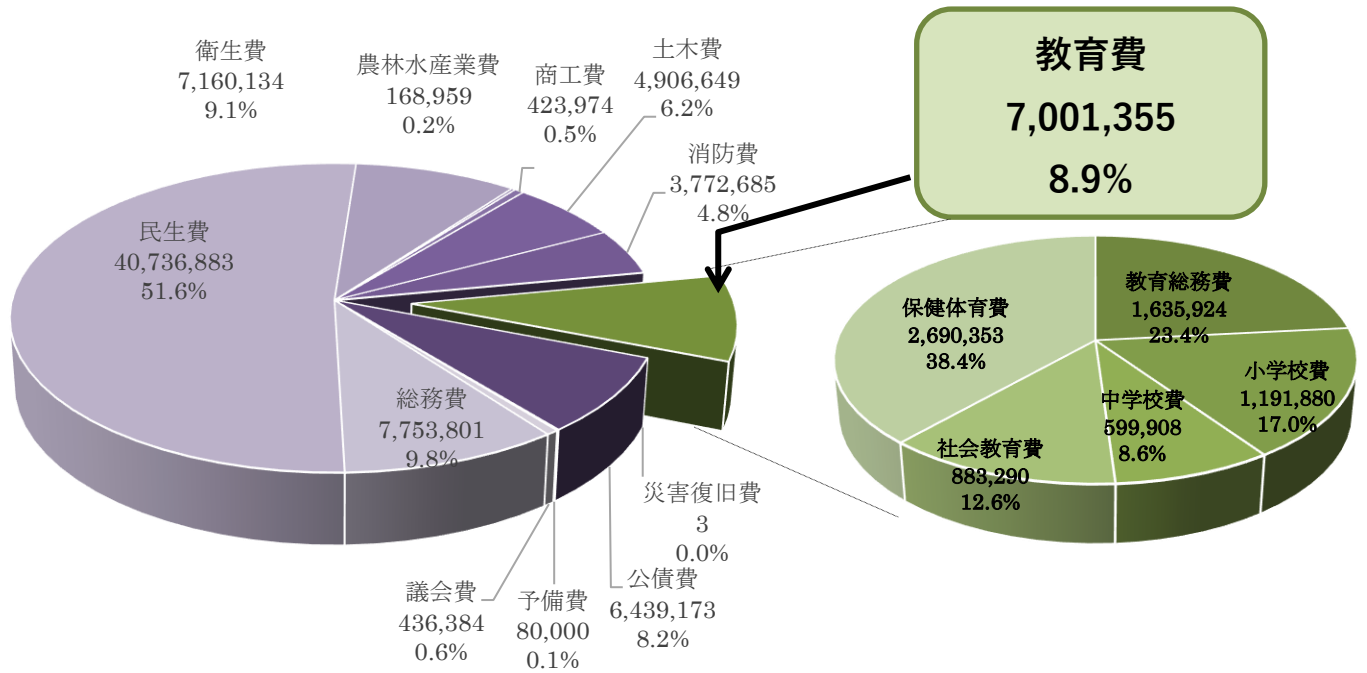
6 令和5年度教育委員会委員の主な活動

月 日	件 名	場 所
令和5年4月3日	令和5年度新採用・転入教職員等着任式	上尾小学校
4月10日	市立小・中学校入学式	各小・中学校
4月20日	教育委員会4月定例会	上尾市役所
4月27日	上尾・桶川・伊奈教育委員会連絡協議会総会	桶川東公民館
5月8日	埼玉県南部地区教育委員会連合会定期総会	オンライン
5月16日	埼玉縣市町村教育委員会連合会総会（13：30～）	羽生市産業文化ホール
5月25日	教育委員会5月定例会	上尾市役所
5月26日	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会	加須文化・学習センター 「パストラル加須」
6月6日	民間スイミングスクールを活用した水泳授業視察	スウィン大教スイミング スクール大宮東
6月7日	民間スイミングスクールを活用した水泳授業視察	コナミスポーツ北上尾
6月22日	教育委員会6月定例会	上尾市役所
7月12日	埼玉縣市町村教育委員会教育委員研究協議会	埼玉会館
7月21日	教育委員会7月定例会	上尾市役所
7月28日	中学校吹奏楽演奏会	文化センター
8月3日	教育委員会第2回臨時会	上尾市役所
8月4日	埼玉県コミュニティ・スクールフォーラム	オンライン
8月22日	教育委員会8月定例会	上尾市役所
8月27日	あげおdeからだ元気フェスタ	市民体育館
9月7日	市町村教育委員研究協議会	オンライン
9月28日	教育委員会9月定例会	上尾市役所
10月8日	市民体育祭	上尾運動公園
10月17日	委嘱学習指導研究発表会	東町小学校
10月25日	教育委員会10月定例会／総合教育会議	上尾市役所
	委嘱学習指導研究発表会	上尾小学校、南中学校
10月31日	委嘱学習指導研究発表会	富士見小学校、太平中学校
11月9日	委嘱学習指導研究発表会	鴨川小学校、瓦葺中学校
11月19日	上尾シティハーフマラソン大会	上尾運動公園
11月21日	上尾市小・中学校音楽会	上尾市文化センター
11月22日	教育委員会11月定例会	上尾市役所
11月28日	委嘱学習指導研究発表会	大谷小学校、大石南小学校
12月22日	教育委員会12月定例会	上尾市役所

月 日	件 名	場 所
12 月 24 日	上尾市自然学習館展示室内覧会	自然学習館
12 月 26 日	上尾市いじめ防止子供サミット	富士見小学校
令和 6 年 1 月 7 日	上尾市二十歳のつどい	上尾市文化センター
1 月 24 日	委嘱学習指導研究発表会	中央小学校、瓦葺小学校
1 月 25 日	教育委員会 1 月定例会	上尾市役所
2 月 7 日	教育委員会第 1 回臨時会／総合教育会議	上尾市役所
2 月 11 日	上尾市民駅伝競走大会	上尾運動公園
2 月 22 日	教育委員会 2 月定例会	上尾市役所
3 月 15 日	中学校卒業証書授与式	各中学校
3 月 22 日	小学校卒業証書授与式	各小学校
	教育委員会 3 月定例会	上尾市役所

7 教育予算

令和6年度 上尾市一般会計予算（当初） [単位：千円]



(1) 令和6年度 上尾市一般会計歳出予算（当初） 【目的別】 (単位：千円)

	令和6年度		令和5年度		比較増減 (C) [(A) - (B)]	増減率 (%) [(C)/(B) * 100]
	予算額 (A)	構成比 (%)	予算額 (B)	構成比 (%)		
議会費	436,384	0.6	425,993	0.6	10,391	2.4
総務費	7,753,801	9.8	7,063,540	9.6	690,261	9.8
民生費	40,736,883	51.6	36,900,058	50.2	3,836,825	10.4
衛生費	7,160,134	9.1	6,884,057	9.4	276,077	4.0
農林水産業費	168,959	0.2	160,135	0.2	8,824	5.5
商工費	423,974	0.5	440,490	0.6	-16,516	-3.7
土木費	4,906,649	6.2	4,823,734	6.6	82,915	1.7
消防費	3,772,685	4.8	3,623,448	4.9	149,237	4.1
教育費	7,001,355	8.9	6,439,336	8.8	562,019	8.7
災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	0
公債費	6,439,173	8.2	6,619,206	9.0	-180,033	-2.7
予備費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0
合計	78,880,000	100.0	73,460,000	100.0	5,420,000	7.4

※各項目の構成比は小数点第2位以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になりません。

(2) 令和6年度 教育費歳出予算内訳 (当初)

(単位：千円)

	令和6年度	令和5年度	比較増減	対前年度比(%)
○教育総務費	1,635,924	1,256,424	379,500	30.20
教育委員会費	4,627	4,606	21	0.46
事務局費	1,161,126	960,851	200,275	20.84
教育指導費	467,055	288,272	178,783	62.02
教育センター運営費	3,116	2,695	421	15.62
○小学校費	1,191,880	1,168,923	22,957	1.96
学校管理費	1,104,576	1,082,816	21,760	2.01
教育振興費	87,304	86,107	1,197	1.39
○中学校費	599,908	671,711	▲ 71,803	▲ 10.69
学校管理費	542,502	609,189	▲ 66,687	▲ 10.95
教育振興費	57,406	62,522	▲ 5,116	▲ 8.18
○社会教育費	883,290	855,101	28,189	3.30
社会教育総務費	183,052	169,897	13,155	7.74
公民館費	219,929	229,868	▲ 9,939	▲ 4.32
図書館費	452,226	401,569	50,657	12.61
子どもの読書活動推進費	8,628	4,520	4,108	90.88
集会所運営費	11,656	10,679	977	9.15
文化財保護費	6,685	37,209	▲ 30,524	▲ 82.03
市史編さん費	1,114	1,359	▲ 245	▲ 18.03
○保健体育費	2,690,353	2,487,177	203,176	8.17
保健体育総務費	371,438	365,563	5,875	1.61
学校給食費	1,382,031	1,267,562	114,469	9.03
共同調理場運営費	794,888	711,098	83,790	11.78
社会体育費	56,159	64,458	▲ 8,299	▲ 12.88
スポーツ施設費	85,837	78,496	7,341	9.35
合 計	7,001,355	6,439,336	562,019	8.73

(3) 令和6年度 教育予算主要事業概要

教育総務費

事務局費

学校施設の延命利用を検討するための躯体の健全性調査に係る経費、各学校の計画的かつ効率的な更新に係る経費のほか、民間スイミングスクールを活用した水泳授業モデル事業の実施に係る経費

(単位：千円)

事業名	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額
学校施設更新計画推進事業 (校舎等更新設計委託)	91,188 (85,631)	49,262 (-)
民間スイミングスクールを活用した水泳授業モデル事業(実施校を拡大)	56,718	27,970

教育指導費

スクールロイヤーの活用に係る経費、児童生徒の指導に係る経費のほか、中学校部活動の地域移行などに係る経費

(単位：千円)

事業名	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額
スクールロイヤー活用事業 (学校で発生する諸問題に関するスクールロイヤーによる助言等の委託)	1,337	-
指導方法改善事業 (指導書の改訂による新規購入) (デジタル採点システム導入)	207,400 (163,525) (1,210)	44,937 (-) (-)
部活動地域移行推進事業 (推進協議会委員の増員) (部活動外部指導員の増員) (イングリッシュサロン(英語クラブ)の設立【政策企画】)	18,438 (129) (3,740) (13,329)	4,108 (87) (2,951) (-)

教育センター運営費

学校適応指導教室分室の設置などに係る経費

事業名	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額
不登校対策事業 (学校適応指導教室分室の設置)	1,356 (113)	1,058 (-)

小学校費・中学校費

学校管理費

安全な給食提供環境整備のための小・中学校の給食配膳室エアコン設置に係る経費のほか、小・中学校のICT端末などに係る経費

(単位：千円)

事業名	令和 6 年度 予算額	令和 5 年度 予算額
小学校管理運営事業 (給食配膳室にエアコンを設置)	654,955 (12,320)	746,211 (-)
小学校コンピュータ整備事業	449,025	336,013
中学校管理運営事業 (給食配膳室にエアコンを設置)	338,433 (6,325)	359,275 (-)
中学校コンピュータ整備事業	195,012	214,740

保健体育費

学校給食費・共同調理場運営費

小・中学校給食の効率的な管理運営に係る経費のほか、物価高騰相当分の市費補填に係る経費

(単位：千円)

事業名	令和 6 年度 予算額	令和 5 年度 予算額
小学校給食管理運営事業 (学校給食費公会計管理システムの導入) (小学校給食の賄材料費について、児童分の物価高騰相当分を市費で補填)	691,646 (7,986) (72,942)	607,066 (-) (-)
中学校給食共同調理場管理運営事業 (中学校給食の賄材料費について、生徒分の物価高騰相当分を市費で補填)	473,087 (31,596)	442,146 (-)

社会体育費

スポーツ健康都市宣言を踏まえたスポーツ・健康づくりの取組に係る経費

(単位：千円)

事業名	令和 6 年度 予算額	令和 5 年度 予算額
スポーツ大会・教室等開催事業	26,258	36,290
スポーツ活動推進事業	5,290	6,072

8 教育費決算

(1) 令和5年度教育費決算 節別内訳

節名		教育費合計	教育総務費	小学校費
1節	報酬	426,888,064	289,605,744	0
2節	給料	712,441,087	202,091,096	0
3節	職員手当等	487,447,022	211,792,885	0
4節	共済費	197,494,256	70,568,588	0
5節	災害補償費	0	0	0
6節	恩給退職年金	0	0	0
7節	報償費	14,956,191	4,722,280	1,530,256
8節	旅費	10,454,871	8,537,345	0
9節	交際費	83,600	83,600	0
10節	需用費	1,785,045,331	9,873,989	410,537,007
	消耗品費	180,942,223	9,332,571	65,654,061
	燃料費	38,777,431	0	1,414,871
	食糧費	394,268	7,250	0
	印刷製本費	6,734,527	514,588	1,990,553
	光熱水費	458,171,149	0	260,594,992
	修繕料	136,200,814	18,000	80,882,530
	賄材料費	961,433,071	0	0
	飼料費	0	0	0
	医薬材料費	2,391,848	1,580	0
11節	役務費	90,543,163	16,392,846	29,082,262
12節	委託料	1,229,418,073	352,343,178	143,400,019
13節	使用料及び賃借料	468,213,187	12,421,651	279,898,918
14節	工事請負費	269,169,400	0	75,521,600
15節	原材料費	1,976,855	0	1,186,817
16節	公有財産購入費	0	0	0
17節	備品購入費	171,587,440	0	51,626,600
18節	負担金、補助及び交付金	88,994,662	13,150,042	5,225,000
19節	扶助費	121,127,955	0	37,606,561
20節	貸付金	5,540,000	5,540,000	0
21節	補償、補てん及び賠償金	444,729	444,729	0
22節	償還金・利子及び割引料	0	0	0
23節	投資及び出資金	0	0	0
24節	積立金	4,961	0	0
25節	寄附金	0	0	0
26節	公課費	0	0	0
27節	繰出金	0	0	0
合計		6,081,830,847	1,197,567,973	1,035,615,040

(単位：円)

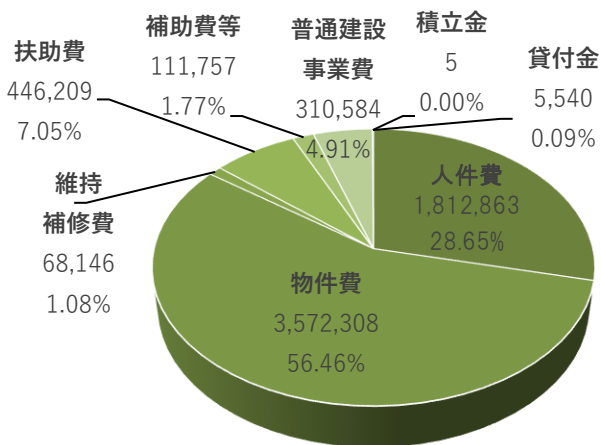
中学校費	社会教育費	保健体育費	節名	
0	47,453,978	89,828,342	報酬	1節
4,372,800	144,179,651	361,797,540	給料	2節
2,338,458	88,391,529	184,924,150	職員手当等	3節
1,404,618	46,264,937	79,256,113	共済費	4節
0	0	0	災害補償費	5節
0	0	0	恩給退職年金	6節
1,306,157	6,298,726	1,098,772	報償費	7節
0	1,338,414	579,112	旅費	8節
0	0	0	交際費	9節
199,679,247	55,541,411	1,109,413,677	需用費	10節
43,477,312	12,383,594	50,094,685	消耗品費	
1,468,228	339,571	35,554,761	燃料費	
0	137,047	249,971	食糧費	
1,037,486	1,874,316	1,317,584	印刷製本費	
121,960,005	33,701,588	41,914,564	光熱水費	
31,736,216	7,091,260	16,472,808	修繕料	
0	0	961,433,071	賄材料費	
0	0	0	飼料費	
0	14,035	2,376,233	医薬材料費	
16,890,437	9,648,857	18,528,761	役務費	11節
124,352,433	251,170,323	358,152,120	委託料	12節
117,848,143	45,885,027	12,159,448	使用料及び賃借料	13節
44,613,800	121,539,500	27,494,500	工事請負費	14節
506,238	0	283,800	原材料費	15節
0	0	0	公有財産購入費	16節
35,169,518	33,257,712	51,533,610	備品購入費	17節
6,907,000	8,247,293	55,465,327	負担金、補助及び交付金	18節
28,774,943	0	54,746,451	扶助費	19節
0	0	0	貸付金	20節
0	0	0	補償、補てん及び賠償金	21節
0	0	0	償還金・利子及び割引料	22節
0	0	0	投資及び出資金	23節
0	4,961	0	積立金	24節
0	0	0	寄附金	25節
0	0	0	公課費	26節
0	0	0	繰出金	27節
584,163,792	859,222,319	2,405,261,723	合計	

(2) 令和5年度教育費決算 性質別歳出内訳及び財源内訳

(単位：千円)

	総額	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	
							体育施設費等	学校給食費
人件費	1,812,863	424,703	321,690	90,962	0	326,155	67,824	581,529
物件費	3,572,308	133,199	1,020,204	574,479	0	398,707	82,813	1,362,906
維持補修費	68,146	0	59,455	506	0	6,524	1,661	0
扶助費	446,209	0	10,708	5,714	375,096	0	0	54,691
補助費等	111,757	27,191	12,996	15,245	0	15,343	21,180	19,802
普通建設事業費	310,584	0	80,857	45,953	0	125,186	24,257	34,331
積立金	5	0	0	0	0	5	0	0
投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0	0
貸付金	5,540	5,540	0	0	0	0	0	0
繰出金	0	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	6,327,412	590,633	1,505,910	732,859	375,096	871,920	197,735	2,053,259
国庫支出金	11,506	0	6,470	4,036	0	1,000	0	0
都道府県支出金	34,271	0	4,157	14,075	0	15,904	0	135
使用料手数料	19,053	0	405	119	0	17,646	883	0
分担金・負担金・寄付金	3,600	0	0	100	0	1,000	2,500	0
財産収入	5	0	0	0	0	5	0	0
繰入金	12,185	4,000	500	1,000	0	4,210	0	2,475
諸収入	759,005	0	2,286	0	0	4,219	302	752,198
繰越金	636	0	0	0	0	0	0	636
地方債	136,100	0	25,800	17,700	0	92,600	0	0
一般財源等	5,351,051	586,633	1,466,292	695,829	375,096	735,336	194,050	1,297,815

〔出典：令和5年度 地方財政状況調査（11表）〕



人件費：報酬、給料、手当等、一定の勤務に対する対価、報酬として地方公共団体から支払われる一切の経費。

物件費：人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の地方公共団体が支出する消費的性質の経費の総称で、旅費、教育委員会交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費等をいう。

維持補修費：地方公共団体が管理する公共用又は公用施設の効用を維持するための経費をいう。

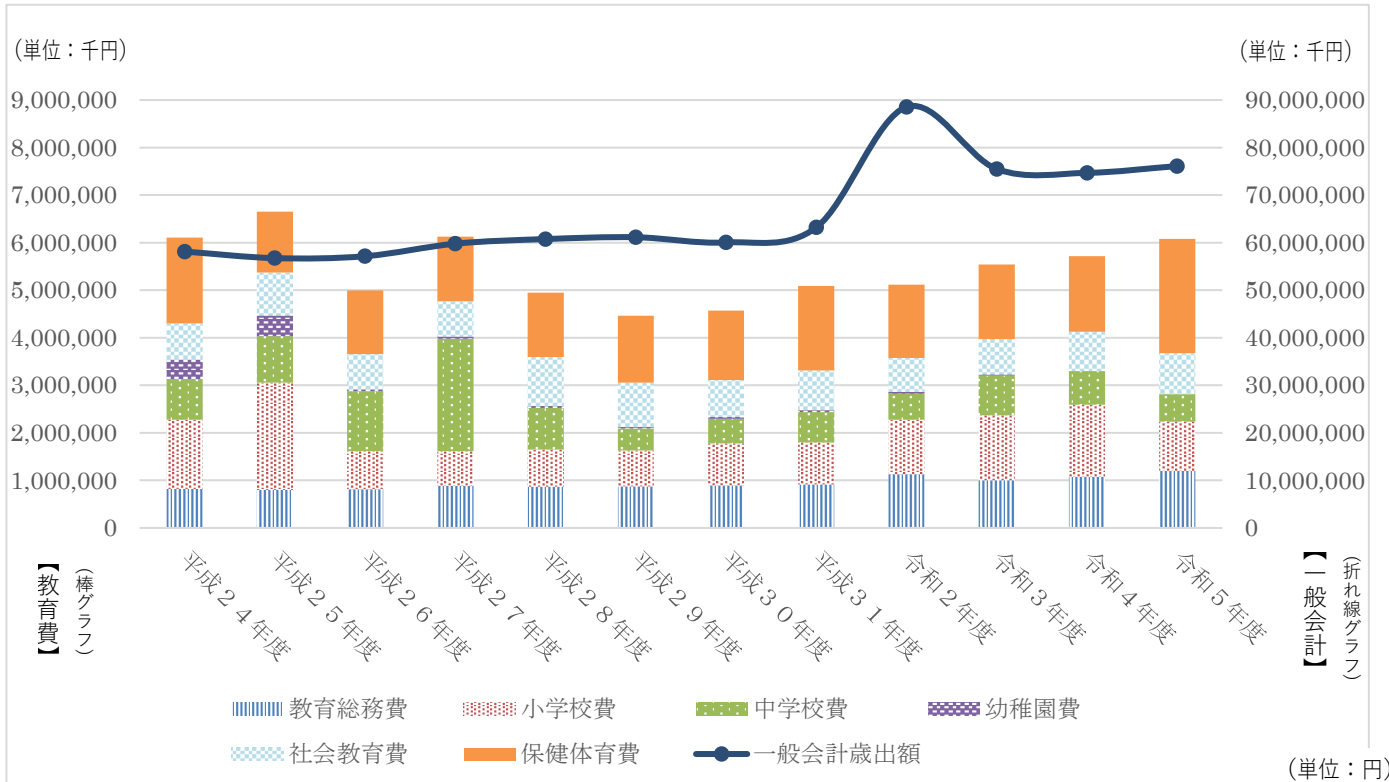
扶助費：地方公共団体が法律に基づいて支給する費用及び地方公共団体が単独で行う各種扶助の支出額をいう。教育費では就学援助費等が該当する。

補助費等：報償費のうち報償金及び賞賜金、役務費のうち保険料、物件費に計上されない委託料、負担金補助及び交付金、公課費などをいう。

普通建設事業費：投資的経費の代表的なもので、道路、橋りょう、学校などの建設・大規模修繕等に要する経費。

※各項目の構成比は小数点第3位以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になりません。

(3) 一般会計・教育費決算額の推移



	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費	教育費合計
平成24年度	819,813,863	1,456,855,814	853,389,327	414,235,320	757,720,791	1,804,060,341	6,106,075,456
平成25年度	801,523,529	2,254,628,053	977,534,198	438,384,809	902,227,036	1,277,591,159	6,651,888,784
平成26年度	812,654,870	803,428,888	1,255,599,989	45,316,144	741,165,307	1,337,513,546	4,995,678,744
平成27年度	891,274,929	721,890,436	2,368,384,648	41,896,207	744,491,822	1,356,204,967	6,124,143,009
平成28年度	869,678,457	779,925,898	872,788,591	45,662,721	1,026,487,482	1,355,998,868	4,950,542,017
平成29年度	878,306,580	752,803,440	462,923,852	34,730,407	926,185,004	1,410,338,035	4,465,287,318
平成30年度	898,242,842	875,864,834	523,574,041	35,149,360	775,170,758	1,465,261,069	4,573,262,904
平成31年度	913,884,663	881,844,548	643,791,037	40,459,464	833,516,766	1,778,823,958	5,092,320,436
令和2年度	1,128,599,107	1,148,273,588	546,848,507	34,262,068	715,115,193	1,541,057,078	5,114,155,541
令和3年度	1,003,758,709	1,366,211,772	832,673,655	26,259,862	741,304,608	1,567,576,615	5,537,785,221
令和4年度	1,077,902,419	1,515,507,184	706,273,138	204,189	824,685,725	1,588,382,132	5,712,954,787
令和5年度	1,197,567,973	1,035,615,040	584,163,792	0	859,222,319	2,405,261,723	6,081,830,847

(単位：円)

	一般会計歳出額	教育費 合計	構成比 (%)	増減率 (%)
平成24年度	58,132,713,835	6,106,075,456	10.5	▲18.02
平成25年度	56,752,202,004	6,651,888,784	11.72	8.94
平成26年度	57,151,023,517	4,995,678,744	8.74	▲24.90
平成27年度	59,788,838,359	6,124,143,009	10.24	22.59
平成28年度	60,757,521,838	4,950,542,017	8.15	▲19.16
平成29年度	61,146,034,630	4,465,287,318	7.30	▲9.80
平成30年度	60,048,138,478	4,573,262,904	7.62	2.42
平成31年度	63,221,403,440	5,092,320,436	8.05	11.35
令和2年度	88,553,669,766	5,114,155,541	5.78	0.43
令和3年度	75,496,989,731	5,537,785,221	7.34	8.28
令和4年度	74,686,710,150	5,712,954,787	7.65	3.16
令和5年度	76,110,326,080	6,081,830,847	7.99	6.46

第2章

学 校 教 育

令和 6 年度上尾市教育委員会紹介パネル

第 3 期上尾市教育振興基本計画（令和 3 年度～令和 7 年度）

夢を育み 未来を創る 上尾の教育

3つの基本方針
生きる力を育む 絆を育む 学ぶ喜びを育む

10の基本目標
I 確かな学力の育成 II 豊かな心の育成 III 健やかな体の育成 IV 自立する力の育成
V 多様なニーズに対応した教育の推進 VI 質の高い学校教育のための環境の充実 VII 家庭・地域の教育力の向上
VIII 生涯にわたる学びの推進 IX 文化芸術の振興 X 健康で活力に満ちたスポーツ活動の推進

◆目標実現のために以下の 6 つの重点を中心に取り組みます◆

あげお学びのイノベーション

ICT端末の効果的な活用

- 学習eポータル
- 授業支援クラウド
- AI型ドリル
- 生成AI

個別最適な学び
協働的な学び

デジタル・シティズンシップ教育

- 自律的にデジタル社会に関わる力
- 望ましいメディアバランス
- 「事例で学ぶNetモラル」

2nd GIGA
「探る」

グローバル化に対応する教育

英語教育の推進

- 日常的な環境づくり
- 教育課程特例校「英語活動」
- 小中9年間を見通した英語教育
- ALTの全校配置

国際理解教育の推進

- 中学生海外派遣事業
- 海外の学校とのオンライン交流
- 中学校英語弁論大会

地域と一体となった教育

家庭・地域・関係機関等との連携

- コミュニティ・スクールの発展
- 「学校応援団」の活動の充実
- 児童生徒の安全確保

計画的な**部活動の地域移行**

- アッビー部活動コーチ等の派遣
- 休日の地域クラブ活動の運営体制の構築
- 英語クラブ「イングリッシュサロン」の開設

いじめの防止、不登校の減少

いじめ防止の取組

- 定期的なアンケートや面談によるいじめの積極的認知
- 上尾市いじめ防止子供サミット

「いじめ
見逃し0」

不登校の減少に向けた取組

- 校内支援ルームの拡充
- 適応指導教室の拡充
- おやサテライトの開設

安心して
居場所づくり

小中一貫教育の推進

全小・中学校で推進する取組

- 小中9年間を見通した教育目標・目指すことへの姿
- 学びがつながるカリキュラム編成
- 地域や保護者との連携協力

各中学校区の特色を生かした取組

- 学習や生活面での連携
- 相互乗り入れ授業
- 児童生徒の合同活動
- 教職員の合同研修

働き方改革

健康を意識した働き方の推進

- 勤務状況の把握
- 休暇等を取りやすい環境

教職員の**負担軽減**

- 多様な教職員サポート・スタッフ
- 各種取組の簡略化
- 行事のスリム化

心と体の健康

上尾市教育委員会 令和6年度

1 学校教育の指導の重点

(1) 上尾市教育指導目標

各学校は、自校で定めた「カリキュラム・マネジメント」に基づく授業改革を行い、児童生徒に次の資質・能力を育成する。

①生涯にわたり学習の基盤となる基礎的な知識及び技能

- ア 学ぶために必要な次の5つの力を育成する。
 - ①継続して学習する力
 - ②集中して学習する力
 - ③静かに学習する力
 - ④丁寧に学習する力
 - ⑤分からないことを自分で調べる力
- イ 授業規律を確立する。
- ウ 個別学習や補習学習、反復学習や反転学習などを取り入れる。
- エ オンラインドリルを活用した習熟学習を積極的に行う。

②課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等

- ア 「見方・考え方」を軸にした授業改善を図る。
- イ 見通したり、振り返ったりする活動を充実させる。
- ウ 協働的な学びや問題発見・問題解決的な学習を積極的に取り入れる。
- エ ICTを活用した思考を深める学習活動を積極的に導入する。

③学びに向かう力、人間性等の涵養

- ア 非認知能力（自制心、自己効力感、勤勉性等）を高める。
- イ 学んだことの意義を実感できる学習活動や評価の工夫を進める。
- ウ 教科横断的な学習（ESDやSDGsなど）に積極的に取り組む。
- エ ほめる教育を推進し、できた喜びを称賛し合う学級づくりを進める。

(2) 育てたい児童生徒像

- 1 自己を律することができ、他人を思いやることのできる児童生徒
- 2 自ら考え、様々な人と協働しながら、主体的に課題を解決していく児童生徒
- 3 多様な考え方を認め、自他がともに幸せに暮らしていける持続可能な社会を形成していこうとする児童生徒
- 4 心身ともに健康でたくましい児童生徒
- 5 基本的生活習慣を身に付け、社会の一員として責任ある行動を常にとることができる児童生徒

(3) 指導の重点

① 学校経営

ア カリキュラム・マネジメントの確立

各学校は、児童生徒の実態や地域の実情等を踏まえ、自校の学校教育目標を実現するため、教科等横断的な視点で、教育内容を組織的に配列した社会に開かれた教育課程を編成する。

イ 児童生徒の確かな学力の育成

変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続ける高い使命感を備えた教職員集団を育成するとともに、児童生徒一人一人の可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」という観点から学習活動の充実の方向性を改めて捉え直し、これまで培われていた工夫とともに、ICTの新たな可能性を指導に生かすことで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業を全市的に実施する。

② 学級経営

ア 学校の教育目標の達成を図る学級経営

児童生徒の実態や保護者の願いなどを踏まえた学級目標を設定し、学校の経営方針に基づいて学級経営を推進する。

イ 教職員間の協力と創意を生かした学級経営

教職員間の共通理解を図りながらガイダンスやカウンセリングを充実させ、一人一人の児童生徒の学校生活への適応や望ましい人間関係を形成する。

ウ 児童生徒が様々な活動に自主的・実践的に取り組む学級経営

児童生徒一人一人の多様性を認め、自己を素直に発揮でき、他者の失敗や短所にも寛容で、共感的な支持的風土を醸成する。

③ 学習指導

ア 生きて働く「知識及び技能」の習得

学習の系統性を踏まえ、小・中学校の連携を図りながら、基礎的・基本的な知識・技能の着実な定着に努める。また、個別の事実的な知識のみでなく、習得した個別の知識を既存の知識と関連付けて深く理解し、社会の中で生きて働く知識となるものとなるようにする。

イ 未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成

物事の中から問題を見だし、精査した情報を基に自分の考えを形成し、文章や発話によって表現したり、目的や場面、状況等に応じて互いの考えを適切に伝えたりするなどして、問題の解決を図る。そして、多様な考え方を理解しながら、児童生徒の思考力、判断力、表現力等を育成する。

ウ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

児童生徒や学校、地域の実態を踏まえて指導のねらいを適切に設定するとともに、児童生徒一人一人がよりよい人生を切り拓いていくために、主体的に学習に取り組む態度も含めた学びに向かう力、自己の感情や行動を統制する力、よりよい生活や人間関係を自主的に形成する態度等を身に付けられるようにする。

④ 生徒指導

ア いじめを許さない気運の醸成

教師と児童生徒及び児童生徒相互の好ましい人間関係づくりに努めるとともに、誰もがいじめを許さない学年・学級づくりに努める。

イ いじめを見逃さない校内体制の構築

管理職のリーダーシップの下、自校のいじめ防止基本方針に則り、全教職員の共通理解に基づいた校内指導体制を構築し、いじめ見逃し0を実現する。

ウ 児童生徒の自己有用感を高める取組の推進

児童生徒の発達段階と特性を十分考慮し、児童生徒自らが自己を高めることのできる活動を積極的に推進する。

⑤ 進路指導・キャリア教育

ア 個に応じたきめ細かい進路指導の充実

生徒一人一人の能力や適性、興味や関心及び進路指導に十分配慮し、生徒自らの意思と責任で進路を選択決定できるよう、キャリア教育の意義を踏まえた指導・支援に努める。

イ 児童生徒理解に基づくキャリア教育の推進

児童生徒が、自らの学習状況や進路キャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるようキャリア・パスポートを活用する。

⑥ 道徳教育

ア 学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育

「特別の教科 道徳」を要として、全教職員の参加と協力により、学校のすべての教育活動を通じて道徳教育を推進する。

イ よりよく生きるための基盤となる道徳性の育成

道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方(人間としての生き方)について考えを深める学習指導を充実する。

ウ 家庭・地域社会との連携

家庭や地域社会との共通理解を深め、授業の実施や地域教材の開発や活用などに、保護者や地域の人々の積極的な参加や協力を得るなど、相互の連携を図る。

⑦ 学校教育相談

ア 全ての教育活動を通じて行う学校教育相談

教育計画全体の中に学校教育相談を位置付け、効果的に進めるために、各児童生徒の情報を的確に把握し、学校教育相談の具体的な実施計画を作成し、組織的に対応する。

イ 校内の相談体制づくりと関係機関との連携

教育相談主任を中心に、教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等が、連携・協働する体制の充実に努める。また、各学校は学校と関係相談機関の果たす役割を明確にし、相互に協力しながら児童生徒の支援に当たる。

ウ 不登校対策の充実

全校に不登校対策委員会を設置し、不登校対策についての会議等を継続的に行うとともに、不登校対策コーディネーター等を中心として、未然防止・早期発見・早期支援などを組織的かつ機動的、計画的に進める。

⑧ 体育

ア 学習指導のさらなる改善と運動に親しむ取組のさらなる工夫

学校の教育活動全体を通じて、意図的な運動の機会を捻出、設定し、休み時間等の日常的な運動の機会を確保し、運動好きな児童生徒を育てる。

イ 継続的に取り組む体育的活動時の事故防止及び学習規律の確立

体育施設や用具等の日常的・定期的な安全点検とそれに伴う事後処理を確実にを行うとともに、適度な緊張感のある、よい雰囲気の中で、効率よく集中して学習に取り組めるように、「学びに向かう力、人間性等」の安全の内容について、継続的に指導・評価する。

ウ 新たな形態による授業づくりの推進

民間スイミングスクールを活用した水泳授業のモデル事業を拡大し、その効果を検証し、本市の実態に即した今後の水泳授業の在り方等を構築する。

⑨ 健康教育

ア すべての教職員で健康教育を推進できるような組織体制の整備

学校保健計画をもとに、教職員の共通理解を図り学校の教育活動全体で、健康に関する知識を身に付け、必要な情報を収集し適切な意思決定行動選択のできる資質・能力の育成に努める。

イ 9年間を見通した食に関する指導の充実

給食の時間を中心としながら、各教科における指導を相互に関連させながら食に関する指導に取り組み、学校や地域の実態に即した食に関する課題の解決に努める。

⑩ 人権教育

ア 学校教育活動全体を通じた人権教育の推進

学校の実態や児童生徒の発達段階に応じて、全体計画・年間指導計画を作成し、保護者や地域社会と連携し、同和問題をはじめ、性の多様性に関する人権課題、インターネットによる人権侵害など、様々な人権課題について正しく理解し、人権感覚を身に付け、人権課題を解決しようとする児童生徒の育成に努める。

⑪ 特別支援教育

ア 発達障害を含む障害のある児童生徒への適切な指導の充実

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」等を作成し、家庭や関係機関と十分に連携を図り、個に応じた指導を充実させる。

また、児童生徒の実態に応じて、通級による指導や特別支援学級の弾力的な運用等を進める。

- イ 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒への指導の充実
特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の整備と充実を図り、
学校がチームとなって児童生徒一人一人の特性に応じた適切な支援を計画的に行
う。
- ウ 特別支援学校教諭免許状の取得促進等による教員の専門性向上を図る。
特別支援学校教諭免許状取得のための認定講習への参加を積極的に促すなどによ
り、教員の特別支援教育についての専門性向上に努める。

⑫ 国際理解教育

- ア 上尾市英語力向上プランに基づく英語教育の充実
国や文化の異なる人々と主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうと
する態度を育成するため、児童生徒の発達段階に応じて、外国語指導助手（A L
T）や地域の外国人等との外国語を用いたふれあいや対話の機会を充実し、小中
学校9年間を見通した英語教育を実施する。
- イ 異文化理解、多文化共生の視点に立つ教育の推進
A L Tや地域の外国人の方と交流する機会を増やし、他国の人々と主体的にコミ
ュニケーションを図ろうとする態度の育成に努める。

⑬ 情報教育

- ア さらなるICT端末の授業等における効果的な活用に関する研究の推進
授業における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に資する研
究を一層推進し、教職員の教育クラウド活用に対する理解を促進するとともに、
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげる。
- イ デジタル・シティズンシップ教育の充実・効果的な取組の促進
従来の「情報モラル教育」からの脱却を進め、「デジタル技術の利用を通じて、
社会に積極的に関与し、参加する能力」を身に付けることを目的とした「デジタ
ル・シティズンシップ教育」への転換を一層推進する。
- ウ 生成AIの適切な利活用の推進
生成AIの適切な利活用の推進に資する調査研究を行う。

⑭ 環境教育

- ア 持続可能な社会の実現のため、環境を守ろうとする心と態度の育成
持続可能な社会を作り上げるために、E S D（持続可能な開発のための教育）の
視点を取り入れ、環境の保全に向けて、児童生徒が主体的に行動できる実践的な
態度や資質・能力の育成を図る。
- イ 教職員の共通理解に基づいた環境教育推進体制の確立
文部科学省や県教育委員会発行の指導資料を活用した研修を計画的に実施し、学
校の教育活動全体を通して取り組む。
- ウ 各教科等の連携を図った全体計画・年間指導計画の作成と指導方法の工夫
各教科、総合的な学習の時間、特別活動等との連携を図った指導計画を作成し、
体験的な活動を取り入れるなど児童生徒が主体的に学習できるよう、指導方法の
工夫・改善に努める。

⑮ ボランティア・福祉教育

ア ボランティア・福祉教育の充実

地域や学校の実態に応じて、指導方法及び指導内容を創意工夫する。また、各教科等において、ボランティア・福祉教育に係る体験活動を実施する際は、そのねらいを明確にし、教育効果を高めるようにする。

イ 関係団体との連携

社会福祉協議会等の関係団体の理解・協力を得ながらボランティア・福祉教育を推進する。

⑯ 男女平等教育

ア 男女共同参画社会の実現を目指す教育の推進

児童生徒一人一人が個性や能力を発揮して自らの意志によって行動できるよう、男女平等教育の全体計画・年間指導計画を作成し、家庭や地域の人々の理解と協力を得ながら、学校教育全体を通じて男女平等意識を高める教育を推進する。

⑰ 学校図書館教育

ア 学校図書館を活用した授業の充実

各教科等の授業において、学校図書館の「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての役割を十分に機能させるように努める。

イ 学校図書館の充実

司書教諭を中心に、全教職員の共通理解、協力体制を確立し、学校図書館が児童生徒に積極的に利用されるような取組を推進する。

ウ 計画的な読書活動の推進

朝読書を行うなど、計画的な読書指導を推進し、児童生徒の読書に親しむ態度を育成し、読書の習慣を身に付けさせる。

⑱ 交流及び共同学習

ア 共生社会の形成を目指した教育の推進

障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が、共に学び、互いに触れ合うことを通して、同じ仲間として共生社会を形成する一員であるという意識を育てる。

イ 全体計画に位置付けた計画的、継続的な実施

支援籍学習等の交流及び共同学習は、地域や学校、児童生徒の実態に即して活動の種類や時期、実施方法等を適切に定め、単に交流する機会をもつだけでなく、共に学び合い、全ての児童生徒に成果が期待できる共同学習の側面をより重視する。

2 魅力ある学校づくり

(1) 令和6年度 学校課題研究一覧

【小学校】

※網掛け は令和6年度発表校

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表
1	上尾小	学習指導	児童の「自ら学習を進める力＝自走力」を高める授業づくり ～多様な学びに応じた授業の研究～	なし	なし	なし
2	中央小	学習指導 (国語科)	自分の思いや考えを広げ、主体的に学び合う児童の育成 ～「伝え合う力」を育む指導方法の工夫～	なし	なし	なし
3	大谷小	学習指導	身に付けたことを活用し、自分の考えを深める児童の育成 ～読み取る力、書く力、伝える力を伸ばす学習指導を通して～	なし	なし	なし
4	平方小	体力向上	体力向上に向けた教育の推進 ～体育科の授業の工夫改善を行い、自己有用感を高め、生涯にわたり運動に親しみ心身の健康の保持増進に取り組むことができる児童の育成～	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
5	大石小	学習指導 (算数科)	わかった、できたを実感し、自信を育てる算数科の授業づくり ～個別最適な学びと協働的な学びの実現を通して～	市教委	R5・R6	R6.11.27
6	原市小	小中一貫教育	主体的にねばり強く何事にも取り組む児童・生徒の育成 ～つながりを大切にした小中一貫教育～	なし	なし	なし
7	上平小	学習指導 (国語科)	生き生きと活動する子供たちを目指して ～自分の言葉で自分の思いを伝えられる児童の育成～	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
8	富士見小	学習指導	未来を切り拓く 心豊かな児童の育成 ～絆とつながりを大切にした指導を通して～	なし	なし	なし
9	尾山台小	特別支援教育	自ら学び、考え、共に高め合う児童の育成	市教委	R5・R6	R6.10.29
10	東小	学習指導 (外国語 科・外国語活動・ 英語活動)	言語活動の充実を図り、楽しく伝え合う外国語授業の研究 ～英語で自分の思いを伝え、進んでコミュニケーションを図る児童の育成～	市教委	R5・R6	R7.1.29
11	大石南小	学習指導 (国語科)	主体的に学び、自らの考えや思いを適切に表現することができる児童の育成	なし	なし	なし
12	平方東小	学習指導 (外国語 科、外国語活動、 英語活動)	外国語に慣れ親しみ、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成	市教委	R5・R6	R6.11.5
13	原市南小	学習指導 (図画工作科)	「思い」を生かして、生き生きと表現する児童の育成	市教委	R5・R6	R6.11.22

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表
14	鴨川小	学習指導	新しい社会を生き抜く児童の育成 ～学力調査結果の考察を生かした指導の工夫を通して～	なし	なし	なし
15	芝川小	特別支援教育	「自信をもち、きらりと輝く児童の育成」 ～自己肯定感・自己有用感を高める指導方法の工夫～	市教委	R5・R6	R6.11.22
16	瓦葺小	体力向上	運動の楽しさや喜びを味わわせ、三つの資質・能力をバランスよく育む指導の工夫 ～笑顔で 汗かき 課題をこえろ Smile Sweat Solution ～	なし	なし	なし
17	今泉小	総合的な 学習の時間	持続可能な未来をつくる SDGs 教育の実践 ～2030年への挑戦 自ら考え、主体的に行動を起こす今っ子の育成～	県教委 市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
18	西小	学習指導（外国語 科・外国語活動・ 英語活動）	英語でも、楽しく意欲的に伝え合う西小っ子の育成	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
19	東町小	学習指導	主体的に課題に取り組み、表現力豊かに伝え合う 児童の育成	なし	なし	なし
20	平方北小	学習指導	目を輝かせて主体的に学ぶ児童の育成 ～非認知能力を高める指導を通して～	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
21	大石北小	生徒指導	自己決定の場をつくる学習活動の工夫 ～個別最適な学びと協働的な学びのベストミックス～	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
22	上平北小	学習指導 (国語科)	自らの考えをもち、互いに伝え合う児童の育成 ～「学力・意欲の相乗効果」を実現する授業改善～	市教委	R5・R6	R6.11.27

【中学校】

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表日
1	上尾中	学習指導	主体的・対話的で深い学びを推進し、生徒の未来につながる力の育成 ～ICT 端末の効果的な活用と地域連携を軸とした教育活動の構築～	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
2	太平中	特別支援教育	自ら主体的に考え、仲間と共に学び続ける生徒の育成 ～特別支援教育の視点を取り入れた授業実践を通して～	なし	なし	なし
3	大石中	学習指導	生徒一人一人のよい点や可能性を生かし、異なる考え方を組み合わせたより良い学びを実現する授業改善 ～ICT を活用した表現する機会を通して～	市教委	R5・R6	R6.10.29
4	原市中	小中一貫教育	主体的にねばり強く何事にも取り組む児童・生徒の育成 ～つながりを大切にした小中一貫教育～	なし	なし	なし

No	学 校 名	研究領域	研究主題または内容	研究委嘱 等機関	委嘱 期間	発表日
5	上平中	学習指導	「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導方法の工夫 ～ICT とその他の教材を効果的に組み合わせて～」	市教委	R5・R6	R7.1.29
6	西中	総合的な 学習の時間	未来に夢を持ち、持続可能な社会をつくる生徒の育成 ～ESD の資質能力の育成に向けた中学校カリキュラムの充実～	県教委 市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
7	東中	学習指導	「新しい時代を生きる力の育成」 ～主体的・対話的で深い学びを通して～	市教委	R5・R6	R6.10.29
8	東中 向原分校	学習指導	学び合い、高め合う校内研修 ～ICT の効果的な活用を通して～	なし	なし	なし
9	大石南中	学習指導	生徒の探究力を伸ばす教育活動の工夫 ～小規模校の特性を生かした個別最適な学びと協働的な学び～	市教委	R6・R7	令和7年度 発表予定
10	瓦葺中	学習指導	「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善	なし	なし	なし
11	南中	学習指導	「令和の日本型学校教育」の実現を目指して ～ICT の有効活用～	なし	なし	なし
12	大谷中	道徳教育	道徳教育を通じて相互に理解し合い、よりよく生きようとする生徒の育成 ～問題解決的な授業と体験的な授業を通して真・心（しん）の対話を目指す～	市教委	R5・R6	R6.11.5

(2) 令和 5 年度委嘱研究発表



上尾小学校 学習指導【国語科・道徳科】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

他者とよりよくつながるための説明する力の育成
 ～言葉による見方・考え方が働く言語活動を工夫した国語科の授業～
 ～自己を見つめ、表現し、互いに深め合う児童を育成する道徳科の授業～



中央小学校 学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

自分の思いや考えをもち、主体的に学び合う子供の育成
 ～1人1台端末を活用した指導方法の工夫を通して～



大谷小学校 学習指導【算数科】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

「笑顔があふれ 生き生きと学ぶ 児童の育成」
 ～ICTを効果的に活用し 主体的に学習に取り組む 算数科の学習指導方法の工夫改善～



富士見小学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

取り入れ、見直し、改善する児童の育成
～ICT環境の活用を中心として～



大石南小学校

学習指導【国語科】（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

主体的に学び、自らの考えや思いを適切に表現することができる児童の育成
～指導事項を明確にした「わかる」国語科授業を目指して～



鴨川小学校

総合的な学習の時間（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

新しい社会を生き抜く児童の育成
～プログラミング的思考を軸とした授業展開で、社会で生きる情報活用能力を育てる～



瓦 葺 小 学 校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

自ら学び、自らを表現する児童の育成
～スキーマを活かした対話と必然性のある学びを通して～



東 町 小 学 校

学習指導【体育科】（埼玉県教育委員会・上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

体育科における見方・考え方を働かせ、児童が三つの資質・能力を身に付けることができる授業提案
～「わかる」「できる」「活用する」「関わる」「楽しい」体育授業を通して～



太 平 中 学 校

特別支援教育（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

特別支援教育の手法を生かした指導の工夫・改善



瓦葺中学校

学習指導（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

ICT 機器を活用した授業展開の工夫
～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けたよりよい学習活動～



南中学校

特別支援教育（上尾市教育委員会委嘱）

研究主題

生徒の多様性に応じた最適な指導
～ユニバーサルデザインの有効活用～



いじめ根絶に向けた取組について

① いじめの防止等のための基本的な方針

上尾市では、平成 26 年 2 月に「上尾市いじめの防止等のための基本的な方針」*を策定いたしました。上尾市教育委員会では、「いじめは決して許されないこと」であり、また、「いじめは、どの学校でも、どの子供にも起こりうるものである」との認識に立ち、「いじめの根絶」及び「いじめの早期解消」に取り組んでまいりました。（*平成 30 年 3 月に一部改定）

「いじめの根絶」及び「いじめの早期解消」には、子供の実態を日常的に把握し、学校、家庭、地域社会や関係機関が連携して「いじめの根絶」に取り組むとともに、子供たち自らが「いじめをしない、させない、許さない」強い意志をもつことが大切です。そのためには、各教職員が「いじめは人として絶対に許されない行為であり、いじめられて苦しんでいる子供たちを全力で守る」という強い意志を持ち、児童生徒の指導にあたることが何よりも重要です。

上尾市教育委員会では、すべての子供が、なかよく楽しい学校生活を送ることができるよう「いじめのない学校」を実現するため、学校との連携を一層深め、いじめ根絶に取り組んでまいります。

② いじめ根絶に向けた上尾市の取組

年 月	内 容
平成 18 年 11 月	いじめ根絶を訴える緊急アピール (教育長、PTA 連合会長、小学校長会長、中学校長会長)
11 月	教師用指導資料「いじめのない学校を目指して」作成
平成 19 年 8 月	「いじめをなくす宣言」 第 17 回子ども議会で採択
平成 22 年	教師用指導資料「いじめのない学校を目指して」改訂
平成 24 年 8 月	上尾市いじめ根絶対策会議を開催 (全小・中学校の校長と生徒指導主任が参加) ○児童・生徒及び保護者を対象とする統一したアンケート調査の実施 ○教師用チェックリストの作成 ○各家庭向けの保護者用チェックリストの配布
8 月	教師用指導資料「いじめのない学校を目指して」改訂
11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成 25 年 4 月	「子ども・いじめホットライン」、「子ども・いじめホットメール」開設
6 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「Q-U」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)
7~8 月	CAP 研修会を全小・中学校で実施 ○教職員の実践的指導力の向上を図る
8~12 月	上尾市「いじめ根絶」中学生サミット ○上尾市「いじめ根絶」中学生宣言
11 月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成 26 年 2 月	「上尾市いじめの防止等のための基本的な方針」策定
3 月	学校いじめ防止基本方針を各小・中学校で策定
6~7 月	CAP 研修会(新任教諭、他市からの転入教諭を対象)
6 月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)
7 月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催

10月	○ネットトラブル防止に関する基調講演及びパネルディスカッション 「第1回上尾市ネットトラブル防止対策会議」開催
12月	○ネットトラブル防止に関する情報交換並びに対策の方向性・行動指針について検討
平成27年 4月	「第2回上尾市ネットトラブル防止対策会議」開催
4月～	○保護者に向けたネットトラブル防止に係る啓発活動の方法を検討 「上尾市ネットトラブル防止宣言」ポスター・リーフレットの配布
5月	上尾市立中学校非公式サイト監視調査開始
6～7月	「上尾市スマホ・ケータイ安心ネット会議」準備委員会開催
6月	○小・中学生に向けたネットトラブル防止に啓発活動の方法を検討 CAP研修会（新任教諭、他市からの転入教諭を対象）
7月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
5～11月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催
平成28年 3月	○スマホ・ケータイの正しい使い方に関する基調講演及び保護者と教諭によるパネルディスカッション
6～7月	「上尾市スマホ・ケータイ安心ネット会議」開催
6月	○ネットトラブル防止の被害者・加害者にならないために、自分自身のルールやマナー等「行動宣言」を策定し、地域の集いで報告
7月	「上尾市中学校区スマホケータイつかい方行動宣言」リーフレットの配布
11月	CAP研修会（新任教諭、他市からの転入教諭を対象）
平成29年 2月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
3月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催
6～7月	パネルディスカッション
6月	○各中学校区の「スマホ・ケータイ行動宣言」に対する児童生徒の意識の状況及び今後の具体的な指導について
7月	○さらに進化していくネット社会に向けての問題提起、脱・スマホ依存について
11月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
平成29年 2月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター （各小・中学校、公共施設等に300枚配布）
3月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」マグネットの配布リーフレットの配布（1回目）
6～7月	CAP研修会（新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象）
6月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 （小学校3年生以上の全児童生徒が実施）
7月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催
8月	○講演「いじめのない学校生活の実現を目指して」丸山 綱男 氏
11月	○グループ協議「いじめのない学校生活の実現のために、地域・学校が連携してできる具体的な方策」
平成30年 2月	上尾市「いじめ根絶」小学生サミット開催
3月	○上尾市「いじめ根絶」小学生の誓い
6～7月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
6月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター （各小・中学校、公共施設等に300枚配布）
6～7月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」マグネットの配布リーフレットの配布（2回目）
6月	CAP研修会（新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象）
6月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施

	(小学校3年生以上の全児童生徒が実施)
7月	「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○講演「楽しいコミュニケーションを考えよう～子どものネットトラブルを防ぐための3つの対策～」LINE株式会社 柴田 保文氏 ○グループ協議「ネットいじめ、SNS いじめから子供を守るためには～地域・家庭・学校が連携してできる具体的な方策～」
11月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
12月	上尾市「いじめ根絶」小学生サミット開催
平成31年 2月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター (各小・中学校、公共施設等に300枚配布) 「いじめを考える授業」研究協議会(市内小・中学校生徒指導主任対象) ○富士見小学校で1回開催
3月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」付箋配布
令和元年 6～7月	CAP研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
7月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施) 「夢・感動教育 子供すこやかシンポジウム」開催 ○講演「「いじめ根絶へ向けた自己有用感を育む教育」 東松山市立総合教育センター副所長 城西国際大学兼任講師 稲垣 孝章 氏
	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
11月	上尾市「いじめ根絶」小学生サミット開催
12月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター
令和2年 2月	(各小・中学校、公共施設等に300枚配布) 「いじめを考える授業」研究協議会(市内小・中学校生徒指導主任対象) ○東中学校で1回開催
3月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」付箋配布
7月	楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施)
9月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」定規配布
11月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集
12月	CAP研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
令和3年 2月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター (各小・中学校、公共施設等に300枚配布) 「いじめを考える授業」研究協議会中止(市内小・中学校生徒指導主任対象)(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
6月	「i-check」の実施 (小学校3年生以上の全児童生徒が実施)
7月	CAP研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象) 「夢を育み 未来を創る 子供すこやかシンポジウム」開催(オンライン) ○講演「サイバーセキュリティー講演」 埼玉県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
9月	上尾市ネットトラブル防止宣言「ネット社会子供を守る大人の目」定規配布
11月	CAP研修会(新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)
令和4年 2月	なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集

	<p>「いじめを考える授業」授業研究会 (※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、YouTube 配信による提案授業と Google Meet による研究協議) ○富士見小学校で実施 なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布)</p>
6 月	<p>楽しい学校生活を送るためのアンケート「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)</p>
7 月	<p>CAP 研修会 (新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)</p>
8 月	<p>「夢を育み 未来を創る 子供すこやかシンポジウム」開催 (オンライン) ○講演「支え合い、学び合い、高まり合うピア・サポートの構築」 聖学院大学 心理福祉学部 心理福祉学科 相川 章子 教授</p>
令和 5 年 1 月	<p>なかよく楽しい学校生活を送るための標語募集 「いじめを考える 授業」授業研究会 ○南中学校で実施</p>
3 月	<p>なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布)</p>
6 月	<p>よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)</p>
7 月	<p>CAP 研修会 (新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象)</p>
8 月	<p>夢を育み未来を創る 子供すこやかシンポジウム (オンライン開催) ○パネルディスカッション講師及びコーディネーター アディッシュ株式会社 小川 景子 氏 演題「先生方・保護者と考える！ネットいじめ・ネットトラブル対策」 上尾市いじめ重大事態対応マニュアル作成</p>
11 月	<p>なかよく楽しい学校生活を送るための標語ポスター配布 (各小・中学校、公共施設等に 300 枚配布) 「いじめを考える授業」授業研究会 ○富士見小学校で実施</p>
12 月	<p>上尾市いじめ防止子供サミット開催</p>
令和 6 年 6 月	<p>よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査「hyper-QU」調査の実施 (小学校 3 年生以上の全児童生徒が実施)</p>
7 月	<p>CAP 研修会 (新任教諭、臨時的任用教諭、他市からの転入教諭を対象) 夢を育み未来を創る 子供すこやかシンポジウム (オンライン・オンデマンド開催) ○令和 5 年度上尾いじめ防止子供サミットを踏まえた各校の取組報告 ○パネルディスカッション パネラー 代表児童生徒 (小・中・高) PTA 連合会 子ども会育成連合会 代表教諭 テーマ「いじめを防ぐために、私たちにできること」</p>

③ 上尾市「いじめ根絶」小学生サミット

上尾市「いじめ根絶」小学生サミット

あげおし

こんぜつ

ちか

上尾市「いじめ根絶」小学生の誓い

わたし たちは、いじめをなくし、みんながなかよく 楽しい学校をつくり
 ます。上尾市の全小学校・全児童は、ここに「いじめ根絶」の学校をつ
 くることを誓います。

あいて き も おも
相手の気持ちを思いやります

いじめられているかどうかは、相手が決めることです。相手のことを考え、
 思いやりの心をもって、みんなにやさしく、みんなとなかよくします。

と ゆうき
いじめを止める勇気をもちます

いじめで困っていたり、悩んでいたたりする人を進んで助けます。一歩踏み
 出す勇気をもって、仲間と助け合い、声をかけ合っていじめを止めます。

こま まわ そうだん
困ったら周りの人に相談します

いじめは一人だけでは解決できません。困ったら、友達や先生、家族など
 周りの人に話します。いじめを絶対に許さない雰囲気をつくります。

平成29年8月25日

④ 上尾市「いじめ根絶」中学生宣言

上尾市「いじめ根絶」中学生サミット

上尾市「いじめ根絶」中学生宣言

私たちは、強い意志をもっていじめをなくし、互いに支え合い、「笑顔いっぱい さわやかなあいさつ」のあふれる楽しい学校をつくりま
す。上尾市の全中学校・全生徒は、ここに「いじめのない学校をつくる」こ
とを宣言します。

**人をきずつける言動は
絶対にしません**

私たちは、いじめを絶対にしません。相手が嫌がることはせず、相手
の気持ちを考え、正しい行動を取ります。

**やさしさと勇気を持ち
仲間の^{まも}笑顔を守ります**

私たちは、友達を信頼し、やさしさをもって接します。見て見ぬふり
をせず、自らの意志を伝える勇気を持ち、仲間と助け合います。

**一人一人の人権を尊重し
思いやりの心をもって生活します**

私たちは、友達や先生方、地域の方々とのふれあいを大切にします。
一人一人の個性を互いに認め、支え合います。

平成25年12月7日

3 教職員の資質の向上

(1) 指導方法に関する研修

実施時期	研修会名	研修内容	対象
4 月	特別支援学級担任等研修会	指導方法の工夫・改善を図る	小・中特別支援学級 新担任等
4 月	魅力ある学校づくり研修会	学校研究推進に係る研修	小・中教頭
4・5 月	司書教諭等研修会	学校図書館運営の充実を図る	小・中司書教諭 小・中図書館教育主任
4・7・1 月	特別支援教育コーディネーター研修会	特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援の在り方	特別支援教育コーディネーター
4~8 月	外国語指導力向上研修会	指導力・英語力の向上を図る	小教員 (各小学校で実施)
5 月	「よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査」実施活用研修会	「よりよい学校生活と友達づくりのための心理検査」の調査結果を学級経営に活用するための研修	小・中主幹教諭 または教務主任
5 月	A I 型教材等導入及び活用研修会	A I 型教材等の使用方法及び効果的な活用方法についての研修	中教員
7 月	人権教育管理職研修会	人権教育推進における管理職としての役割等について	小・中校長等
7 月	C A P 研修	いじめに対する実践的な指導力向上を図る	小・中初任者教諭 小・中臨時的任用教諭
4・7・2 月	特別支援学級、通級指導教室担当者研修会	特別支援学級の特性を生かした指導の充実を図る	小・中渡航別支援学級等 担当教員
7 月	道徳教育研修会	道徳科の指導方法と評価について	小・中道徳教育推進教師、道徳主任等
8 月	人権教育現地研修会	様々な人権課題を学ぶフィールドワーク研修	採用 10 年未満の教職員等
8 月	外国語科実技研修会	指導力・英語力の向上を図る	小・中外国語科担当教員
8・1 月	幼・保・小連携合同研修会	幼・保・小の円滑な接続に係る研修	公立保教職員、私立幼・保教員、認定こども園教職員、幼保小連携担当教員、低学年担任等
8 月	生成 A I の利活用に関するオンライン研修会	生成 A I の効果的な活用方法等に関する研修	小・中教員
7 月から 9 月	情報モラル・セキュリティ研修会 (オンデマンド型研修)	学校におけるデジタル・シティズンシップ教育の充実を図る	小・中教員
7 月から 9 月	スクールタクト活用研修会 (オンデマンド型研修)	「スクールタクト」を活用した指導の充実を図る	小・中教員
10 月	コミュニティ・スクール研修会	学校運営協議会についての理解を深める	小・中管理職、教職員 学校運営協議会委員等
1 月	特別支援教育推進研修会	特別支援教育についての理解を深める	小・中教員
1・2・3 学期	ICT 端末を活用した授業研究会	学校 ICT 端末を活用した指導の充実を図る	小・中教員

実施時期	研修会名	研修内容	対象
年間4回	教育課程研究協議会	教育課程・学力向上に係る研修	小・中主幹教諭 または教務主任
年間4回	中学校シティズンシップ教育研修会	総合的な学習の時間における指導方法の工夫・改善を図る。	中学校総合的な学習の時間主任等
年間11回	学校図書館支援員研修会	学校図書館支援員の専門性の向上を図る研修	学校図書館支援員

(2) 教育相談等に関する研修（教育センター所管の研修）

実施時期	研修会名	研修内容	対象・定員
5・6月	就学相談調査専門員研修会	就学相談員としての心構え、資質を向上させるための講義等	上尾市就学相談調査専門員
7・8月	生徒指導・教育相談 中級研修会（総セ・市町共催）	校内の生徒指導・教育相談の推進者として必要な理論や技法を習得するための演習	教員（初級修了者）
7月	初任者研修（施設体験研修）	市内の文化財・史跡・公共施設・福祉施設等の見学及び体験等	初任者教員
7～11月	5年経験者研修	学級経営・教科指導についての実践的指導力の向上を目指すための講義及び社会貢献活動等	教員 （教職経験5年前後）
8月	臨時的任用教員・任期付教員研修	教員としての資質向上を図るため、「教員としての心得」や教育課題についての講義	臨時的任用教員 任期付教員
8月	児童生徒理解のための 知能検査講習会	知能検査の実施・解釈のための講義・演習	教員等
10月	難聴に関する指導方法研修会	難聴の児童生徒の理解と指導のあり方	難聴・言語障害通級指導 教室担当教員
12月	言語障害に関する指導方法 研修会	言語障害の児童生徒の理解と指導のあり方	難聴・言語障害通級指導 教室担当教員
年間9回	アッピースマイルサポーター 研修会	アッピースマイルサポーターの資質向上を図るための講義及び演習	アッピースマイルサポーター
年間9回	特別支援学級補助員研修会	特別支援学級補助員の資質向上を図るための講義及び演習	特別支援学級補助員
年間4回	さわやか相談室相談員 研修会	相談員の資質向上を図るための協議	さわやか相談室相談員
年間2回	不登校対策コーディネーター及びさわやか相談室相談員合同研修会	児童生徒や保護者に対する教職員の対応力、児童生徒理解に関する力を向上させる講義及び演習	不登校対策コーディネーター さわやか相談室相談員

(3) 保健・安全衛生に関する研修

実施時期	研修会名	研修内容	対象
4 月	小学校給食調理員春季講習会	・学校給食調理員の衛生管理及び学校給食施設・設備の衛生管理 ・職員の服務	小学校給食業務従事職員、栄養士
5 月	プール水質管理講習会	プールの水質維持のための薬剤の使用法	プール水質管理担当教諭
4 月から随時	心肺蘇生法研修	救急救命法の技術向上を図る	教員
6・10・2 月	保健主事研究協議会	健康教育の課題を研究協議する	保健主事
7・8 月	応急手当普及員講習会	救急救命法指導者の養成	教員
7・8 月	応急手当普及員更新講習会	応急手当普及員資格取得後 3 年を経過する教員向けの資格更新講習	教員
8 月	学校給食関係職員夏季講習会	学校給食調理員の衛生管理及び施設・設備の衛生管理	学校給食関係職員
3 月	伝達講習会	養護教諭の専門性を高める	養護教諭
各月 1 回	養護教諭研究協議会 (オンライン会議等)	健康教育の課題を研究し、資質向上を図る	養護教諭

(4) 各教科等授業研究会

実施時期	研修会名	研修内容	対象
2 学期	いじめを考える授業研究協議会	いじめを許さない気運を醸成させるための、いじめ問題の防止をねらいとした研究協議	小・中学生指導主任
2・3 学期	上尾市小・中学校外国語教育授業研究会	授業研究会を通して、英語の指導力向上を図る	小・中学校教員

(5) 学校訪問

上尾市教育委員会では、市内各小・中学校に対し、教育指導行政上の諸問題の解決及び各教科等における指導方法の工夫・改善等を目指し、計画的に学校訪問を実施している。

教職員の指導力向上に一層の充実を期するために、市内教員の中から教科等指導員を任命している。

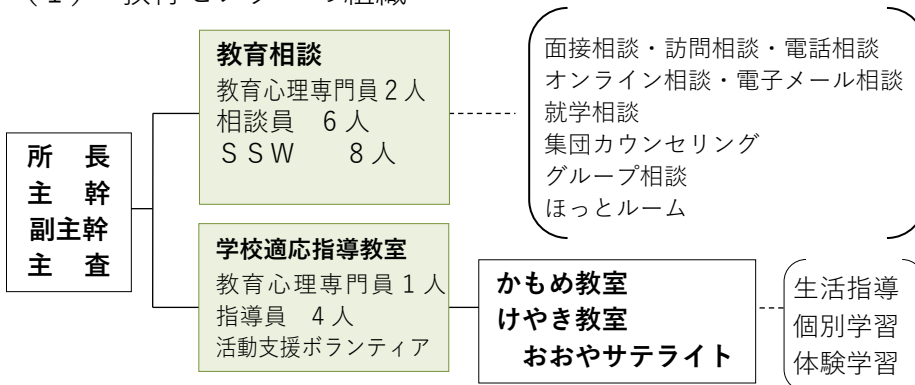
また、学校訪問に合わせて、市内中学校の音楽、美術、技術・家庭科の教員を対象とした授業研究会を実施している。

4 教育相談の充実

本市の教育相談は、昭和 63 年に開所した上尾市教育センターを中心に、着実に実践を積み上げている。市民の教育相談に対するニーズは高く、相談業務には教育心理専門員・相談員、スクールソーシャルワーカー等の 16 人が対応している。

また、学校適応指導教室を平成 5 年度から開設、大谷小学校内に学校適応指導教室分室「おおよサテライト」を令和 6 年 5 月に新設し、不登校児童生徒の社会的自立と学校生活への適応を図っている。教育心理専門員 1 人・指導員 4 人が個別支援計画を作成し、児童生徒の登校支援を含めた社会的自立に向けた支援を行っている。さらに、不登校対策コーディネーター及びさわやか相談室相談員研修会等を定期的に開催し、各学校と連携して教育相談の充実を図っている。

(1) 教育センターの組織



(2) 教育センターの施設

相談室	4
プレイルーム	1
和室	1
事務室	1
学校適応指導教室	2
研修室	1
資料室	1
調理室	1

(3) 教育相談の内容

- 不登校についての相談（学校を休みがち、学校に行けない・行かない等）
- 学習・発達についての相談（学習が遅れている、ある教科がふるわない、発達状況に応じた対応について知りたい）
- 性格・行動・情緒についての相談（いじめられる、乱暴をする、落ちつきがない、ほとんどしゃべらない、友だちとよく遊べない、目ばたきが激しい・爪をかむ等気になるくせがある等）
- 言葉についての相談（ある音を正確に発音できない、幼児語・言葉のつかえ・聞こえ等言葉に関すること）
- 進路についての相談（就学・進学等についての問題）
- 養育・しつけ・その他についての相談
- ほっとルーム

開設日時：月～金曜日 10:00～17:00

活動内容：ゆるやかな小集団活動の場として、相談員が関わりながら自主学習と軽いスポーツ等を行う。

(4) 学校適応指導教室（かもめ・けやき教室）

上尾市教育センターには、通学すべき学校に登校できない、あるいは登校したくない状態にある児童生徒の社会的自立を支援するための様々な指導・支援を行う学校適応指導教室「かもめ教室」（小学生対象）、「けやき教室」（中学生対象）を設置している。

通級予定日時に、学校適応指導教室で生活することにより、生活のリズムを安定させ、集団に適応していける生活態度を育てている。一人一人の社会的自立への思いと揺れ動く心を大切にしながら、きめ細かい指導を積み重ねている。

かもめ・けやき教室 ※ 活動内容及び時間は、状況に応じて変更有り

開設日時：月・火・木・金曜日 9:30～14:00

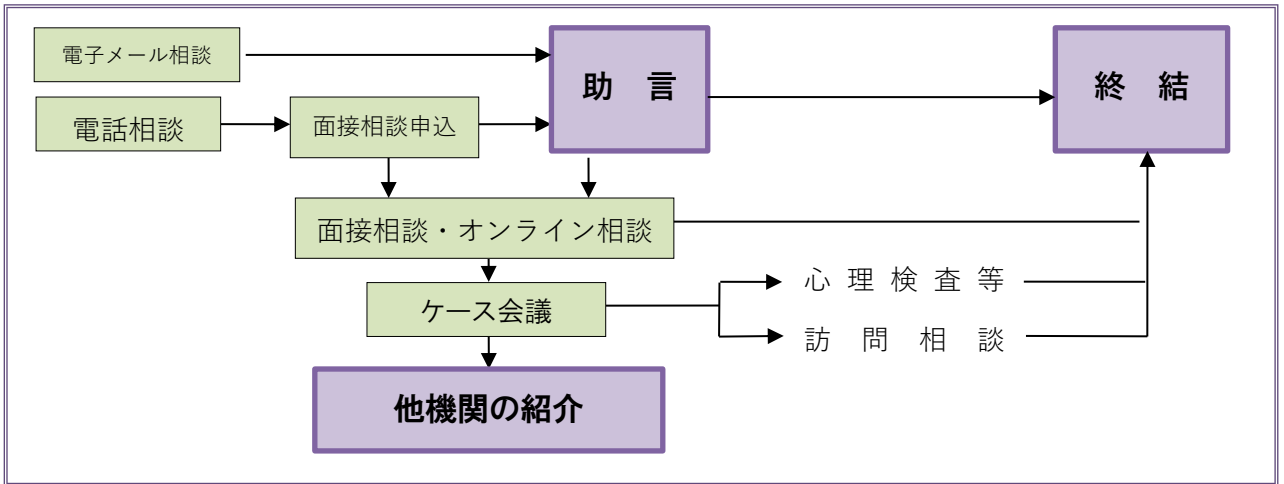
活動場所：上尾市教育センター、おおよサテライト（大谷小学校内）

活動内容・自主学習を中心とした学習活動

- ・体験活動（野外体験活動、宿泊体験活動、福祉体験活動、調理実習、創作活動、スポーツ体験活動等）
- ・児童生徒への個別カウンセリング
- ・家庭への支援・援助（個別相談、三者面談、保護者会、行事への参加等）
- ・学校との連携（在籍校の管理職及び担任面談、学校復帰のための受入れ体制づくり等）

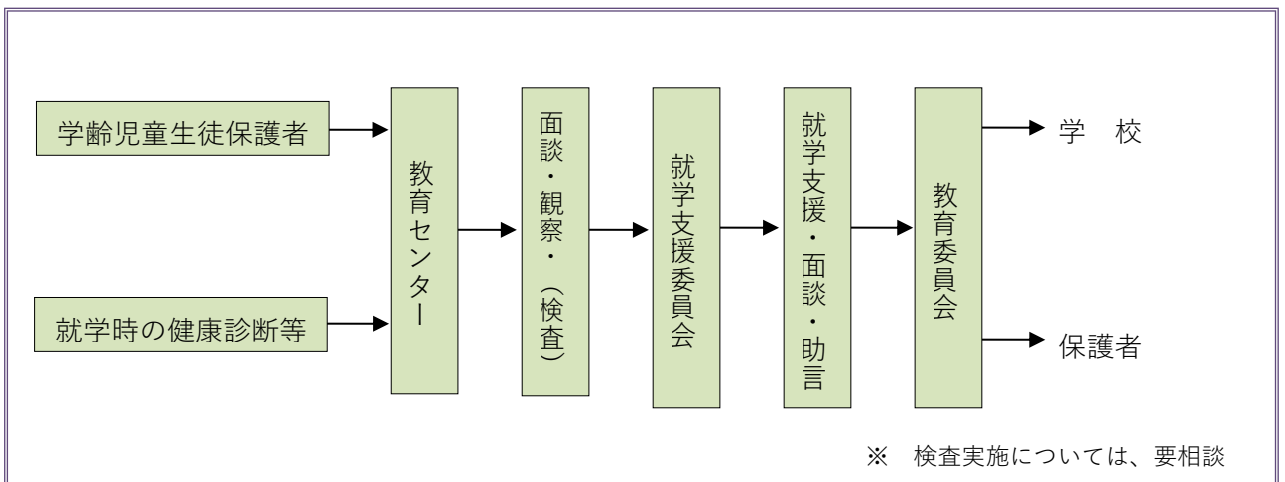
(5) 教育相談等の流れ

教育相談の流れ



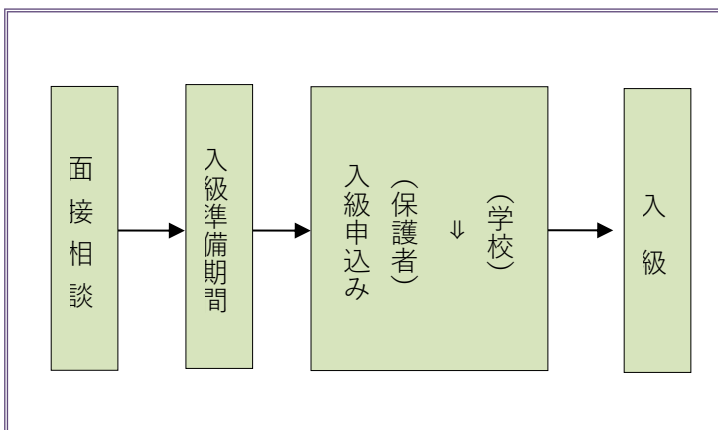
※ 検査のみの対応は行っていません。

就学相談の流れ



※ 検査実施については、要相談

学校適応指導教室入級の流れ



〔おおよサテライトの様子〕



5 学校保健活動の充実

(1) 児童生徒の健康保持増進

学校保健安全法に基づき、各種健康診断等を実施することにより、児童生徒の健康状態を把握し、保護者と連携を深めながら早期治療の指示を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活を送れるよう努めている。

児童、生徒の各種健康診断

- ・ 児童、生徒の定期健康診断
- ・ 児童、生徒の心臓検診
- ・ 児童、生徒の尿検査
- ・ 生徒の貧血検査
- ・ 就学時健康診断

(2) 学校職員の健康保持増進

各種健康診断を実施することにより、学校職員の健康状態を把握し、心身ともに健康な状態を保持増進するよう努めている。

学校職員の各種健康診断

- ・ 定期健康診断（正規採用職員 40 歳以上の者は特定健康診査含む）
- ・ B 型・C 型肝炎抗体検査
- ・ ストレスチェック
- ・ 面接指導

(3) 学校環境衛生の管理

学校環境衛生基準に基づき、学校内の各種環境検査を実施することにより、児童生徒が安全な学校生活を送れるよう努めている。

各種環境検査

- ・ 飲料水検査
- ・ 簡易専用水道管理検査
- ・ プール水質検査
- ・ 給食室衛生検査
- ・ ダニアレルゲン検査
- ・ 照度検査
- ・ 空気検査
- ・ 黒板検査
- ・ 紛じん検査

[健康診断の風景]



6 学校安全活動の充実

(1) 安全教育の充実

児童生徒が自他の生命を尊重し、生涯にわたって安全な生活を営むとともに、他者の安全にも進んで協力することができる態度や能力を身につけることを目指す。そのため、予測される危険に対して的確に判断し、適切に行動できる実践的な資質や能力を養う各種啓発活動を行っている。

(2) 交通安全指導の徹底

交通事故を未然に防ぐために、発達段階に即して、交通安全指導を関係機関と連携し進めている。また、通学路の点検、安全マップの作成、登下校の安全確保に努めている。



〔登下校の見守り活動〕

(3) 学校防犯体制の整備

学校の安全・安心を確保するため、保護者や地域住民と協力して学校防犯体制を整備している。地域防犯マップの作成、登下校の見守り活動、子ども110番の家との連携、防犯ブザーの配布など、児童生徒を対象とした犯罪を未然に防ぐことに努めている。

(4) 学校安全パトロール事業の推進

平成19年度から、市内11の全中学校区に学校安全パトロールカーを配備し、平成29年8月に車両を更新した。登下校を中心に、学校区内の小・中学校、保護者、地域が一体となって、児童生徒の安全を確保するパトロールを実施している。

学校安全パトロールカー運行実績

	回数(回)	距離(km)	時間
令和3年度	765 (6.3)	13,981 (18.0)	767 (1時間)
令和4年度	1,458 (11.0)	22,663 (15.5)	1,663 (1時間)
令和5年度	1,759 (13.3)	22,742 (13.1)	1,935 (1.1時間)
合計	3,982	59,386	4,365

※表中()内の回数は1台1月の平均、距離と時間は1回平均。

(5) 防災教育の推進

災害時に適切な行動が取れるように、避難訓練を中心とした防災指導を徹底している。また、災害時に学校が組織的に機能できる体制を整備するよう、上尾市学校安全マニュアル（防災編）に基づき、大地震発生時の対応の訓練に取り組んでいる。

〔避難訓練〕



(6) 安全管理体制の強化

小・中学校全34校（分校を含む）に自動体外式除細動器（AED）を各2台設置し、安全管理体制の強化を図っている。全教職員を対象にAEDの使用法も含めた救急救命研修を実施し、教職員の資質向上に努めている。また、校内指導者の養成にも取り組んでいる。さらに学校安全計画を作成し、施設等の安全点検を毎月実施するなど、安全な学校環境づくりにも組織的に取り組んでいる。

(7) 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度及び児童生徒賠償責任保険

市では独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入しており、市立の小学校・中学校に在籍する児童・生徒が学校管理下において負傷等を負った場合、災害共済給付として医療費等を支給している。

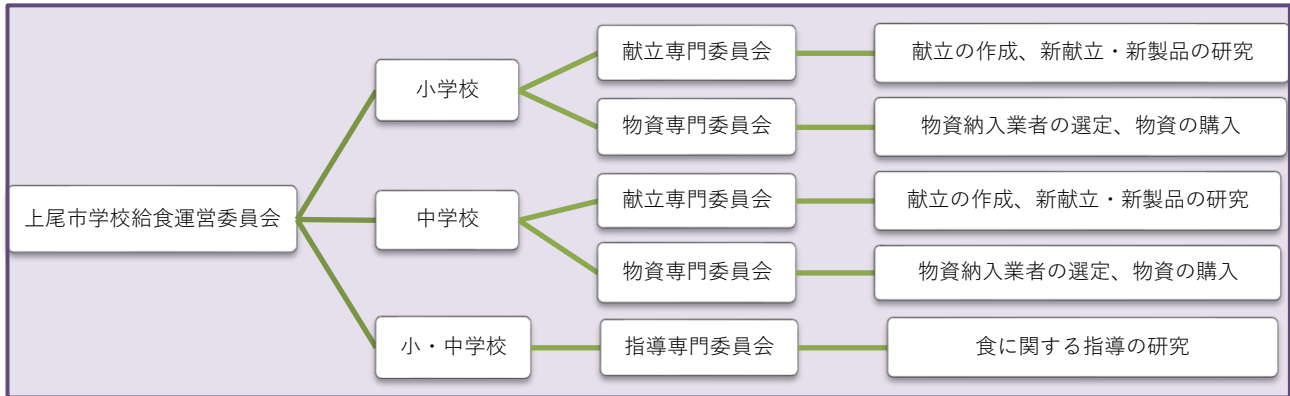
また、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を補完するものとして、全国市長会学校災害賠償補償保険に加入している。これは学校管理下において、市が所有する学校施設の瑕疵、市の行う学校教育業務遂行上の過失に起因して、小中学校の児童生徒が他の児童生徒あるいは第三者の身体を害したり又はその財物を破損したりした場合に保険金が支払われる。

7 学校における食育の充実

学校給食は、かつて食料不足の時代には、栄養補給を目的として提供されていた。自由に食品を選べる現在では、朝食欠食や偏食等による栄養価の偏りがみられ、肥満・痩身傾向など、児童生徒の健康にかかわる様々な問題が生じている。よって、児童生徒が食に関する正しい知識と食習慣を身に付け、食文化の継承や地域の特性を理解できるよう、地場産品を取り入れつつ積極的に食育に取り組んでいくことが重要である。

(1) 学校給食の運営組織

小学校と中学校の学校給食の適正かつ効果的な運営と資質の向上を図ることを目的として「上尾市学校給食運営委員会」を構成する。



(2) 小学校給食

① 実施状況（令和6年5月1日現在）

学校名	調理方式	開始年月	給食数	給食関係従事者			
				栄養職員	調理員		
上尾小学校	自校方式	昭和 31.9	556 食	1 人 (栄養教諭)	2	[2]	人
中央小学校	自校方式	昭和 37.2	585 食	1 人 (栄養職員)	2	[2]	(1) 人
大谷小学校	自校方式	昭和 37.2	600 食	1 人 (栄養教諭)	2	[3]	(1) 人
平方小学校	自校方式	昭和 38.5	244 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	人
大石小学校	自校方式	昭和 35.1	872 食	1 人 (栄養教諭)	2	[5]	(1) 人
原市小学校	自校方式	昭和 37.12	540 食	1 人 (栄養教諭)	2	[2]	(1) 人
上平小学校	自校方式	昭和 38.1	454 食	1 人 (栄養士)	2	[2]	人
富士見小学校	自校方式	昭和 39.6	574 食	1 人 (栄養教諭)	2	[3]	人
尾山台小学校	自校方式	昭和 42.4	157 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	人
東小学校	自校方式	昭和 44.4	756 食	1 人 (栄養職員)	3	[3]	人
大石南小学校	自校方式	昭和 47.4	244 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	人
平方東小学校	自校方式	昭和 49.4	358 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	人
原市南小学校	自校方式	昭和 49.4	471 食	1 人 (栄養職員)	2	[2]	(1) 人
鴨川小学校	自校方式	昭和 49.4	459 食	1 人 (栄養士)	2	[2]	人
芝川小学校	自校方式	昭和 50.6	580 食	1 人 (栄養教諭)	2	[2]	(1) 人
瓦葺小学校	自校方式	昭和 50.4	432 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	(1) 人
今泉小学校	自校方式	昭和 51.4	600 食	1 人 (栄養職員)	3	[1]	(1) 人
西小学校	自校方式	昭和 51.4	509 食	1 人 (栄養職員)	2	[2]	(1) 人
東町小学校	自校方式	昭和 52.4	756 食	1 人 (栄養職員)	2	[4]	人
平方北小学校	自校方式	昭和 52.4	112 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	人
大石北小学校	自校方式	昭和 54.4	692 食	1 人 (栄養教諭)	2	[4]	人
上平北小学校	自校方式	昭和 54.4	233 食	1 人 (栄養士)	2	[1]	人
合 計			10,786 食	22 人	46	[46]	(9) 人

※「調理員」は再任用職員を含む。「調理員」の〔 〕は学校給食調理業務員数、（ ）は給食調理補佐員数

○実施回数 182 回 ○月額給食費 4,300 円(8 月分 1,000 円)○1 食単価 270 円

② 給食の内容

全校で統一献立を実施している。献立の作成には学校の栄養教諭・栄養職員があたり、献立専門委員会で審議検討する。

主食

米飯…月に平均 11 回実施している。そのうち自校炊飯が月 2 回～3 回、残りは委託炊飯である。自校炊飯では、混ぜごはん・ピラフ・炊き込みごはん等を実施している。委託炊飯では白飯が主となるが、ドライカレーやわかめご飯等が人気である。

パン…食パン・コッペパン・子供パン・バターロールパン・はちみつパンなどを提供している。特にコッペパンを使用して各小学校で作る揚げパンは人気がある。

めん…月に平均 2 回実施している。めんを副食とし、パンと組み合わせて使用する時の主な献立には、スパゲッティナポリタン・煮込みうどん・焼きそば等がある。めんを主食とする主な献立には、みそラーメン等がある。

牛乳

毎日の飲用のほかに、料理にも牛乳・乳製

品の使用を心掛けている。

おかず

材料の購入は、一部共同購入とし、物資専門委員会において品質、安全性、価格等を考慮し選定する。

献立には旬の食材を取り入れ、加工品の使用を控えて、きめの細かい心こもった調理を行っている。手作りのコロケ・メンチカツ・グラタン・カレー・かきあげ等は、児童にも大変好評である。

児童 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準

(令和 2 年度改定)

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	マグネシウム (mg)
栄養量	650	19～36	350	3.0	50

区分	ビタミン A (μ gRAE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
栄養量	200	0.4	0.4	20

区分	食塩 (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	2.0 未満	4.5 以上	学校給食による 摂取エネルギー全体の 20%～30%

【給食の写真】



（3） 中学校給食

生徒の栄養改善や健康の増進を図るとともに望ましい食習慣を育成するため、以下の点に留意しながら栄養バランスのとれた豊かな給食の提供に努めている。

① 栄養のバランスへの配慮

学校給食摂取基準及び食品構成表に基づき、栄養バランスのとれた魅力的な献立を作成する。

② 豊かで多様な献立の推進

地域における食生活の特性や教育的意義も高い地場産物を積極的に導入するとともに、伝統的な食文化の継承と醸成につながる四季折々の行事食、郷土料理などを取り入れ、豊かで多様な献立を作成する。

③ 生きた教材としての献立の工夫

学校給食は、教育の一環としての役割を果たし、生徒が望ましい食習慣や人間関係を身に付けるための生きた教材として活用する必要がある。そのため、献立の内容を学校における食育指導計画や指導内容と関連させ、教科指導をはじめ特別活動、学校行事などと一体となった取り組みができるよう配慮する。

④ 米飯給食の推進

学校給食への米飯の導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身に付ける見地から教育上有意義と考えられている。そのため、米飯を中心とした日本型食生活や食文化を伝承するよい機会と捉え、米飯給食を積極的に取り入れる。

⑤ 牛乳の積極的飲用の推進

「パンまたは米飯、ミルク、おかず」の3点がそろった給食が完全給食であり、牛乳の飲用は完全給食の大切な要件である。したがって、良質なたんぱく質と不足しがちなカルシウムやビタミンB2などを含む牛乳は、成長期にある中学生にとって重要な食品であることから、積極的な飲用の推進に努める。

実施状況（令和6年7月1日現在）

中学校給食は、共同調理場（セントラルキッチン）及び自校調理場（サテライトキッチン）方式（上尾方式）により、平成5年1月18日から開始された。この方式は、センター方式と自校方式の機能を効果的に組み合わせた全国的にも珍しいもので、共同調理場施設のほかに各中学校にも小規模自校調理場施設が設置されている。

ア 対象校と給食数

中学校 11校、約 6,000食（教職員等を含む）

イ 実施回数と給食費

年間実施予定回数 182回、月額 5,200円

年額 58,440円 1食平均単価 310円

ウ 調理施設概要

a 共同調理場（セントラルキッチン）

- ・名 称 上尾市立中学校給食共同調理場
- ・所 在 地 上尾市大字上尾村 476 番地 1
- ・電話番号 048-777-1552
- ・竣工年月 平成 4 年 12 月
- ・敷地面積 4,512 m²
- ・延床面積 2,306 m²
(1 階 1,853 m²、2 階 433 m²、塔屋 20 m²)
- ・主な施設 検収室、食品庫、下処理コーナー、調理コーナー、炊飯室、食品加工室、揚物・焼物室、洗浄室、プラットホーム、機械室、残滓回収室、準備室、休憩室、運転手控室、洗濯乾燥室、調理研修室、見学者通路、事務室等
- ・床 ドライシステム

b 各中学校自校調理場（サテライトキッチン）

- ・名 称 上尾市立中学校給食自校調理場
- ・所 在 地 各中学校に同じ
- ・電話番号 各中学校に同じ
- ・敷地面積 各中学校用地の一部（既設受入施設を増改築 9 校、新設 2 校）
- ・延床面積 11 校平均 160 m²（配膳室、休憩室含む）
- ・床 ドライシステム

エ 調理業務の形態

民間業者による委託方式を採用。委託内容は、共同調理場及び自校調理場における調理、配缶、配送（配送車を含む）、配膳、洗浄、保管、施設設備日常清掃等の業務、ボイラー・圧力容器管理業務とその他の関連業務である。

オ 実施内容

献立内容により異なるが、共同調理場では炊飯、主菜となる揚げ物、焼き物、煮物等の調理を行っている。

また、各中学校の自校調理場では副菜となる汁物類、サラダ類、和え物、果物類、デザート類等を調理し、配送される調理品と合わせて、各クラス用配膳車（配膳台兼用）に仕分けをし、各校舎各階に設置されている配膳室まで運搬している。

a 食器と盆

強化磁器食器 4 点(大皿 1、小皿 1、飯碗 1、汁碗 1)を使用し、献立によって 3 点まで使い分けをし、盆は強化プラスチック（FRP）製を使用している。

b 配送と回収

食器類、食缶類、コンテナ等は、共同調理場で回収後一括洗浄と保管を行い、自校調理場で使用する食缶、フライケース等はそれぞれの自校調理場で洗浄と保管を行っている。

給食の内容

献立は、全校同一で東西で実施日が異なる二部制で実施している。共同調理場の栄養士が献立案を作成し、委託業者との打合わせを経て献立専門委員会にてさらに審議決定し、実施している。また、学校給食は健康の増進、体位の向上、正しい食習慣を身に付け、好ましい人間関係づくり等を図ることにあるため「家庭の食事」の規範の一助になるよう研さんして取り組んでいる。

主食

米飯…月に平均 9.5 回実施している。そのうち共同調理場の炊飯が東西で月 8～9 回ずつ、残りは委託炊飯である。月 1 回程度、炊き込みごはんやピラフなどの「変わりご飯」を実施している。

パン…月に平均 6.5 回実施している。厚切り食パン・子供パンスライス以外にも各種の加工パンを用いて給食に変化をつけている。

めん…月に平均 1 回実施している。しょうゆラーメン、肉うどんなど。

牛乳・乳製品

カルシウムの確保のため、毎日の飲用のほかに、グラタン、シチュー、ミルクゼリーなどに使用している。

おかず

肉や魚を主とした主菜一品のほか、副菜を 2～3 品付けることを基本としている。また、物資選定にあたっては、物資専門委員会を通じて、安全性を含めてよい食品を適正な価格で入手することを目標としている。さらに、加工品や半加工品を極力使わず、素材を生かし、大規模な集団給食に対しても手づくりが取り入れられるよう委託業者の調理担当者とも綿密な連絡を取りながら工夫する努力を続けている。

学校給食摂取基準

学校給食における栄養所要量の基準は、厚生労働省が定める日本人の食事摂取基準を参考とし、児童生徒の健康の保持増進を図るのに望ましい栄養量を文部科学省が算出したものである。

生徒 1 人 1 回当たりの学校給食摂取基準

(令和 2 年度改定)

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	マグネシウム (mg)
栄養量	830	27～42	450	4.5	120

区分	ビタミン A (μ gRAE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)
栄養量	300	0.5	0.6	35

区分	食塩 (g)	食物繊維 (g)	脂肪(%)
栄養量	2.5 未満	7 以上	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%



共同調理場 セントラルキッチン



給食の写真

（ 4 ） 上尾市学校給食食物アレルギー対応方針

学校における食の安全を図るため、平成 31 年 3 月に上尾市学校給食食物アレルギー対応方針を策定し、平成 31 年度から運用している。各学校では食物アレルギーを有する児童生徒を把握し、保護者が提出した学校生活管理指導表を基に保護者面談を行い、給食のみならず食材・食物を扱う様々な活動等について、組織的に取り組んでいる。

給食については、安全性確保のため、「原因食物の完全除去対応（提供するか、しないか）」を原則とする。



8 教育費支援の充実

(1) 入学準備金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校（高等課程及び専門課程）に進学の意欲を有する者で経済的な理由により修学が困難なものの保護者に対して、入学に要する入学金その他の費用について、無利子で貸付けを行っている。

※返還は6ヵ月据置き、20万円・50万円は四半期ごとの17回割賦、30万円は四半期ごとの13回割賦、無利子。（令和5年度実績）

区 分	種別	貸付額	貸付人員	貸付金額
高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校（高等課程）	公立	200,000円	1人	200,000円
	私立	300,000円	2人	600,000円
短期大学、大学、専修学校（専門課程）	公立	300,000円	0人	0円
	私立	500,000円	9人	4,500,000円

(2) 奨学金貸付制度

高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、短期大学、大学、高等専門学校、専修学校（高等課程及び専門課程）に在学する者で、学資の支出が困難な生徒や学生に対して、奨学金を無利子で貸し付けている。

※返還は卒業後6ヵ月据置き、四半期ごとの20回割賦、無利子。（令和5年度実績）

区 分	貸付額と貸付期間	貸付人員	貸付金額
高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校（高等課程）	月額10,000円 （正規の修業期間内）	0人	0円
短期大学、大学、専修学校（専門課程）	月額20,000円 （正規の修業期間内）	1人	240,000円

（ 3 ） 就学援助費

趣旨

経済的理由により、就学が困難と認められる学齢児童生徒又は、就学予定の児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、就学に必要な経費の一部を支給します。

対象者

次の 2 つの条件を満たす人（あらかじめ申請が必要です）

- ・ 上尾市に住んでいて、公立の小学校又は中学校に就学又は、就学予定の児童生徒の保護者
- ・ 上尾市教育委員会が、生活保護法に規定する要保護者に準ずる程度に生活が困窮していると認められた人

支給対象費目

学用品費、通学用品費、新入学児童生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費（※）、オンライン学習通信費

※ 学校給食費は全額が支給対象です。

（ 4 ） 特別支援教育就学奨励費

趣旨

特別支援学級等に在籍する学齢児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力に応じ就学に必要な経費の一部を支給します。

対象者

- ・ 市内小・中学校の特別支援学級、または、通級指導教室に通級する児童生徒の保護者
- ・ 市内小・中学校の通常学級に在籍し、一定の障害に該当する児童生徒の保護者

支給対象費目

学用品・通学用品購入費、校外活動等参加費、新入学児童生徒学用品・通学用品購入費、修学旅行費、学校給食費、通学費、交流学习交通費、職場実習交通費、オンライン学習通信費

※ 所得によっては支給されない費目があります。

※ 通級指導教室に通う児童生徒の保護者には、その通学費のみ支給します。

9 学校施設の整備

(1) 学校施設状況 (令和6年5月1日現在) ※東小学校の普通教室保有数のみ、向原分教室の教室数を含む。

施設事項 学校名	普通 教室 保有数	特別 教室 保有数	給食室 ㎡	プール ㎡	校舎等保有面積				
					格技場 ㎡	校 舎			計 ㎡
						木造 ㎡	鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	
上尾小学校	22	12	244	375			4,564	118	4,682
中央小学校	21	20	248	375		25	6,552	66	6,643
大谷小学校	22	9	316	400		20	4,614	277	4,911
平方小学校	12	26	394	375		31	5,573	77	5,681
大石小学校	30	15	291	375		40	5,958	142	6,140
原市小学校	21	16	306	375		23	6,829	100	6,952
上平小学校	18	14	314	375		17	5,533	152	5,702
富士見小学校	21	14	502	400			7,575	886	8,461
尾山台小学校	8	10	178	375		19	3,918	13	3,950
東小学校	27	11	299	375			4,906	111	5,017
大石南小学校	12	18	295	375			5,755	83	5,838
平方東小学校	14	13	167	375			5,858	79	5,937
原市南小学校	18	11	264	375			4,340	92	4,432
鴨川小学校	17	11	252	375			4,181	87	4,268
芝川小学校	20	19	265	375			6,612	90	6,702
瓦葺小学校	18	10	292	375			4,762	96	4,858
今泉小学校	22	11	295	375			5,089	88	5,177
西小学校	19	18	306	375		7	5,824	86	5,917
東町小学校	25	9	325	375			4,878	472	5,350
平方北小学校	8	24	286	375			6,057	67	6,124
大石北小学校	24	13	321	395			5,542	494	6,036
上平北小学校	11	12	325	395			3,635	94	3,729
小 学 校 計	410	316	6,485	8,340	0	182	118,555	3,770	122,507
上尾中学校	21	19	176	400	965	66	8,459	81	8,606
太平中学校	11	15	167	400	432	19	6,408	101	6,528
大石中学校	26	14	143	400	468		5,576	1,082	6,658
原市中学校	19	15	143	325	422		5,533	597	6,130
上平中学校	15	16	143	350	436		6,642	250	6,892
西中学校	18	14	175	400	459		4,853	353	5,206
東中学校	20	19	158	350	629		6,559	360	6,919
東中学校向原分校	6	10		415			2,148	79	2,227
大石南中学校	8	21	146	400	459		7,749	89	7,838
瓦葺中学校	13	14	84	400	459		3,877	470	4,347
南中学校	14	12	200	400	552		5,013	89	5,102
大谷中学校	12	13	166	325	478		4,837		4,837
中 学 校 計	183	182	1,701	4,565	5,759	85	67,654	3,551	71,290
総 合 計	593	498	8,186	12,905	5,759	267	186,209	7,321	193,797

校舎等保有面積			用地保有面積				設置年度	施設事項 学校名
屋体・講堂			用地					
鉄筋コンクリート ㎡	鉄骨 ㎡	計 ㎡	建物敷地 ㎡	屋外運動場 ㎡	その他 ㎡	計 ㎡		
788		788	11,861	7,160		19,021	明 6	上尾小学校
524		524	6,149	11,455		17,604	昭 29	中央小学校
701		701	11,033	7,160		18,193	明 22	大谷小学校
563		563	4,797	18,208		23,005	明 5	平方小学校
687	17	704	12,062	12,656		24,718	明 19	大石小学校
778		778	3,779	11,329		15,108	明 6	原市小学校
687		687	6,886	9,795		16,681	明 6	上平小学校
1,369		1,369	10,584	15,418		26,002	昭 38	富士見小学校
672		672	5,410	15,615		21,025	昭 42	尾山台小学校
687		687	7,669	15,338		23,007	昭 44	東小学校
718		718	13,204	12,890		26,094	昭 47	大石南小学校
741		741	10,233	7,369		17,602	昭 49	平方東小学校
792		792	12,173	12,925		25,098	昭 49	原市南小学校
674		674	10,018	8,436		18,454	昭 49	鴨川小学校
729		729	11,460	8,995		20,455	昭 50	芝川小学校
859		859	11,903	10,040		21,943	昭 50	瓦葺小学校
687		687	9,905	11,531		21,436	昭 51	今泉小学校
712		712	8,949	9,162		18,111	昭 51	西小学校
677		677	10,437	10,699		21,136	昭 52	東町小学校
665		665	11,717	8,701	376	20,794	昭 52	平方北小学校
680		680	10,559	10,992		21,551	昭 54	大石北小学校
545		545	8,413	14,192		22,605	昭 54	上平北小学校
15,935	17	15,952	209,201	250,066	376	459,643		小 学 校
1,038		1,038	12,965	14,451		27,416	昭 22	上尾中学校
762		762	12,574	14,234		26,808	昭 22	太平中学校
770		770	12,081	12,993		25,074	昭 22	大石中学校
770		770	11,470	15,077		26,547	昭 22	原市中学校
762		762	9,632	21,701		31,333	昭 22	上平中学校
770		770	7,578	15,155		22,733	昭 46	西中学校
812		812	11,257	19,760		31,017	昭 51	東中学校
800		800	7,998	8,150		16,148	平 14	東中学校向原分校
788		788	14,750	13,124	900	28,774	昭 52	大石南中学校
789		789	12,614	10,847		23,461	昭 52	瓦葺中学校
840		840	10,721	16,928		27,649	昭 54	南中学校
1,060		1,060	9,880	13,120		23,000	昭 60	大谷中学校
9,961	0	9,961	133,520	175,540	900	309,960		中 学 校 計
25,896	17	25,913	342,721	425,606	1,276	769,603		総 合 計

(2) 小中学校の棟ごとの耐震性能の状況 (令和 6 年 5 月現在)

□小学校

番号	学校名	棟名称	校舎名称	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	診断	Is値	優先度 調査	耐震 性能	改修 年度
1	上尾小学校	1 普通・特別教室棟	北校舎	昭和43	RC	3	1,632				○	平成19
		2 普通・特別教室棟	南校舎	昭和46・48	RC	3	2,186				○	平成19
		3 管理棟	管理棟	昭和52	RC	1	746	2次	1.07		○	
		4 給食室棟	給食室	昭和48	RC	1	252				○	平成18
		5 屋内運動場棟		昭和45	RC	1	788				○	平成25
2	中央小学校	6 管理・普通教室棟	南校舎(西)	平成25	RC	4	4,396			新耐震建築物	○	
		7 普通教室・特別教室棟	北校舎	昭和41	RC	3	1,141				○	平成23
		8 管理・普通教室棟	南校舎(東)	昭和47	RC	3	1,057				○	平成25
		9 給食室棟	給食室	昭和59	RC	1	248			新耐震建築物	○	
		10 屋内運動場棟		昭和49	RC	1	524	1次	0.93		○	
3	大谷小学校	11 管理・特別教室棟	中校舎	昭和47	RC	3	1,748				○	平成24
		12 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和53・55	RC	3	3,182				○	平成22
		13 普通教室棟	東校舎	平成14	S	1	213			新耐震建築物	○	
		14 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	701	1次	0.81		○	
4	平方小学校	15 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,149				○	平成20
		16 普通・特別教室	北校舎	昭和52	RC	3	2,202				○	平成20
		17 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	563	1次	0.82		○	
5	大石小学校	18 管理・特別・普通教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,154				○	平成20
		19 管理・普通教室棟	北校舎	昭和46	RC	3	2,804				○	平成20
		20 給食室棟	給食室	平成11	RC	1	291			新耐震建築物	○	
		21 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687	2次	0.86		○	
6	原市小学校	22 普通・特別教室棟	南校舎	昭和47	RC	3	2,404				○	平成20
		23 普通・特別教室棟	北校舎	昭和46	RC	3	2,585				○	平成20
		24 給食室棟	給食室	昭和51	RC	1	306	2次	1.08		○	
		25 管理・普通・屋内運動場棟	管理棟	昭和51	RC	3	2,735				○	平成20
		26 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和54	RC	3	2,156	2次	0.75		○	
7	上平小学校	27 普通・特別教室棟	北校舎	昭和40・43・47	RC	3	3,266				○	平成13
		28 給食室棟	給食室	昭和54	RC	1	425	1次	1.63		○	
		29 屋内運動場棟		昭和50	RC	1	687				○	平成24
		30 管理・普通・特別教室	南校舎	平成23	RC	2	3,251			新耐震建築物	○	
8	富士見小学校	31 普通・特別教室棟	北校舎	平成23	RC	4	4,960			新耐震建築物	○	
		32 特別教室棟	図書・メディア棟	平成23	S	2	752			新耐震建築物	○	
		33 屋内運動場棟	体育館・プール棟	平成23	SRC	4	1,443			新耐震建築物	○	
		34 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和41	RC	3	2,822				○	平成15
9	尾山台小学校	35 普通・特別教室棟	南校舎	昭和44	RC	3	1,204				○	平成19
		36 屋内運動場棟		昭和49	RC	1	672	1次	0.90		○	
		37 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44・46	RC	3	3,659				○	平成23
10	東小学校	38 普通教室棟	北校舎	昭和49	RC	3	1,381				○	平成23
		39 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687				○	平成24
		40 普通・特別教室棟	南校舎	昭和48	RC	4	3,532				○	平成21
11	大石南小学校	41 普通教室棟	北校舎	昭和48	RC	3	1,364				○	平成21
		42 管理・特別・屋内運動場棟		昭和48	RC	3	2,115				○	平成23
		43 管理・普通教室棟	南校舎(東)	昭和49	RC	3	2,207				○	平成10
12	平方東小学校	44 特別・屋内運動場棟	南校舎(西)	昭和49	RC	2	1,482				○	平成10
		45 普通教室棟	北校舎(東)	昭和50	RC	4	1,013				○	平成11
		46 普通教室棟	北校舎(西)	昭和49	RC	4	2,064				○	平成11
		47 管理・屋内運動場棟		昭和49	RC	3	1,701				○	平成14
13	原市南小学校	48 普通・特別教室棟	校舎棟	昭和49	RC	4	3,695				○	平成14
		49 普通・特別教室棟	南校舎	昭和49	RC	4	3,240				○	平成18
14	鴨川小学校	50 管理・屋内運動場棟		昭和49	RC	2	1,287				○	平成18
		51 普通教室棟	北校舎	昭和59	RC	2	580			新耐震建築物	○	
		52 普通教室棟	A棟	昭和50	RC	4	1,463				○	平成16
15	芝川小学校	53 普通教室棟	B棟	昭和50	RC	4	2,050				○	平成16
		54 管理・特別教室棟	C棟	昭和50	RC	3	1,128				○	平成17
		55 普通教室棟	D棟	昭和50	RC	4	1,483				○	平成17
		56 特別・屋内運動場棟		昭和50	RC	2	1,415				○	平成18
		57 普通・特別教室棟	校舎棟	昭和50	RC	4	4,108				○	平成21
16	瓦葺小学校	58 管理・屋内運動場棟		昭和50	RC	2	1,805				○	平成23
		59 普通・特別教室棟	教室棟	昭和50	RC	4	3,275				○	平成20
17	今泉小学校	60 管理・特別教室棟	管理棟	昭和50	RC	3	2,268				○	平成20
		61 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	687	2次	0.88		○	
		62 普通・特別教室棟	南校舎	昭和50	RC	4	3,405				○	平成22
18	西小学校	63 普通・特別教室棟	管理棟	昭和50	RC	4	2,532				○	平成23
		64 屋内運動場棟		昭和50	RC	1	905				○	平成24
		65 管理・普通・特別教室棟	西校舎	昭和51・55	RC	4	2,257				○	平成21
19	東町小学校	66 管理・普通・特別教室棟	東校舎	昭和51	RC	4	2,527				○	平成23
		67 普通教室棟	南校舎	平成12	S	1	377			新耐震建築物	○	
		68 給食室棟	給食室	昭和51	RC	1	325	1次	1.43		○	
		69 屋内運動場棟		昭和51	RC	2	677	1次	0.80		○	
		70 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和51	RC	3	2,797				○	平成22
20	平方北小学校	71 普通教室棟	北校舎	昭和51	RC	4	3,546				○	平成24
		72 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	665	1次	1.02		○	
		73 管理・普通教室棟	管理棟	昭和53	RC	4	3,373				○	平成21
21	大石北小学校	74 特別教室棟	特別教室棟	昭和53	RC	2	676	2次	1.22		○	
		75 普通・特別教室棟	西校舎	平成10	RC	4	1,493			新耐震建築物	○	
		76 普通教室棟	東校舎	平成10	S	1	373			新耐震建築物	○	
		77 給食室棟	給食室	昭和53	RC	1	321	1次	1.40		○	
		78 屋内運動場棟		昭和53	RC	2	680	1次	0.84		○	
		79 管理・普通・特別教室棟	校舎棟	昭和53	RC	4	3,567				○	平成22
22	上平北小学校	80 給食室棟	給食室	昭和53	RC	1	325	2次	1.22		○	
		81 屋内運動場棟		昭和53	RC	1	537	1次	0.92		○	

□中学校

番号	学校名	棟名称	校舎名称	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	診断	Is値	優先度 調査	耐震 性能	改修 年度
1	上尾中学校	1 普通教室棟	南校舎	平成27	RC	3	5,276			新耐震建築物	○	
		2 普通教室棟	北校舎(西)	昭和41	RC	3	1,845			改修済	○	平成21
		3 特別教室棟	北校舎(東)	昭和56	RC	2	1,338			新耐震建築物	○	
		4 屋内運動場棟		平成27	S	1	1,038			新耐震建築物	○	
		5 プール・格技場棟	プール・格技場棟	平成26	RC	2	1,141			新耐震建築物	○	
2	太平中学校	6 管理・普通・特別教室棟	南校舎	昭和44	RC	3	2,132			改修済	○	平成19
		7 普通・特別教室棟	北校舎	昭和49・52	RC	4	2,646			改修済	○	平成19
		8 普通教室棟	西校舎	昭和56	RC	4	1,426			新耐震建築物	○	
		9 屋内運動場棟		昭和45	RC	1	762			改修済	○	平成25
		10 渡り廊下棟	渡り廊下	昭和50・平成4	RC	1	231	2次	1.09		○	
		11 格技場棟	格技場	昭和63	S	1	432			新耐震建築物	○	
3	大石中学校	12 管理・普通・特別教室棟	中央校舎(東)	昭和43	RC	4	3,112			改修済	○	平成11
		13 普通教室棟	中央校舎(西)	昭和48	RC	4	1,115			改修済	○	平成13
		14 特別教室棟	北校舎	昭和56	RC	2	1,208			新耐震建築物	○	
		15 普通教室棟	南校舎	平成10	S	2	948			新耐震建築物	○	
		16 屋内運動場棟		昭和46	RC	1	770			改修済	○	平成25
		17 教官室兼倉庫		昭和63	S	2	35			新耐震建築物	○	
		18 部室棟	部室	平成3	S	2	141			新耐震建築物	○	
		19 給食室棟	給食室	平成4	RC	4	250			新耐震建築物	○	
		20 格技場棟	格技場	平成5	S	1	468			新耐震建築物	○	
		4	原市中学校	21 特別・普通教室棟	A棟(東)	昭和41	RC	3	1,267			改修済
22 特別教室棟	B棟			昭和48	RC	3	1,458			改修済	○	平成19
23 特別教室棟	金工・木工室			昭和48	S	1	246			改修済	○	平成19
24 管理・特別・普通教室棟	A棟(西)			昭和53	RC	3	2,913			改修済	○	平成19
25 屋内運動場棟				昭和46	RC	1	770	2次	0.77		○	
26 プール付属屋・管理室				昭和58	S	2	171			新耐震建築物	○	
27 格技場棟	格技場			昭和63	S	1	422			新耐震建築物	○	
5	上平中学校	28 普通教室棟	北校舎(西)	昭和39	RC	2	687			改修済	○	平成20
		29 普通・特別教室棟	北校舎(東)	昭和47	RC	3	1,340			改修済	○	平成20
		30 管理・普通・特別教室棟	南校舎(東)	昭和52	RC	5	3,586			改修済	○	平成20
		31 普通教室棟	南校舎(西)	昭和55	RC	4	1,122			改修済	○	平成20
		32 屋内運動場棟		昭和43	RC	2	762			改修済	○	平成25
		33 管理棟(サブグラウンド)		昭和59	S	2	94			新耐震建築物	○	
		34 格技場棟	格技場	平成2	S	1	436			新耐震建築物	○	
		6	西中学校	35 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和46	RC	4	2,884			改修済
	渡り廊下部分			昭和51	S	3	52			改修済	○	平成29
36 普通教室棟	南校舎			昭和48・50	RC	3	1,961	3次	0.74		○	
37 渡り廊下棟	渡り廊下			昭和49	RC	3	81	2次	0.76		○	平成15
38 特別教室棟	金工・木工室			昭和46	S	1	243			改修済	○	平成24
39 屋内運動場棟				昭和47	RC	1	762			改修済	○	平成25
40 格技場棟	格技場			平成4	S	1	459			新耐震建築物	○	
7	東中学校	41 管理・普通教室棟	南校舎	昭和50	RC	4	3,667			改修済	○	平成22
		42 特別教室棟	東校舎	昭和50・55	RC	4	1,298			改修済	○	平成24
		43 特別教室棟	特別教室棟	昭和50	S	1	255			改修済	○	平成24
		44 普通教室棟	北校舎	昭和55	RC	4	1,689			改修済	○	平成24
		45 屋内運動場棟		昭和50	RC	2	812	2次	1.04		○	
		46 格技場棟	格技場	平成3	S	2	629			新耐震建築物	○	
8	大石南中学校	47 管理・普通・特別教室棟	北校舎	昭和51	RC	4	4,039			改修済	○	平成22
		48 特別教室棟	金工・木工室	昭和51	RC	4	1,199			改修済	○	平成22
		49 普通教室棟	南校舎(東)	昭和52	RC	4	1,145			改修済	○	平成23
		50 普通教室棟	南校舎(西)	昭和56	RC	4	1,473			新耐震建築物	○	
		51 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	788			改修済	○	平成25
		52 格技場棟	格技場	平成2	S	1	459			新耐震建築物	○	
9	瓦葺中学校	53 管理・特別・普通教室棟	校舎棟	昭和51	RC	4	3,961			改修済	○	平成21
		54 特別教室棟	木工・美術室	昭和51	S	1	255			改修済	○	平成24
		55 屋内運動場棟		昭和51	RC	1	789			改修済	○	平成25
		56 格技場棟	格技場	平成2	S	1	459			新耐震建築物	○	
10	南中学校	57 管理・普通教室棟	校舎棟(中)	昭和53・56	RC	4	1,752			改修済	○	平成24
		58 普通・特別教室棟	校舎棟(東)	昭和53	RC	4	2,872			改修済	○	平成24
		59 普通教室棟	校舎棟(西)	昭和56	RC	4	487			改修済	○	平成24
		60 屋内運動場棟		昭和53	RC	2	840			改修済	○	平成25
		61 格技場棟	格技場	平成2	S	2	552			新耐震建築物	○	
11	大谷中学校	62 管理・普通教室棟	南校舎	昭和59	RC	3	2,991			新耐震建築物	○	
		63 特別教室棟	西校舎	昭和59	RC	4	1,717			新耐震建築物	○	
		64 屋内運動場棟		昭和59	RC	4	1,364			新耐震建築物	○	
		65 体育舎、倉庫、部室		昭和60	RC	2	247			新耐震建築物	○	
		66 格技場棟	格技場	平成3	S	1	478			新耐震建築物	○	

□耐震化率一覧表

	棟数	耐震性能 適合棟数	耐震化率
小学校	81	81	100.0%
中学校	66	66	100.0%
計	147	147	100.0%

(3) 令和6年度まで過去10年間の主な学校整備

年度	増改築・改修等の状況
27	上尾中改築事業（南校舎改築工事・屋内運動場改築工事・北校舎（東棟・西棟）大規模改造工事・太陽光発電 設備工事・校舎解体及び外構グランド等整備工事） 小学校特別支援学級設置工事（平方小・尾山台小・原市南小・西小・平方北小・上平北小） 中学校特別支援学級設置工事（太平中）
28	芝川小（通級指導教室設置工事）
29	太平中（北校舎外壁改修工事） 西中（渡り廊下棟耐震補強工事）
30	原市小・大石北小（受水槽改修工事） 西中（南校舎外壁・屋上防水改修工事）
31	原市小（体育館屋上防水改修工事） 東中（武道場屋根防水改修工事・受水槽改修工事） 瓦葺中（受水槽改修工事） 上平中（武道場屋根防水改修工事） 大石中（体育館屋根防水改修工事）
2	上平小（南校舎屋上防水改修工事） 東町小（体育館屋根防水改修工事）
3	東小・西小（受水槽改修工事） 大谷小（北校舎外壁改修工事） 体育館空調設備設置工事（上尾小・大谷小・平方小・大石小・東小・芝川小・今泉小・大石北小・上平北小・上尾中・太平中・大石中・原市中・東中・瓦葺中・大谷中）
4	上尾小（管理棟屋上防水改修工事） 中学校特別支援学級設置工事（瓦葺中） 体育館空調設備設置工事（中央小・原市小・上平小・富士見小・尾山台小・大石南小・平方東小・原市南小・鴨川小・瓦葺小・西小・東町小・平方北小・上平中・西中・大石南中・南中）
5	中央小（体育館屋根防水改修工事） 大石小（北校舎屋上防水改修工事）
6	大谷小（北校舎屋上防水改修工事） 小・中学校給食配膳室エアコン設置工事

第3章

生涯學習・文化芸術・文化財

1 生涯学習の推進

社会の高齢化・情報化の進展に伴い、市民の学習ニーズは増大し、高度化・多様化している。市民生活の充実と向上のために、学習機会や情報提供、学習相談の充実を進め、市民の自発的な学習活動を支援するため、「第5次上尾市生涯学習振興基本計画」を策定し、「つくる・支える・つなぐ Society5.0の生涯学習」を基本理念として事業を推進している。

基本目標として、「つくる」「支える」「つなぐ」を掲げ、生涯学習に関する情報提供や学習拠点の整備、学習機会の充実などに努め、生涯学習社会を実現するための事業を展開している。

(1) 生涯学習体制の充実

① 上尾市生涯学習振興基本計画の推進

令和3年度から令和7年度までを計画期間とする第5次上尾市生涯学習振興基本計画を推進した。

② 生涯学習グループ情報の提供

市民の生涯学習活動の推進を図るため、公民館等で活動する生涯学習グループの情報を提供。

グループ数：459件（令和6年8月1日現在）

③ 上尾市まなびすと指導者バンクの運営

生涯学習活動の分野ごとに指導者（市民講師）を登録し、学習者に指導者情報を提供。

登録件数：92件（令和6年8月現在）

④ あげお市政出前講座

市民の学習希望に応じ、関係部署の市職員が出向いて、専門知識・技術などを説明するもの。

出前講座メニュー：60講座

⑤ 社会教育団体の支援

社会教育団体である市PTA連合会、ボーイスカウト上尾市連絡協議会、ガールスカウト上尾地区協議会の活動に対して支援。

(2) 生涯学習施設の整備

① 公民館の施設管理

上尾・上平・平方・原市・大石・大谷の市内6公民館の管理運営（別掲）。

② 学校施設開放事業

市民の生涯学習の場の確保を図るため、学校教育に支障の生じない範囲内で学校施設を市民に開放する事業。平方東小学校・芝川小学校・富士見小学校の特別教室の一部で実施し、利用登録団体が活動を行っている。

利用登録団体数：52団体（令和6年8月現在）

○平方東小学校開放教室
音楽室・図工室・理科室・多目的室(洋室)・多目的室(和室)・講座室

○芝川小学校開放教室
多目的室・和室・図工室

○富士見小学校開放教室
大会議室・第1音楽室・集会室・生活科教室

(3) 生涯学習機会の提供

① 公民館事業の充実（別掲）

上尾・上平・平方・原市・大石・大谷の市内6公民館で講座事業を実施（別掲）。

② 大学等との連携事業

(ア)大学公開講座

市民の専門的学習意欲に応えるため、聖学院大学、さいたま市教育委員会、上尾市教育委員会で運営委員会を組織し、聖学院大学公開講座を実施。

(イ)子ども大学あげお・いな・おけがわ

聖学院大学、日本薬科大学、上尾市教育委員会、伊奈町教育委員会、桶川市教育委員会で実行委員会を組織し、各市町の小学校5・6年生を対象とした講座を実施。



子ども大学あげお・いな・おけがわ

(ウ)あげお子ども大学

市内在住の小学校5・6年生を対象に、産学官民で行っている多種多様な専門的な学問や研究・開発などに触れることで、知識の向上や知的好奇心を刺激するための講座を実施。

③ 生涯学習推進事業の実施

まなびすと指導者バンク登録者の有志で組織する「まなびすと指導者バンク活動推進会議」が行う市民講座の企画・運営を支援。

④ 家庭教育推進事業の実施

幼稚園等の保護者会に対し、家庭教育に関する講座等の開催を支援。

⑤ 上尾市二十歳（はたち）のつどいの実施

20歳を迎えた、あるいは迎える若者が大人としての自覚を高められるよう式典を実施。

開催日：令和7年1月12日（日）

会 場：あげお富士住建ホール
（上尾市文化センター）

対象者：2,130人（令和6年4月1日現在）

⑥ 放課後子供教室運営事業の実施

子供の安心・安全な居場所を確保するため、地域の大人の参画を得て様々な学習や体験を実施。

開催場所：原市公民館、大石公民館



令和6年上尾市二十歳のつどい

2 人権教育の推進

憲法や教育基本法では、基本的人権、自由、平等、教育の機会の均等について保障している。

しかし、同和問題、女性、障害者、子ども、高齢者、外国人などに関するさまざまな人権問題が存在している。これらの問題を解消するため、人権教育集会所では憲法や「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」の趣意にのっとり、地域社会における同和問題・人権問題の解決に向けて人権尊重の精神に徹し、差別を正しく認識し、差別の解消のために意欲と実践力を持った人間を育てることを目指して事業を展開している。事業の目的は以下のとおり。

- ◎地域社会における健康で明るい人間関係を図ること
- ◎地域の人々の教養を高め、生活の合理化を図ること
- ◎人権問題の認識と理解を深めること

(1) 人権教育の推進

- 市民に対する人権教育の推進
- 市附属機関、各種団体指導者に対する研修
- あらゆる学級、講座の中に人権問題を位置付ける

(2) 集会所事業の充実

令和6年度集会所事業（予定）

	原市集会所	畔吉集会所
講座数	24 講座	25 講座
実施時間	96 時間	98 時間

令和6年度原市集会所講座内容

聞いて楽しむ講談～日本の伝統話芸の継承～、いま伝えたい！新 NISA と株式投資の活用法、ハワイアンキルトで作るマリンミニトートバッグ、筆で描いてオリジナルうちわを作ろう！、キラキラ宝石 石けん作り、モルタルデコでお庭の可愛いオブジェ作り

令和6年度畔吉集会所講座内容

十二単講座～平安貴族の衣装に魅せられて～、あぜよし子ども鉄道教室、防災セミナー「災害に備えるために」、気象学講座～天気を知り、気象災害から身を守る～、秋の苔玉づくり、冬のココロとカラダをほぐすヨガ教室、上尾歴史教室『座禅と般若心経』

●人権問題指導者研修会の実施

原市集会所・畔吉集会所の利用者を対象に人権研修を行っている。令和6年度は、「同和問題」「上尾市におけるヤングケアラー」「ハンセン病」をテーマとして実施を予定。



令和5年原市集会所人権問題指導者研修会

3 文化・芸術の振興

(1) 第 56 回上尾市美術展覧会

広く市民の美術活動の普及を図り、豊かな人間性を養い、市民文化の向上に寄与することを目的として実施。

開催期間 令和 6 年 10 月 22 日(火)～27 日(日)
 会 場 三井金属あげおコミュニティセンター
 (上尾市コミュニティセンター)
 上尾市民ギャラリー
 部 門 第 1 部 = 日本画
 第 2 部 = 洋画
 第 3 部 = 立体造形
 第 4 部 = 工芸
 第 5 部 = 書
 第 6 部 = 写真

(2) 第 51 回上尾市民音楽祭

市内で活動している音楽（合唱、邦楽、吹奏楽・器楽）に親しむグループが、それぞれの活動の成果を発表し、交流を深め、音楽を通じて市民文化の向上を図るとともに全市的に音楽の輪を広げることが目的として実施。

合唱祭

開催日：令和 6 年 11 月 10 日（日）

邦楽祭

開催日：令和 7 年 2 月 8 日（土）

吹奏楽・器楽祭

開催日：令和 7 年 2 月 16 日（日）



〔令和 5 年上尾市民音楽祭・合唱祭〕

(3) 上尾市ギャラリーの運営

市民の美術作品などを展示・鑑賞する場を提供し芸術文化の振興、向上に寄与することを目的に、「上尾市民ギャラリー」（JR 上尾駅東口アリコペール上尾サロン館2階）、「上尾市役所ギャラリー」（上尾市役所敷地内東側）を運営。

(4) 文化・芸術団体の支援

文化団体連合会をはじめとした文化芸術団体の活動を支援。

また、市民の文化芸術の振興と普及を図る活動を支援するため、文化芸術振興基金を運用。

上尾市文化団体連合会（5 団体）

NO	団体名
1	上尾市いけばな協会
2	上尾市美術家協会
3	上尾市吟剣詩舞道連盟
4	上尾市邦楽邦舞協会
5	上尾市民囲碁連盟

令和 6 年 7 月現在

上尾市文化団体連合会 創立 40 周年記念文化芸術祭

上尾市文化団体連合会が、市内の文化団体と協力して行う、さまざまな分野の文化芸術活動の総合的な展示・発表。

開催期間 令和 6 年 5 月 24 日（金・祝）
 ～26 日（日）

会 場 あげお富士住建ホール
 (上尾市文化センター)

第 40 回上尾市文化芸術祭

上尾市文化団体連合会が、市内の文化団体と協力して行う、さまざまな分野の文化芸術活動の総合的な展示・発表。

開催期間 令和 6 年 11 月 2 日（土）
 ～4 日（月・祝）

会 場 三井金属あげおコミュニティセンター
 (上尾市コミュニティセンター)

上尾市文化芸術振興基金

令和 6 年 3 月 31 日現在の積立基金

5,447,842 円

4 文化財の保護・伝統文化の継承

文化財保護事業は、上尾市文化財保護審議会の開催、文化財の保存・管理、埋蔵文化財の保護、伝統文化の継承・発展、文化財資源の活用と保護啓発、歴史資料調査事業の推進、文化財保護施設の整備、文化財保護行政の基礎運営の 8 本柱で実施している。

上尾市文化財保護審議会の開催

市内に所在する文化財の調査や、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存と活用に関する重要事項を審議し、かつ建議する。

会議：令和 6 年 8 月 7 日(水)、令和 7 年 2 月上旬予定

文化財の保存・管理

- (ア) 市指定文化財の指定
- (イ) 市登録文化財の登録
- (ウ) 市指定・登録文化財の修理・修復
- (エ) 指定文化財維持交付金の交付
- (オ) 指定・登録文化財の状況調査
指定・登録文化財の現状の把握
- (カ) 馬蹄寺のモクコク害虫駆除
- (キ) 文化財の調査・研究
・指定・登録文化財候補調査
- (ク) 「上尾の摘田・畑作用具」保存活用事業
・指定資料の清掃・整理作業
- (ケ) 指定文化財標柱の新設 (2 基)

埋蔵文化財の保護

- (ア) 埋蔵文化財試掘・確認調査
- (イ) 埋蔵文化財緊急発掘調査
- (ウ) 発掘調査による出土遺物の整理調査
平方・石井戸遺跡、畔吉・前原遺跡

伝統文化の継承・発展

- (ア) 無形民俗文化財の公開

文化財資源の活用と保護啓発

(ア) あげお歴史セミナー

○第 1 回【テーマ/あげお歴史探検ツアー】

内 容：上尾市、上平地区に関する講義。
また、上平公民館周辺を歩いて巡り、文化財についての説明や、上平地区で行われていた竹細工の動画の鑑賞をした。

開催日：令和 6 年 6 月 14 日(金)

○第 2 回【テーマ/摘田と畑作一野方の暮らしをめぐる地域史】

開催日：令和 6 年 10 月 15 日 (火)

○第 3 回【テーマ/山崎家文書などの展示(仮)】

(イ) 上尾の文化財展

○「上尾の昔・暮らし展」～上尾の摘田・畑作用具展～

内 容：畑作と当時の暮らし・文化を紹介する民具やパネルの展示

期 間：令和 6 年 10 月 5 日(土)～20 日(日)

会 場：自然学習館

(ウ) 出前講座 (学校や自治会、文化活動団体等)

(エ) 総合的学習、教職員研修等

歴史資料調査事業の推進

市史編さん事業を進める中で収集・寄託された文書資料等を、市民の学習・研究活動に広く活用できるように、整理・分類し、公開を目的とした目録化を進める。

① 歴史的資料の整理・保存

(ア) 歴史的資料の収集

上尾市文書取扱規定に基づき廃棄が決定された行政文書の収集(個人情報含む文書を除く)。

・第 1 種保存文書 (11 年以上) の保存年限見直し作業に伴う収集。

・10年・5年保存文書の選定収集。

〔県内58市町村及び県立文書館で構成〕

(イ) 文書目録の整備

新たに受け入れた資料の点検整理、文書表題の一覧表（目録）の作成

・八枝神社文書目録

(ウ) 諸家文書の調査・整理・分類

②保管のための資料室・分室の維持管理

自治体等から寄贈された調査報告書等の保管（資料室）、市史編さん事業で収集した古文書・旧役場文書や公文書及び記録写真の保管。

③資料の活用

・市民の学習・研究活動のための資料提供。

④研修・会議

・埼玉県地域史料保存連絡協議会

文化財保護施設の整備

(ア) 文化財収蔵庫害虫防除

(イ) 原市資料室害虫駆除

(ウ) 整理室・市史分室の空調・消火器点検

文化財保護行政の基礎運営

(ア) 県文化財保護協会〔県内63市町村で構成〕

・評議員会・研修会

(イ) 担当者会議



あげお歴史セミナー
「あげお歴史探検ツアー」



市指定無形民俗文化財「畔吉の万作踊り」



子ども大学あげお・いな・おけがわ
「縄ない体験」

【文化財関係資料】 上尾市所在の指定・登録文化財一覧

「種別」欄（ ）は件数

「指定文化財名」欄〔 〕は所有者・管理者・保持者・保持団体

国指定文化財：1件

種別	指定文化財名
重要有形民俗文化財（1）	上尾の摘田・畑作用具〔上尾市教育委員会〕

県指定文化財：5件

種別	指定文化財名	
有形文化財	工芸品（1）	永楽通宝紋鞍 付 鐙一双〔妙巖寺〕
	考古資料（1）	殿山遺跡出土旧石器〔上尾市教育委員会〕
記念物	天然記念物（2）	徳星寺の大カヤ及び暖帯林〔徳星寺〕
		馬蹄寺のモクコク〔馬蹄寺〕
民俗文化財	無形民俗文化財（1）	平方祇園祭のどろいんぎょ行事〔平方のどろいんぎょ保存会〕



上尾の摘田・畑作用具



馬蹄寺のモクコク



永楽通宝紋鞍
（付鐙一双）



殿山遺跡出土旧石器



平方のどろいんぎょ



徳星寺の大カヤ

市指定文化財：84 件

種 別	指定文化財名
建造物 (3)	愛宕神社 (本殿) [愛宕神社] 少林寺山門 [少林寺] 神山家煉瓦蔵・煉瓦塀 付 棟札一枚 [個人所有]
絵画 (2)	紙本着色釈迦三尊像図 [馬蹄寺] 絹本着色不動明王図 [個人所有]
彫刻 (17)	十一面観世音菩薩坐像 付 胎内仏 [清真寺] 相頓寺三仏 [相頓寺] 日光・月光菩薩立像 [密蔵院] 十一面観世音菩薩立像 [日乗院] 十二神将立像 [密蔵院] 銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像 [小林寺] 氷川神社本殿彫刻 [氷川神社] 木造阿弥陀如来立像 [相頓寺] 木造阿弥陀三尊立像 [西光寺] 向山不動堂彫刻 [向山不動堂] 原市山車彫刻 [原市第1・2・4・5区・原市仲町山車保存会] 木彫十一面観音立像 [谷津観音堂] 木彫釈迦三尊坐像 [龍眞寺] 木造宝冠阿弥陀坐像 [放光院] 木造十一面観音坐像 [観蔵院] 木造阿弥陀如来立像 [畔吉東部共同墓地内堂] 木造達磨大師坐像・招宝七郎大権修利菩薩倚像 [龍眞寺]
有形文化財 (51) 書跡・典籍・古文書 (10)	慶安の禁札 [十連寺] 家康朱印状等古文書 [徳星寺] 矢部家文書 [上尾市教育委員会] 小川家文書 [個人所有 (上尾市教育委員会寄託)] 須田家文書 [上尾市教育委員会] 神田家文書 [上尾市教育委員会] 南村須田家文書 [上尾市教育委員会] 上尾宿助郷関係 (壺丁目村) 文書 [上尾市教育委員会] 平方村石倉家文書 [上尾市教育委員会] 山崎家文書 [上尾市教育委員会]
考古資料 (14)	月待供養塔 [大悲庵] 月待供養塔 [個人所有] 弘長板碑 [楞巖寺] 古墳出土銅鏡 [個人所有] 地藏像板石塔婆 [畔吉東部共同墓地] 後山遺跡出土関山式土器 [上尾市教育委員会] 薬師耕地前遺跡出土品 [上尾市教育委員会] 相頓寺六字名号板石塔婆 [相頓寺] 私年号板石塔婆 [個人所有] 正平七年銘板石塔婆 [個人所有 (上尾市教育委員会寄託)] 十連寺板石塔婆 [十連寺] 西通1遺跡出土灰釉草葉文瓶 [上尾市教育委員会] 坂上遺跡方形周溝墓出土品 [上尾市教育委員会] 伝どんどん山出土海獣葡萄鏡 [上尾市教育委員会]

種 別		指定文化財名
	歴史資料 (5)	五榜の高札 [個人所有 (上尾市教育委員会寄託)] 瓦葺懸渡井官費宮繕之真景図 [上尾市教育委員会] 私年号延徳元年銘板石塔婆 [個人所有] 平方村河岸出入商人衆奉納の石祠 [橘神社] 鈴木荘丹俳諧歌碑 [馬蹄寺]
民俗文化財 (18)	有形民俗文化財 (11)	車地蔵 [愛宕神社 (堤崎地区)] 万治二年銘庚申塔 [個人所有] 相頓寺絵馬群 [相頓寺] 戸崎の浅間塚 [個人所有] 小塚浅間塚 [個人所有] 須田家の神楽師用具 [上尾市教育委員会] 馬蹄寺徳本行者六字名号供養塔 [馬蹄寺] 十連寺徳本行者六字名号供養塔 [十連寺] 相頓寺徳本行者六字名号供養塔 [相頓寺] 畔吉諏訪神社大山石灯籠 [畔吉諏訪神社] 領家大山石灯籠 [領家農村センター]
	無形民俗文化財 (7)	藤波のささら獅子舞 [藤波のささら獅子舞保存会] 畔吉ささら獅子舞 [畔吉ささら獅子舞保存会] 藤波の餅つき踊り [藤波の餅つき踊り保存会] 川の大じめ [川の大じめ保存会] 畔吉の万作踊り [畔吉源太踊万作踊保存会] 堤崎の祭りばやし [堤崎はやし連] 武州平方箕輪囃子 [武州平方箕輪囃子連]
記念物 (15)	史跡 (9)	上尾郷二賢堂跡 [氷川鋤神社] 山崎武平治碩茂の墓 [遍照院] 松下豊前守房利の供養塔 [放光院] 森朴斎碑と墓 [観音堂] 西尾隠岐守一族累代の墓 [妙厳寺] 伊藤由哉碑と墓 [妙厳寺] 柴田七九郎父子の墓 [今泉共同墓地] 正覚寺寺子屋遺跡 [観音堂] 殿山古墳 付 出土品四点 [個人所有/付は上尾市教育委員会]
	天然記念物 (6)	もちの木 [個人所有] 大けやき [橘神社] らかんまき [宝蔵寺] むくの木 [東町共同墓地] むくろじ [龍山院] 八枝神社の境内ケヤキ・エノキ群 [八枝神社]



車地蔵



坂上遺跡方形周溝墓
出土品



藤波の餅つき踊り



鈴木荘丹俳諧歌碑



畔吉の万作踊り



畔吉ささら獅子舞

上尾市登録文化財：39 件

種 別	登録文化財名
有形民俗文化財 (8)	井戸木の延宝三年銘庚申塔 [井戸木共同墓地] 馬喰新田の寛政十二年銘庚申塔 [個人所有] 徳星寺の正徳四年銘庚申塔 [徳星寺] 柏座の享保十三年銘庚申塔 [日乗院] 向山の宝暦三年銘庚申塔 [神明神社] 原市の正徳二年銘庚申塔 [稻荷神社] 原市船橋の文化二年銘庚申塔 [個人所有] 弁財の浅間塚 [弁財浅間神社氏子会]
民俗文化財 (38)	無形民俗文化財 (30)
	本町の祭りばやし [本町はやし連] 愛宕の祭りばやし [愛宕囃子連] 上町の祭りばやし [上町囃子連保存会] 仲町の祭りばやし [仲町町会] 平方下宿の祭りばやし [下町はやし連] 小泉の祭りばやし [小泉囃子連] 浅間台の祭りばやし [浅間台囃子保存会] 小敷谷の祭りばやし [小敷谷囃子連] 菅谷の祭りばやし [菅谷囃子連] 向山の祭りばやし [向山囃子保存会] 西宮下の祭りばやし [西宮下一区町内会] 中平塚の祭りばやし [中平塚囃子連] 二ツ宮の大山灯籠行事 [二ツ宮農家組合] 柏座の大山灯籠行事 [柏座石尊講] 谷津の大山灯籠行事 [谷津町内会] 藤波の大山灯籠行事 [天神・氷川・八幡合社] 浅間台の大山灯籠行事 [浅間台自治会] 弁財の大山灯籠行事 [弁財浅間神社氏子会] 町谷の大山灯籠行事 [町谷町内会] 箕の木の大山灯籠行事 [箕の木区] 上新梨子の大山灯籠行事 [上新梨子区農家組合] 西門前の大山灯籠行事 [西門前大山灯籠保存会] 菅谷の大山灯籠行事 [菅谷地区夏祭り祭典委員会] 須ヶ谷の大山灯籠行事 [第六天神社] 向山本村の大山灯籠行事 [向山氏子会 (本村地区)] 向山新田の大山灯籠行事 [向山氏子会 (新田地区)] 堤崎の大山灯籠行事 [堤崎愛宕神社] 地頭方の大山灯籠行事 [氷川神社] 中分の大山灯籠行事 [中分中組講社] 平方新田の祭りばやし [平方新田はやし連]
記念物 (1)	史跡 (1)
	瓦葺掛樋跡 [見沼代用水土地改良区]

5 公民館事業の充実

公民館は各事業を企画・実施するほか、生涯学習グループの活動の場として利用されている。現在上尾市には、上尾公民館、上平公民館、平方公民館、原市公民館、大石公民館、大谷公民館がある。令和6年7月現在の利用登録団体数は約940団体。

各公民館の所在地

公民館名	所在地	電話番号	公民館名	所在地	電話番号
上尾公民館	二ツ宮 750	775-0185	原市公民館	大字原市 3499	721-4948
上平公民館	上平中央 3-31-5	775-9308	大石公民館	小泉 9-28-1	726-6615
平方公民館	大字平方 905-1	726-3446	大谷公民館	大字大谷本郷 949-1	781-0892

(1) 上尾公民館

上尾公民館はあげお富士住建ホール（上尾市文化センター）の4・5階にあり（事務室は1階）、現在約210団体が活動の場として利用している。本年度は、21の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。



① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前9時から午後9時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

（単位：円）

利用単位	午前	午後	夜間	全日
講座室 401	900	1,000	1,000	2,900
講座室 402	750	900	850	2,500
講座室 403	350	450	350	1,150

利用単位	午前	午後	夜間	全日
講座室 501	750	900	900	2,550
講座室 502	350	450	350	1,150
講座室 503	750	900	900	2,550
和室	400	550	400	1,350
調理室	800	1,000	800	2,600

③ 令和6年度 上尾公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内容
世代別講座（子供）				
1	親子で体験クラフトバンド～ハロウィンは自分だけのかごでトリック・オア・トリート～	10月	10組	クラフトバンドを編んで、親子で楽しくカボチャの籠を作る。
2	夏休み科学教室～空の色の不思議～	8月	20人	身近な空の色を通して理科への理解を深め、レイリー散乱の実験と工作・インタラクティブ作品の体験をする。
3	子ども教室 タイルで作るガラスドームランプ	12月	20人	いろいろな色・形のタイルやガラス細工などを使い、オリジナルのガラスドームランプを作る。
4	子ども教室 発見！チョコレートのはみつ	1月	35人	カカオはどのような植物か？チョコレートはどのように作られるかを動画・クイズなどでわかりやすく学ぶ。
世代別講座（高齢者）				
1	シニア世代のためのライフプラン～知っておきたいお金の基礎知識～	6月	30人	人生100年時代を見据えたマネープラン、資産運用と投資詐欺防止について学ぶ。
一般教養に関する講座				
1	デコパージュでマイバッグ作り	9月	15人	好みのペーパーナプキンを使って、お気に入りの絵柄でトートバッグにデコレーションするデコパージュを学び、オリジナルバッグを作る。

No.	事業名	時期	定員	内容
2	ミニチュアスイーツ春の和菓子	3月	20人	可愛くて精巧なミニチュアスイーツの春の和菓子を作る。
3	心に響く名言「論語」	2月	30人	中国古典文学作品に登場する論語にはどのような名言があるのかを学び、声に出して読み味わう。
文化・芸術に関する講座				
1	心を伝える絵手紙講座	8・9月	20人	ありのままの飾らない言葉と絵で、真心を伝える「絵手紙」の作り方を基礎から学ぶ。
2	アフリカの風を感じるカリンバ～心に響く癒しの音～	10月	20人	指で弦を弾くと、まるでオルゴールのような柔らかな音色が響くカリンバを体感する。
3	埼玉の主な城館 Part2	11月	40人	中世以降、県内に数多く存在する城館の歴史文化を伝える。今回は前回紹介していない城館を解説する。
健康・スポーツに関する講座				
1	脳活エクササイズ～ライフキネティックで楽しくトレーニング～	6月	20人	運動と脳トレを組み合わせエクササイズで、注意力と認知力を向上させ、記憶力の低下を予防する。
2	ゆがみ改善！女性のための骨盤体操	9月	20人	ストレッチやウォーキングで骨格を正常な状態に近づけ、体の深い部分を鍛え、基礎代謝を上げる。
家庭生活に関する講座				
1	私だけのアロマハンドクリーム作り～この冬は優しい香りに包まれて～	10月	20人	アロマの基礎知識を学び、乾燥する季節が来る前に天然素材を使ったアロマハンドクリームを作る。
2	季節の寄せ植え	12月	15人	年末年始に向けて華やかな寄せ植えを作る。
人権教育に関する講座				
1	立原道造の世界～理想の詩を目指したその作品と生涯と時代について～（人権講座）	11月	30人	太平洋戦争へ向かう中、平和的に理想の文学を目指す軽井沢の四季派の詩人立原道造を通して考える人権講座。
大学等との連携による講座				
1	健康講座	12月	40人	日本薬科大学と連携して、健康についての専門家を招き健康維持に役立つ講座を実施する。
2	ストレスに負けない脳の作り方	2月	40人	人間総合科学大学と連携して、ストレスの仕組みと、科学的なメンタルトレーニング法について学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	わたしと家族の「そうぞく」講座	10月	40人	相続の基本や生前贈与について、明治安田生命保険相互会社の講師から学ぶ。
政策・施策に関する講座				
1	防犯教室「ALSOKほっとライフ講座」	11月	30人	振り込め詐欺、ひったくり、侵入強盗など高齢者を標的とした犯罪をクイズ形式で学び、安心安全な暮らしに役立てる。
成果の活用				
1	上尾公民館まつり	6月	850人	公民館利用サークルの活動成果の発表と地域住民との交流を図る。

④ 令和5年度 上尾公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	274	300	293	298	219	295	331	364	294	283	273	278
人数	3,215	3,598	4,189	3,978	2,766	3,493	4,055	3,738	3,749	3,689	3,206	3,324



公民館まつり



脳活エクササイズ

シニア世代のための
ライフプラン

利用合計 3,502件 43,000人

(2) 上平公民館

現在約 195 団体が活動の場として利用している。本年度は 25 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	250	350	350	950
講座室 2	250	350	350	950
会議室	250	350	350	950
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	300	400	400	1,100
調理室	500	700	700	1,900
陶芸窯	1 回 (3 日間)			2,700



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	2,400	2,400	2,400	3,100	10,300

③ 令和 6 年度 上平公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内容
世代別講座 (子供)				
1	夏休み子供教室 風鈴を作ろう!	7 月	14 人	夏の風物詩のひとつである風鈴を作り、手作りの楽しさを体験する。
2	スイーツデコで貯金箱を作ろう	7 月	15 人	スイーツデコでお菓子の貯金箱を作る。
3	夏休み子供教室 上尾の動植物	7 月	15 人	身近な生き物の標本などにより、郷土の自然に対する理解を深める。
4	えいごであそぼう! 親子で楽しく英語に親しむ	7 月	10 組 20 人	未就学児と保護者を対象に、英語の歌や簡単なゲーム、英語の絵本の読み聞かせを体験しながら英語に親しむ。
世代別講座 (高齢者)				
1	高齢者のための元気体操	9 月	20 人	人生 100 年時代に適応できる体力づくりのため、笑顔で元気にできる健康体操を学ぶ。
一般教養に関する講座				
1	地球の成り立ちと中身を探る	7 月	24 人	環境問題を意識するきっかけとして、日常目に見ている大地の下にあるものについて学ぶ。
2	世界遺産パリの街歩き	8 月	20 人	オリンピックの開催地・パリの歴史と文化を学ぶ
3	上尾周辺地域の歴史を学ぶ 伊奈氏屋敷跡	9 月	24 人	上尾市に隣接する伊奈氏屋敷跡について、最新の調査に基づきこれまでに分かっていることを学ぶ。
文化・芸術・文化財に関する講座				
1	源氏物語講座～光源氏の須磨流離と七絃琴	6 月	18 人	聖学院大学准教授を講師に、須磨・明石巻から、光源氏の悲哀や人々との交流、文人の左遷などを読み解く。
2	山田恭弘&チョコモカ オカリナコンサート	9 月	30 人	オカリナの音の響きや美しさをオカリナ奏者山田恭弘さんの演奏、オカリナサークル・チョコモカとのコラボを楽しむ。

No.	事業名	時期	定員	内 容
3	高梨智子ピアノコンサート～デンマークの音楽を訪ねて	1月	30人	地域在住のピアニスト・高梨智子さんによる、留学経験のあるベルギーの音楽のピアノコンサートを開催
健康・スポーツに関する講座				
1	バランスボールで楽しくエクササイズ	6月	20人	バランスボールを使って、簡単なストレッチ、有酸素運動をして体力アップを目指す。
2	心も体も美しく！骨盤エクササイズ	10月	20人	骨盤エクササイズでインナーマッスルを鍛え、骨盤の歪みを改善し基礎代謝を上げる
3	フォークダンス体験教室	11月	30人	世界各地に伝わるフォークダンス（民俗舞踊）について、それぞれの地域の特色ある音楽に合わせて楽しく学ぶ。
4	ノルディックウォーキング	2月	30人	通常のウォーキングよりも効率的に健康増進・体力維持ができることを理解し実践する。
家庭生活に関する講座				
1	初めてのハワイアンキルト	10月	10人	願いが叶うといわれているハワイアンキルトを作成することで、手作りの楽しさを知り、心豊かな時間を過ごす。
2	折り紙	1月	10人	指先を使い集中して作品を作ることにより、脳の活性化に役立てる。
3	春のお彼岸にぼたもちを作ろう	3月	12人	春のお彼岸に、小豆を煮てぼたもちを作る
人権教育に関する講座				
1	震災報道とデマ・流言	5月	16人	震災時のデマや流言について取り上げ、人権侵害について考える。
連携・協働した講座				
1	睡眠と健康の知恵袋	12月	18人	良い睡眠をとるためのポイントを学び、生活習慣病予防などに役立てる。明治生命との連携事業
2	薬・サプリメント・健康	11月	24人	薬についての正しい知識を学ぶことにより、毎日の健康管理に活かす。日本薬科大学との連携事業
政策・施策に関する講座				
1	食改コラボ料理教室～フレイルを予防しよう～	12月	12人	上尾市食生活改善推進員協議会上平地区との連携事業。
2	SDG s	3月	18人	埼玉中央青年会議所から講師を招き SDG s を学ぶ。環境政策行政との連携事業。
成果の活用				
1	作品展示発表会	11月	—	上平公民館で活動する利用団体による作品展示発表会。
2	音楽グループコンサート	11月	120人	上平公民館で活動する利用団体による音楽サークルの発表会。

④ 令和5年度 上平公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	304	296	314	255	258	301	346	324	291	288	288	320
人数	3,006	2,806	3,044	2,409	2,190	2,667	3,316	3,450	2,865	3,057	2,578	3,212

利用合計 3,585 件 34,600 人



(左) バランスボールで楽しくエクササイズ

(右) えいごであそぼう！

(3) 平方公民館

現在約 99 団体が活動の場として利用している。本年度は主催事業として、25 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで
- 休 館 日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料

(単位：円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	250	300	300	850
調理室	500	700	700	1,900



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	1,600	1,600	1,600	2,100	6,900

③ 令和 6 年度 平方公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座 (子供)				
1	親子でブルーベリー摘みとお菓子作り	8 月	8 組	果樹園で旬のブルーベリー摘みを体験し、その後、公民館の調理室でブルーベリーを使ったお菓子作りを学ぶ。
2	夏休み子ども教室～ビックリ!飛び出すポップアップカードを作ろう～	7 月	15 人	開くと恐竜やチョウが立体的に飛び出すカードを作る。
3	ダンスでエンジョイ!～みんなで楽しく元気に体を動かそう♪～	7～8 月	20 人	いろいろなダンスをみんなで楽しく元気に踊る。
4	夏休みドローン操縦体験教室	8 月	15 人	ドローンを使用するための規則や注意点を学び、実際に操作を体験することで知識と技術を習得する。
世代別講座 (高齢者)				
1	脳トレミュージック♪第 3 弾♪～これから始める健康ピアノ～	7 月	各 15 人	手指を動かすのは脳トレに最高!音符が読めなくても大丈夫。キーボードを使って楽しく合奏する。
一般教養に関する講座				
1	マリーゴールドで染めるシルクストールを作る	9 月	12 人	マリーゴールドを染料としたシルクストールを作る。
2	浮世絵版画の魅力に迫る	1 月	8 人	浮世絵の歴史や基礎知識を学び、実際に木版画の摺りを体験し、その技と魅力を体感する。
3	文学講座 地震と文学	3 月	20 人	地震と近代文学の関係について専門家から学ぶ。
文化・芸術に関する講座				
1	脳トレミュージック♪第 1 弾♪～歌声の力～	4 月	20 人	基本的な発声を学び、懐かしい曲や日本語を大事にした曲などを歌い、脳を活性化させリフレッシュする。
2	はじめての一閑張り～粋なハンドメイド～	10 月	12 人	江戸時代から伝わる伝統工芸・一閑張りの技法を習い、和紙と柿渋を使って作品を制作する。
3	そば打ち教室	2 月	12 人	日本の伝統食文化の一つ、そば打ちを習い味わう。

No.	事業名	時期	定員	内容
4	落語講座～笑顔で学ぼう!平方寄席～	2月	80人	日本の伝統的な話芸である古典落語を楽しむ。
5	スプリングコンサート～ヨーロッパから南米まで音楽で巡る旅～	3月	70人	スティールパンやケーナなど多彩な音色の音楽を楽しむ。
健康・スポーツに関する講座				
1	スポーツウェルネス吹矢教室～楽しく健康増進!～	9月	15人	吹矢の基本と腹式呼吸法を習い吹矢を体験する。的を射ることで集中力を高め脳の活性化と健康増進を図る。
2	はじめての鞭杆～棒を使ってストレッチ・ゆっくりとしなやかに～	6月	15人	中国武術の鞭杆に太極拳24式の動作を取り入れた、ゆったりとした動きで体幹を鍛え健康増進を図る。
家庭生活に関する講座				
1	レースのようなペーパーアート「パーチメントクラフト」と「水引」体験しよう	5～6月	8人	ヨーロッパの伝統工芸「パーチメントクラフト」と日本の伝統工芸「水引」を体験し、コラボした作品(2種類)を作る。
2	アレンジ・リメイク Cooking!～いつもの食材をちょっぴり工夫、ひと手間加えて素敵に変身～	10～2月	12人	普段の食材に少し手を加えるなどいつもの料理にアレンジやリメイクをし、ハロウィン・クリスマス・バレンタインに家族みんなで楽しめる料理のこつを学ぶ。
3	美文字教室	1～2月	15人	名前などの実用文字を正しく美しく書く基本を習う。
人権教育に関する講座				
1	日本人と忠臣蔵	12月	20人	人権的な観点から日本の時代劇について映像を交えながら学ぶ。
連携・協働した講座				
1	大人の社会科見学～矢島園工場見学&お茶の話～	6月	20人	身近なお茶ができるまでの工程を見学し、おいしい新茶の入れ方を学ぶ。
2	レザークラフト～本革で作る私だけの小物～	11月	12人	皮革職人からレーザークラフト独特の技法を習い、使い込むほどに風合いを増す本革で2種類の小物を作る。
3	クリスマス吹奏楽コンサート	12月	60人	吹奏楽の演奏を楽しみ、楽器の特徴や音色を知ることによって音楽に親しむ。
政策・施策に関する講座				
1	脳トレミュージック♪第2弾♪～ミュージックベルに挑戦!～	5月	15人	簡単に演奏できるミュージックベルに挑戦し、楽しく脳トレしながらリフレッシュする。
2	食育講座	10月	12人	第2次上尾市健康増進計画・食育推進計画(健康増進課)に基づき、平方地区地域の食生活改善推進員と連携して実施する。
グループ交流事業				
1	平方公民館活動サークル作品展・発表会	11月		期間を決めて参加希望サークルの作品展と、展示期間中の1日で発表会を開催する。

④ 令和5年度 平方公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	171	179	179	168	155	197	231	243	183	175	211	204
人数	1,633	1,597	1,554	1,113	1,176	1,585	1,879	2,361	1,530	1,329	1,881	1,902

利用合計 2,296件 19,540人



脳トレミュージック第2弾



はじめての鞭杆



矢島園工場見学&お茶の話

(4) 原市公民館

現在約 120 団体が活動の場として利用している。本年度は 29 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

○利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで

○休 館 日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料 (単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	250	300	300	850
調理室	500	700	700	1,900



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	1,600	1,600	1,600	2,100	6,900

③ 令和 6 年度 原市公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内 容
世代別講座 (子供)				
1	トルコモザイクガラスでミニラントンを作ろう	8 月	15 人	トルコランプの材料でもあるガラスを用いて、モザイク柄で装飾したミニラントンを作る。
2	夏休み子ども体験教室～警察官になってみよう～	8 月	12 組	警察官がどんな仕事をしているのか見て・聞いて・体験する。また、他校や他学年児童との交流を図り、夏休みの思い出にする。
3	親子で体験 お湯が「チャレジ」®～災害時にも活用できるポリ袋料理～	8 月	8 組	災害時にも活用できるポリ袋料理を親子で体験することで災害時の対応について親子で話し合うきっかけとする。
4	ちぎり絵	3 月	20 人	日本古来の和紙を手でちぎり、台紙に季節の風物を題材にして心温まる作品を作りあげる。
世代別講座 (高齢者)				
1	【高齢者学級】 原市シニア学級	5 月	30 人	高齢者が楽しみながら、健康で潤いのある充実した生活ができるように体操や身近な問題を学習する。 ◎終活セミナー ◎健康セミナー ◎映画鑑賞
一般教養に関する講座				
1	文学講座 平安時代の女流作家たち～生きた・愛した・書いた～	6 月	30 人	平安時代の女流作家を取り上げ、その人柄や作品の個性などを学ぶことで古典文学の学習意欲を高めるきっかけとする。
2	埼玉県の巡礼	9 月	30 人	巡礼の魅力や県内の霊場を、文化的観点から学ぶ。
3	笑い文字で年賀状を書いてみませんか	11 月	20 人	満面の笑顔の筆文字である笑い文字の書き方を学び、もらった人も楽しめる年賀状を書く。
文化・芸術に関する講座				
1	初めてのとんぼ玉教室	6 月	9 人	とんぼ玉の基本的な作り方を学び、オリジナルアクセサリーを作る。
2	落語講座「はらいち寄席」	9 月	80 人	古典落語の魅力を知る機会を提供し、楽しむことにより心豊かな時間を過ごす。
3	はらいち オータムコンサート	10 月	70 人	クラシックや懐かしい歌謡曲の生演奏を聴いて、心弾むひとときを過ごす。
4	初めての金継ぎ教室ふたたび	12 月	各 20 人	日本古来の伝統技術「金継ぎ」の歴史を学びながら、実際に陶器の修復を体験する。

No.	事業名	時期	定員	内容
5	スマホ写真講座	11月	20人	スマホで撮影する構図やノウハウを学び、納得の一枚を撮る。
健康・スポーツに関する講座				
1	カーレット（卓上カーリング）を体験しよう	8月	30人	カーレットのプレーの仕方・ルールを学び、ゲームを体験し楽しむ。
2	一緒に楽しもう！卓球バレー体験	7月	24人	卓球台とピンポン球を使ってバレーのように競う、子供から高齢者、視覚障害のある人も楽しめるパラスポーツに親しむ。
3	ストレッチ・気功体操で健康づくり	9月	30人	呼吸法を重視したストレッチと気功体操を身に付け、楽しく健康促進を図る。
家庭生活に関する講座				
1	防災セミナー ～「自助」と「共助」の力～	5月	30人	災害から命を守るため「自助」と「共助」の力が極めて重要。被害をより小さくするために必要な備えについて考える。
2	山もみじの盆栽で秋を楽しもう	7月	12人	もみじを使って盆栽の作り方や管理の方法について学ぶ。
3	韓国料理	2月	8人	上尾市在住の韓国出身者と韓国の代表的な料理を作る。文化や伝統などを知る機会とする。
人権教育に関する講座				
1	災害・防災と男女共同参画～男女共同参画から見た防災対策～	6月	30人	避難所生活の配慮や日頃の備えなど、「男女共同参画」の視点からの防災対策について考える。
大学等との連携による講座				
1	50代からの簡単！きれい好印象メイク講座	4月	20人	年齢とともに変化する肌質や、年齢なりの悩みに沿ったメイク方法を学び、いきいきと前向きに過ごすきっかけとする。
2	心身の健康とストレス	11月	30人	ストレスによってこころと身体にどのような影響が及ぶのか、ストレスに負けずに心身の健康を維持する対策について学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	原市日本語教室	4～3月	—	外国人市民を対象とした実践的な日本語学習教室（原市日本語ボランティアサークルへの委託事業）
政策・施策に関する講座				
1	原市地域の遺跡	4月	30人	原市地域の遺跡について、実際の出土品を見ながら学ぶ。
2	糖尿病予防のために～美味しさとヘルシーのコラボレシピの紹介～	12月	12人	市食生活改善推進員協議会原市地区とコラボして。糖尿病予防のために普段の食事にひと工夫した調理実習を行う。
3	パン好き男子のはじめてのパン作り	7月	8人	家庭でも作れる電気オープンで焼く、パン1種と蒸しパン1種を作る。
グループ交流事業				
1	サークル活動紹介展	2・3月	—	公民館利用サークルの活動成果発表の場を提供するとともに、地域住民との交流を図る。
2	公民館サークル春のコンサート	3月	—	公民館活動の音楽系サークルによるコンサート。活動成果の発表と地域住民との交流を図る。
3	公民館サークル体験会	3月	—	公民館活動の体育系サークルにより、地域の方たちと一緒に活動を体験し興味を持ってもらう。

④ 令和5年度 原市公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	243	209	218	174	190	223	240	223	219	193	250	230
人数	2,029	1,671	1,820	1,385	1,506	1,838	2,318	1,866	1,639	1,643	1,819	1,956



災害・防災と男女共同参画～男女共同参画から見た防災対策～



初めてのとんぼ玉教室

利用合計 2,612件 21,490人



パン好き男子のはじめてのパン作り

(5) 大石公民館

現在約 180 団体が活動の場として利用している。本年度は主催事業として、23 事業を計画し多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料 (単位:円)

利用単位 利用区分	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	300	450	450	1,200
調理室	750	900	1,000	2,650
多目的室	750	900	1,000	2,650
陶芸窯	1 回 (3 日間)		2,700	



利用単位 利用区分	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	2,400	2,400	2,400	3,100	10,300

③ 令和 6 年度 大石公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内容
世代別講座 (子供)				
1	キッズサイエンス～電子楽器を作ろう～	7 月	15 人	鉛筆で塗った鍵盤が音を作り、電流の流れ方を知る
2	夏休み子ども教室 ～草木染をやってみよう～	7 月	15 人	大きなハンカチとコースターで、日本茶を染料にした草木染を体験する
3	親子スイーツ教室	12 月	7 組 14 人	親子で協力しスイーツ作りを楽しむ
4	親子寄せ植え教室	3 月	8 組 16 人	親子で季節の寄せ植えを体験し、植物の育て方を学ぶ
世代別講座 (高齢者)				
1	大石若返り学級 ～気軽に楽しく学ぶ～	9 月～10 月	30 人	「高齢者の安全と生活」、「防災講座 大規模地震に備えて (能登半島地震の現状から)」、「軽スポーツ (ラジオ体操の効果を学ぶ)」、「映画鑑賞サクラサク」を 4 回に分けて開催
一般教養に関する講座				
1	「地球の歴史」 ～生物と地球環境の共進化～	6 月	20 人	地球科学の入門講座。46 億年の地球の歴史を学び、実際に古生物の「実物化石図鑑」を作成する
2	「ささら獅子舞」って何？お祭りをしてみよう！	9 月	30 人	大石地区では、上尾市指定無形民俗文化財である 2 つのささら獅子舞が毎年 10 月に行われている。日本各地の事例を見ながら、それらの成り立ち、特徴、違いなどを学ぶ
3	古典文学講座～太平記～	1 月	30 人	日本の古典文学で名高い「太平記」について学ぶ
文化・芸術に関する講座				
1	大石ふれあいコンサート	6 月	150 人	大石公民館まつり恒例になっている上尾市吹奏楽団によるアニメやクラシックなど馴染みのある曲の演奏で音楽を楽しむ。
2	トルコモザイクガラスでガーデンライトを作ろう	8 月	20 人	トルコランプの材料でもあるガラスを用いて、モザイク柄で装飾したガーデンピックライトを作成する
3	音楽講座 ギターの調べ～ギターで奏でる懐かしのメロディ～	2 月	30 人	ギターで昭和のフォークソングを奏で、皆で歌い楽しむ

No.	事業名	時期	定員	内容
4	相撲甚句～腹式呼吸で気持ちよく唄ってみませんか～	3月	20人	相撲甚句を学び歌う
健康・スポーツに関する講座				
1	不安とストレスに悩まない7つの習慣	5月	30人	「不安とは何か、ストレスとは何か」を明らかにし、悩まない心の習慣レッスンを始める
2	リラクゼーションヨガ教室	9月～10月	20人	ヨガで心と体をリラックスさせて健康できれいな身体づくりを目指す
3	足ツボマッサージで健康に！	11月	20人	身体の不調とつながっているツボや反射区を知り、足裏をもみほぐしながら自分の健康管理に役立てる
家庭生活に関する講座				
1	初心者健康麻雀教室	1～2月	16人	初心者を対象に麻雀の基礎から学び脳トレに役立てる
2	お花の刺しゅうの小物入れ作り	10月	20人	好きな色の布と糸を使って花模様を刺しゅうし、ビルケースやアクセサリー入れにもなるオリジナルの小物入れを作る
連携・協働した講座				
1	介護予防教室 ～転倒予防・口腔フレイル予防～	5月～3月	50人	平成28年度まで高齢介護課が主管していた事業を、介護老人保健施設「エルサ上尾」と上尾市教育委員会（大石公民館）による連携事業とし、高齢者の身体機能の維持増進の一助並びに健康・スポーツに関する事業の一環として実施する。
2	箸を作る～私の一膳～	12月	20人	箸の文化やマナーを学びながら、自分の手に合った箸を作る
政策・施策に関する講座				
1	防災講座 大規模地震に備えて～能登半島地震の現状から～	10月	60人	能登半島地震の復興支援を行ったボランティア団体の活動内容を踏まえ、地震への意識を深める
2	文化財ウォーク「小敷谷の小林寺」	10月	30人	自分の住む町の歴史と文化財を歩いて学ぶ
3	コミュニティ人権講座	2月	60人	拉致問題について学ぶ
成果の発表				
1	第34回大石公民館まつり	6月	1200人	大石公民館利用サークルと大石地区コミュニティ推進協議会を構成する公的団体が協力して、作品展示や学習活動の成果を発表する場を設ける。同時に地域住民を始め、学習活動を希望する市民が交流する場とする。

④ 令和5年度 大石公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	271	259	222	232	245	255	313	306	272	231	262	285
人数	2,829	2,569	4,304	2,336	2,500	2,667	3,455	3,261	2,710	2,583	2,710	3,095

合計 3,153件 35,019人



大石公民館まつり



夏休み子ども教室草木染をやってみよう



防災講座 大規模地震に備えて

(6) 大谷公民館

現在約 150 団体が活動の場として利用している。本年度は主催事業として、21 の公民館事業を計画し、多様な学習機会の提供を行っている。

① 利用時間・休館日

- 利用時間：午前 9 時から午後 10 時まで
- 休館日：年末年始・その他臨時休館日

② 使用料 (単位：円)

利用区分 \ 利用単位	午前	午後	夜間	全日
講座室 1	600	750	900	2,250
講座室 2	350	450	450	1,250
和室 1	400	550	550	1,500
和室 2	400	550	550	1,500
調理室	750	900	1,000	2,650
工作室	400	500	500	1,400



利用区分 \ 利用単位	午前	午後 1	午後 2	夜間	全日
集会室兼体育室	2,400	2,400	2,400	3,100	10,300
陶芸窯	1 回 (3 日間)			2,700	

※陶芸窯は使用停止中

③ 令和 6 年度 大谷公民館事業計画

No.	事業名	時期	定員	内容
世代別講座 (子ども)				
1	親子で学ぶエネルギーの創・蓄・省 ゼロカーボン工作教室	7 月	10 組	LED ライトの工作と UD トラックス上尾スタジアム LED ライト設置映像により省エネや太陽光発電のしくみについて学ぶ。
2	最新トラックの運転席乗降体験	7 月	20 組	UD トラックスの初代トラックから最新型までを見学し、最新トラックの運転席への乗降体験を通して地元愛を育む。
3	親子で体験！夏休みとんぼ玉教室	8 月	12 組	色ガラスの模様を入れたとんぼ玉を作り、涼しげで夏にぴったりなガラス工芸の魅力と楽しさに触れる。
4	親子でボトルアクアリウム作り	8 月	8 組	ビンの中に水草とメダカを入れて自分好みの風景を作るボトルアクアリウム作り、生態系の仕組みを学ぶ。
5	子ども囲碁教室	12 月	20 人	脳の活性化を促進し集中力を鍛えるといわれる囲碁の基本ルールやマナーを学び、囲碁の楽しさ奥深さを体験する。
一般教養に関する講座				
1	筆文字でオリジナルメッセージカードを作ろう	6 月	16 人	大切な人に贈るメッセージ「ありがとう」「おめでとう」など、自分だけの個性溢れる筆文字を描く。
2	友禅教室	2 月	12 人	型紙を使った熊谷染めを体験する。
3	コーヒーの歴史と美味しい入れ方	2 月	20 人	コーヒーの正しい知識を身につけ、飲み手の好みに合わせる技術を学ぶ。
文化・芸術に関する講座				
1	季節を描く 心の絵手紙	5 月	20 人	絵手紙の基本を学び、季節の野菜や果物をテーマに作製する。
2	一緒に楽しむゴスペル講座	11 月	30 人	発声の基礎を学び、大勢で一つのハーモニーを作り出すゴスペルの魅力を味わう。
3	ホリデイ・ゴスペルコンサート	12 月	50 人	ゴスペルを聴く機会を提供し、ゴスペルの特徴や歴史などの紹介をすることにより、音楽を身近に感じる。

No.	事業名	時期	定員	内容
健康・スポーツに関する講座				
1	何歳からでもできる筋力アップ体操	10月	30人	ストレッチを通して自分の体を知り、自宅でもできる体操で、姿勢改善・体力向上・柔軟性アップで快適な生活を目指す。
2	薬膳と発酵食を学ぶ ～おいしく食べて免疫力アップ～	1月	16人	薬膳と発酵食の効能と不調をなくす食事作りを学ぶ。
家庭生活に関する講座				
1	初めてのそば打ち	12月	5人	栄養素を豊富に含んだそば作りを体験し、作りたての美味しいそばを食べ、その奥深さに触れる。
2	冬を彩るスワッグ作り教室	12月	12人	アートフラワーを使って長く飾れ、お正月飾りにもアレンジできるスワッグ（壁飾り）を作る。
人権教育に関する講座				
1	川柳にみる人と社会	6月	20人	ハンセン病を患いながらも川柳を書き続けた中山秋夫の作品を読み解くことを通して人権について考える。
大学等との連携による講座				
1	王室との関わりからイギリスの食とスポーツを考える	9月	30人	イギリスの文化に与えたイギリス王室の影響を、紅茶と競馬を例にして、その歴史や発展を画像・映像を交えて聖学院大学教授から学ぶ。
学校・家庭・地域が連携した講座				
1	金融経済教育講座	3月	20人	自立的で安心かつ豊かな生活を送るため、お金に関する知識や判断力を高める。
政策・施策に関する講座				
1	歴史講座～遺跡から上尾の歴史を知る～	9月	40人	市内で発掘された遺跡の視点から、上尾の歴史をもっと身近に感じ、学ぶ。
2	食改コラボ調理実習 米利用料理	11月	16人	食改との共催事業として米利用料理をつくり栄養バランスが整った献立を学ぶ。
グループ交流事業				
1	大谷公民館サークル活動発表会	11月		サークル活動に興味のある市民との交流を図り、来場された方に参加してもらおうきっかけを作る。

④ 令和5年度 大谷公民館利用状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	247	0	255	286	223	201	0	0	0	197	128	184
人数	2,350	0	2,443	2,982	2,091	2,008	0	0	0	1,985	1,336	2,103

利用合計 1,721件 17,298人



筆文字でオリジナルメッセージカードを作ろう



最新トラックの運転席乗降体験

親子で学ぶエネルギーの創-蓄-省
ゼロカーボン工作教室

6 図書館事業の充実

市民の知の拠点として、多様化・専門化する市民ニーズに応えるため、幅広い分野の資料の収集に努めている。所蔵した図書、雑誌、視聴覚資料については、本館、分館・公民館図書室のどこでも予約・貸出・返却ができるようネットワーク化し、パソコンやスマートフォンからの検索や予約、電話予約が可能である。また、「歴史的音源」「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」「デジタル化資料送信サービス」などデジタル化資料の提供のほか、団体向けには視聴覚機材の貸出も行っている。

障害があるなどの理由で図書館の利用が困難な人へ、録音資料の貸出や資料の宅配サービスなどを実施している。また、昨年度の本館に続き、「上尾市図書館りんごの棚」を上尾駅前分館に設置した。「りんごの棚」は目が見えない、または文字を読むのが苦手である、など特別な配慮を必要とする子供を対象としたアクセシブルな本のコーナーであるが、上尾市では、子供だけではなく大人も含めたすべての人に読書の機会を提供することを理念として展開している。

非来館型サービスの強化のため、令和3年9月から開始した上尾市電子図書館サービスについては、資料の充実及び周知に努めている。また、令和5年度からは、本の朗読を録音したオーディオブックも利用できるようにし、視覚的な読書が難しい人に対して読書環境を整備した。

主催事業としては、おはなし会、映画会、図書館まつりなどを開催するほか、4か月児健診時に乳児に読み聞かせと絵本の配布を行い、本に親しむ礎を築く「ブックスタート事業」、自分で本を読むようになる小学校1年生に「読書パスポート」の配布やおはなし会を通じて、自ら読書に親しむ習慣を身に付けてもらうための「セカンドブック事業」を実施している。

また、建築後40年を超えた本館の老朽化対策として、これまで本館更新方針の策定に取り組んできたが、8月に「上尾市図書館更新方針」が完成した。今後は当該方針の確実な実施に向けて、整備内容の詳細について具体化を図っていく。

子どもの読書活動支援センターでは、上尾のすべての子供を本好きにするために、家庭・地域・学校に向けた支援を行っている。家庭に対しては、保護者からの絵本に関する相談にこたえる「おやこでえほんサロン」や読書イベントの開催、地域に対しては、読書普及活動の担い手となる読み聞かせボランティアの育成や派遣、学校に対しては、司書教諭等への読み聞かせや図書館づくりのアドバイス、学校図書館支援員への助言、研修会への講師派遣を行い、学校図書館支援のために「あっぴいぶっくる本」事業や「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」事業を行っている。



(1) 名称と所在地

名 称	所在地	電話番号
上尾市図書館（本館）	上町 1-7-1	773-8521
上尾市図書館上尾駅前分館	柏座 1-1-15 プラザ館 1・2 階	778-4111
上尾市図書館大石分館	中分 1-232	726-6059
上尾市図書館瓦葺分館	瓦葺 2528-3	723-1070
上尾市図書館平方分館	平方 4354-2 (平方東小学校内)	781-6800
上尾市図書館たちばな分館	平方 1713-1	782-1919
原市公民館図書室	原市 3499	721-4946
上平公民館図書室	上平中央 3-31-5	775-9308
大谷公民館図書室	大谷本郷 949-1	781-0892

(2) 開館時間と休館日

名 称	開館時間	休館日
上尾市図書館（本館）	火～日曜日・祝日 : 午前9時～午後7時 (1階児童室は午後5時まで)	月曜日（祝日を除く） 年末年始・図書整理期間
上尾駅前分館	火～金曜日 : 午前10時～午後8時 土・日・祝日 : 午前10時～午後5時	
その他の分館及び 公民館図書室	火～日曜日・祝日 : 午前10時～午後5時	

(3) 利用状況（令和5年度）

施設名	開館日数（※）	年間利用者数	年間貸出点数	1日平均貸出点数
上尾市図書館（本館）	301	208,458	568,619	1,889
上尾駅前分館	301	44,297	101,600	338
大石分館	301	40,823	162,420	540
瓦葺分館	301	23,294	73,069	243
平方分館	301	9,198	27,297	91
たちばな分館	301	8,118	30,079	100
上平公民館図書室	301	16,444	54,413	181
原市公民館図書室	301	10,389	33,154	110
大谷公民館図書室	283	11,948	43,098	152
全館合計		372,969 人	1,093,749 点	

(※)大谷公民館図書室は空調工事を実施したため、11月13日～12月4日まで臨時休館

(4) 各館の種類別資料の状況 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

	一般書	児童書	紙芝居	郷土資料	洋書	雑誌	AV資料	計
上尾市図書館 (本館)	236,859	77,271	993	8,738	954	11,237	9,663	345,715
上尾駅前分館	21,687	2,583	0	81	0	304	0	24,655
大石分館	34,917	16,144	539	171	0	360	5,948	58,079
瓦葺分館	16,714	11,103	160	134	0	253	0	28,364
平方分館	18,617	14,984	157	184	0	199	0	34,141
たちばな分館	21,643	9,745	134	121	0	251	0	31,894
上平公民館 図書室	10,883	11,931	225	142	0	164	0	23,345
原市公民館 図書室	11,140	8,973	176	138	4	166	0	20,597
大谷公民館 図書室	17,822	10,317	264	88	3	155	0	28,649
合 計	390,282	163,051	2,648	9,797	961	13,089	15,611	595,439

(5) 年齢別利用登録者数 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

年齢 性別	0~6	7~12	13~15	16~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	合計
男性	313	4,754	1,133	836	865	633	1,767	2,461	2,465	2,068	4,613	21,908
女性	285	4,825	1,402	1,238	1,547	1,287	4,204	5,568	4,309	2,884	4,598	32,147
合計	598	9,579	2,535	2,074	2,412	1,920	5,971	8,029	6,774	4,952	9,211	54,055

(6) 団体向け視聴覚機材・教具利用状況 (令和 5 年度)

項 目	所蔵数	利用数	項 目	所蔵数	利用数
16 ミリ映画フィルム	143 本	6 本	16 ミリ映写機	3 台	2 回
ビデオテープ	485 本	16 本	プロジェクター	4 台	19 回
D V D	183 枚	43 枚	O H C (資料提示装置)	2 台	2 回

(7) 令和 6 年度事業計画

事業名	期日	講師等	内容
◎おはなし会 ○本館	毎週土曜日	上尾おはなしの会	昔話・童話の語りなど
○大谷公民館図書室	毎月第 1・3 土曜日	おはなしの会よむよむ	
◎あかちゃんおはなしかい	毎月第 3 火曜日	図書館職員・読み聞かせボランティアほか	絵本の読み聞かせなど

事業名	期日	講師等	内容
◎えほんのじかん ○本館	毎月第 1・2・4・5 火曜日	絵本と手あそびの会 ぼけっと 図書館職員	絵本の読み聞かせ・ パネルシアターなど
○たちばな分館	毎月第3土曜日	絵本の森 もこもこ	
○大石分館	毎月第2土曜日		
◎ブックスタート事業	毎月2回 4か月児健康診査時	図書館職員・ ブックスタート支援員	乳児への絵本の読み聞かせと、本の手渡し
◎セカンドブック事業	5月23日～6月27日	図書館職員ほか・ 学校図書館支援員	市内小学校の新1年生を対象に「読書パスポート」の配布とおはなし会を行う
◎夏休み体験図書館員	8月8日、9日	図書館職員	小学校5・6年生の図書館員体験
◎図書館まつり ○書評合戦 等	10月～11月	図書館職員・図書館ボランティア 他	読書推進のための啓発事業としてイベント等実施
◎図書のリサイクル	随時（個人対象） 2月下旬（団体対象）	図書館職員	除籍資料のうち、再利用可能な資料の提供
◎子ども読書活動支援事業	随時	図書館職員ほか	家庭・地域・学校と連携の上、乳幼児から青少年までを対象に、本や図書館への興味を持ってもらえるよう事業を実施
◎子ども映画会	5月12日 8月18日 12月8日	図書館職員	
◎日曜映画会（大人向け）	11月10日 3月9日	図書館職員	大人向け映画会
◎分館活性化事業	随時	図書館職員	公民館事業と連携し、図書リストの作成や提供
◎レファレンスサービス機能強化	随時	図書館職員	レファレンスサービスなどの情報機能の強化・充実
◎青少年サービス強化事業	随時	図書館職員	青少年世代へ本への興味を高める各種事業の展開 青少年向け電子書籍の収集

(8) 子どもの読書活動支援センター

所在地 上尾市柏座 4-3-8（富士見小学校内）

電話番号 773-3711

利用時間 月～金曜日 午前10時～午後4時30分

（土曜日・日曜日・祝日・学校行事日・年末年始・図書整理期間は休館）

(ア) 令和6年度事業 (実施分)

事業名	期日	講師等	内容
◎家庭・地域向け支援 ○読書パスポート えほんのきろく	通年	支援センター職員	「読書パスポート」、「えほんのきろく」の活用活性化
○読書相談	通年	支援センター職員	子供の年齢や成長にあった本の紹介
○おやこでえほんサロン	毎月第2木曜日	支援センター職員 読み聞かせボランティア	絵本の紹介、ボランティアのおはなし会、読書相談
○「かんちょうさん えほんよんで」	4月23日(子ども読書の日)	図書館職員 支援センター職員	「子ども読書の日」関連事業として開催
○大人も絵本を楽しもう 「大人のための絵本セラピー」	6月20日	支援センター職員	読み聞かせボランティアや一般の人に絵本の楽しさや魅力を知ってもらう
○絵本と歌のコンサート 「おまえ うまそうだな」	7月29日	支援センター職員	絵本とピアノ、オペラの名曲、童謡を楽しむ。大学生らによる絵本と音楽のミニコンサート
○子供読書イベント～夏～ 「誕生石の万華鏡」	8月5日	上尾まなびすと 黒田直和さん	宝石を使って万華鏡をつくり、『石』にも様々な物があることを理解してもらう 小中学生向け講座
○子供読書イベント～夏part2～ キッズマネー講座『見えるお金・見えないお金』	8月20日	関東財務局 金融総括課職員	お金や物の大切さを学ぶと共に自分で考え判断する力を養う講座
○『こどもと一緒にえほんであそぼう』おじいちゃん・おばあちゃんが子供と遊べる絵本を紹介	9月20日	支援センター職員	子育てに参加する祖父母などに向けて、孫と一緒に遊べる絵本などを紹介
○令和6年度 図書館まつり「多様な子どもたちの読書について」	11月16日	専修大学文学部教授、一般社団法人日本子どもの本研究会 会長 野口武悟	子どもたちの読書活動をめぐる現状と課題、障がいのある子どもたちに電子書籍がもたらす効果や弊害など
◎学校向け支援 ○あっぴいぶっくる本	通年	支援センター職員	学校や保育所向け巡回貸出本の管理・活用
○朝読書支援	月1回	支援センター職員 A Y Yレンジャー	小学校の朝読書の支援 (1・3・5年と2・4・6年を隔月で実施)
○学校図書館支援員研修	通年(7回)	支援センター職員 指導課職員	支援センター職員が講師となり、本の展示のしかた、調べ学習の本の選び方、ブックトークなどを指導
○講師派遣 おはなし会の指導	通年	支援センター職員	学校応援団を対象とした読み聞かせ入門への講師派遣
○学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット	通年	支援センター職員	子供が自発的に読書を進めていくための本のセットの管理・活用

(イ) 家庭・地域・学校をつなぐ取組み

子どもの読書活動支援センターは、「読書パスポート」の活用を働きかけることで、図書館と家庭・地域・学校の連携を進めている。「読書パスポート」は、子供が読書の記録をすることで家庭や学校で読書活動を進める励みになっており、おはなし会など地域の事業に参加するきっかけにもなっている。

また、市立保育所・小学校・中学校に「えほんあっぴいぶっくる」「あっぴいぶっくる本」を定期的に巡回配送し、普段、図書館まで足を運びにくい子供たちに対しても、学校図書室を通じて幅広いジャンルの本に親しめる環境を整備している。

令和4年度から、学校との連携の一環として、学校の授業カリキュラムにあわせ、「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を希望するのべ30校に配布し、利用校にアンケートを実施している。また、同時期に図書館本館・分館で同本のセットを展示している。（令和6年度、拡充して継続）

利用状況（令和5年度）及び種類別資料の状況（令和6年3月31日現在）

子どもの読書活動支援センター所蔵本					年間利用数	年間貸出点数
あっぴいぶっくる本	児童書	紙芝居	雑誌	計		
4,071	2,876	13	0	6,960	94人	695点



えほんあっぴいぶっくる
（保育所向け）



学校の授業をきっかけに読書が広がる
本のセット（小学校向け）



第4章

生涯スポーツ・レクリエーション活動

近年、少子高齢化などによる人口構造の急激な変化や情報化の進展、環境問題の深刻化などにより社会全体が大きく変化し続けている中で、「共生社会の実現」、「青少年の健全な育成」、「健康長寿社会の実現」、「地域の活性化」といったスポーツがもたらす効果に対して、その重要性が改めて認識されている。

第 2 期上尾市スポーツ推進計画では、「健康で活力に満ちたスポーツ活動の推進」を基本理念に掲げ、誰もがスポーツに親しめる環境づくりを目指し、スポーツの新たな在り方を考えながら、市民のスポーツ活動の推進に取り組んでいる。さらに、上尾市スポーツ健康都市宣言では、スポーツを従来からの「する」だけでなく、「みる」、「ささえる」ことを広くスポーツとの関わり方とし、市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、健康意識の向上に向けた宣言としている。こうしたことから、あらゆる機会を通じ個々の体力や適性に応じてスポーツ・レクリエーション活動ができるよう、施設や設備の整備・充実をはじめ、スポーツ関係団体の指導・育成のほか、健康・体力づくりのためのスポーツ大会やスポーツ教室（講座）を開催している。また、スポーツ・レクリエーション指導者の発掘と養成（育成）など、生涯スポーツ・レクリエーションの向上を目指した環境整備を推進している。

1 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

市民誰もが気軽にスポーツ・レクリエーション活動に参加できるよう、ライフステージに合わせた活動機会の拡充を図る。

(1) スポーツ健康都市宣言の実績

市民一人ひとりの健康意識の醸成を図り、心身ともに健康で元気な健康長寿社会の実現に向け、スポーツ関連情報の提供充実をはじめ、スポーツ環境の整備拡充を推進する。

あげお de からだ元気フェスタの実施

・令和 6 年 6 月 29 日（土） 市民体育館

スポーツ健康都市宣言記念大会用賞状の提供

スポーツ関連情報の提供

- ・スポーツ・レクリエーション行事予定表の作成
- ・市ホームページや SNS でスポーツ情報を発信

(2) スポーツクラブの育成

地域のスポーツ愛好者のクラブ結成を促進するため、各種スポーツ大会の開催やスポーツ施設利用者の組織化を推進するとともに、指導者の紹介などにも力を入れていく。

また、市民の健康・体力づくりのための機会を提供するとともに地域スポーツ活動の活性化を図るため、スポーツ協会をはじめ各種スポーツ関係団体等との連携により、シティハーフマラソンや市民体育祭などのスポーツイベントを開催する。

スポーツ大会

事業名	会場	開催日	対象
第 66 回上尾市民体育祭	上尾運動公園陸上競技場	令和 6 年 10 月 13 日（日）	市内在住・ 在勤・在学者
第 37 回 2024 上尾シティハーフマラソン	公道（川越上尾線）スタート 上尾運動公園陸上競技場 フィニッシュ	令和 6 年 11 月 17 日（日）	小学生以上
第 43 回上尾市民駅伝競走大会	上尾運動公園陸上競技場 周辺コース	令和 7 年 2 月 9 日（日）	市内在住・ 在勤・在学者



スポーツ教室

事業名	会場	開催日	対象
夏休みスケート教室	埼玉アイスアリーナ	令和 6 年 7 月 29 日 (月)、7 月 30 日 (火)	4 歳から中学生
親子でスポ健 Day In 大谷公民館	大谷公民館	令和 6 年 6 月 9 日 (日)	市内在住の 4 歳～小学生とその保護者
スポ健 Day In 平方公民館	平方公民館	令和 6 年 12 月 1 日 (日)	市内在住の 4 歳～小学生とその保護者、または 60 歳以上の人
シニアでスポ健 Day In 大石公民館	大石公民館	令和 6 年 12 月 6 日 (金)	市内在住の 60 歳以上の人
親子でスポ健 Day In 上平公民館	上平公民館	令和 7 年 1 月開催予定	市内在住の 4 歳～小学生とその保護者
シニアでスポ健 Day In 原市公民館	原市公民館	令和 7 年 3 月開催予定	市内在住の 60 歳以上の人

(3) スポーツ・レクリエーション指導者と関係団体の育成

スポーツ協会の各種スポーツ・レクリエーション団体の指導、育成に努めている。

○スポーツ・レクリエーション関係団体の育成**【上尾市スポーツ協会】**

- ・ 設 立：昭和 33 年 10 月
- ・ 構成団体：47 団体
(支部…10、スポーツ・レクリエーション団体…33、学校体育連盟〈小・中・高校〉…3、指導育成団体…1)
- ・ 内部組織：常任理事会、理事会、部会
- ・ 主な事業：市民体育祭、市民駅伝、シティハーフマラソン、スポーツ講演会、レクリエーション大会、スポーツ振興基金の管理運営ほか
- ・ 事 務 局：スポーツ振興課内

(4) スポーツ推進委員

スポーツ推進委員は、教育委員会から委嘱された 50 人が連絡協議会を組織し、市が実施するスポーツ事業の運営協力にあたるほか、委員相互の連絡協調と指導力、資質の向上を図るための研修に積極的に取り組むとともに、関係機関・団体との連携を深め、地域に根差した生涯スポーツの一層の推進を図るため活動をしている。

○スポーツ推進委員

- ・ 定員：50 名
- ・ 任期：2 年

○スポーツ推進委員連絡協議会**【活動方針】**

- ・ 地域におけるスポーツ・レクリエーション指導者及び団体・組織の育成
- ・ 地域スポーツ、生涯スポーツの推進
- ・ 専門委員会活動の充実
- ・ スポーツ推進委員相互の連絡協調の推進

- ・研修会、講習会への積極的な参加

【組織】

- ・内部組織：常任委員会、専門委員会
- ・専門委員会：総務委員会、研修委員会、地域振興委員会、広報委員会、女性委員会

【主な事業】

- ・小学生ドッジボール大会
- ・ミニバレー大会
- ・健康スポレクひろば
- ・軽スポーツ普及講習会…ニュースポーツ講習会（各スポーツ協会支部を対象）
- ・研修会…軽スポーツ、ドッジボール等の実技及び審判講習会
- ・県内研修会等
- ・広報活動…「スポーツ推進委員活動の記録」発刊(隔年)
「さわやかあげお」の発行（年1回）
- ・その他…県と各種団体等が実施する事業に対する運営協力、各種研修会・講習会への参加、親睦事業等

2 スポーツ・レクリエーション施設の整備

市民が安全で安心してスポーツ・レクリエーション活動が行えるよう、各運動施設を整備していくとともに学校体育施設の有効活用と市民体育館の円滑な運営を推進し、スポーツに親しめる環境の充実を図る。

（1）学校施設開放事業

市民のスポーツ活動の場として市内小・中学校の校庭や体育館を開放し、地域スポーツの振興とコミュニティづくりの推進に努めている。開放にあたっては、各学校単位に学校施設開放運営委員会を設置し円滑な運営を図っている。

屋外運動場・屋内運動場（体育館）

〔開放日時〕

区 分	利用施設	利 用 時 間	利 用 者
土曜日	校 庭	午後 1 時～午後 6 時 30 分	利用に当たっては、教育委員会への団体登録が必要（市内在住・在勤・在学の者で構成する10人以上の団体）
	体育館	午前 8 時～午後 9 時（小学校） 正午～午後 9 時まで（中学校）	
日曜日及び休日	校 庭	午前 8 時～午後 6 時 30 分	
	体育館	午前 8 時～午後 9 時	
平日（月～金曜日）	体育館	午後 7 時～午後 9 時	

※利用できる運動種目

- ・屋外運動場 …ソフトボール、少年サッカー、少年野球、その他軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・屋内運動場 … バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、武道、その他の軽スポーツ及びレクリエーション的なスポーツ
- ・上記以外は教育委員会が特に許可した種目

令和 5 年度学校開放施設利用状況

(単位：人)

小学校名	校庭	体育館	合計
上尾小	1,085	3,402	4,487
中央小	2,670	2,767	5,437
大谷小	9,946	10,987	20,933
平方小	2,081	3,885	5,966
大石小	4,478	5,108	9,586
原市小	3,319	4,809	8,128
上平小	1,691	6,728	8,419
富士見小	16,200	25,122	41,322
尾山台小	3,413	2,254	5,667
東小	4,198	5,325	9,523
大石南小	4,225	4,360	8,585
平方東小	2,821	5,600	8,421
原市南小	3,489	7,043	10,532
鴨川小	3,651	7,149	10,800
芝川小	5,527	10,623	16,150
瓦葺小	5,403	7,642	13,045
今泉小	2,347	3,253	5,600
西小	2,728	2,043	4,771
東町小	4,295	6,347	10,642
平方北小	2,005	4,838	6,843
大石北小	11,199	12,173	23,372
上平北小	5,280	2,082	7,362
小学校合計	102,051	143,540	245,591

中学校名	校庭	体育館	武道館	合計
上尾中	0	0	0	0
太平中	410	2,358	1,401	4,169
大石中	280	2,639	970	3,889
原市中	170	4,065	0	4,235
上平中	722	4,431	1,645	6,798
西中	6,233	632	415	7,280
東中	2,293	1,950	0	4,243
大石南中	0	1,112	812	1,924
瓦葺中	2,156	2,048	0	4,204
南中	0	1,763	2,017	3,780
大谷中	2,409	5,127	2,322	9,858
中学校合計	14,673	26,125	9,582	50,380

総計	116,724	169,665	9,582	295,971
----	---------	---------	-------	---------



（２）スポーツ施設整備

近年、人々の健康・体力づくりに対する関心やスポーツ・レクリエーション活動の需要はますます多様化している。

そんな中、市民自ら健康・体力を維持増進し、明るく豊かで活力に満ちた生活を送るためには、日常生活にスポーツを取り入れ、スポーツ活動に積極的に参加しながら、生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、行政と地域、スポーツ関係団体が協力して総合的なスポーツ振興施策を実施していくことが求められている。

多様な市民のニーズに対応していくとともに生涯にわたりスポーツに親しめるよう、スポーツ施設の整備や効率的な管理運営など、スポーツを継続的に行うための環境づくりを行っていく。

平方スポーツ広場・平方野球場・ライフコミュニケーション上尾サッカーグラウンド（上尾市平塚サッカー場）の利用区分と利用単位

【利用区分】

「児童・生徒」：中学生以下の方が利用する場合、または主に中学生以下の方が利用する場合

「一般・学生」：上記以外の方が利用する場合

【利用単位】

「早 朝」：午前 6 時～8 時 「午前 1」：午前 8 時～11 時

「午前 2」：午前 11 時～午後 2 時 「午 後」：午後 2 時～5 時

「夜間 1」：午後 5 時～7 時 「夜間 2」：午後 7 時～9 時

○平方スポーツ広場

平方スポーツ広場は、平方小学校西側の敷地に、野球場、多目的広場、ソフトボール場（A・B）、グラウンドゴルフ（ゲートボール場）、駐車場を完備した施設です。

- ・所在地：上尾市大字平方 1185 番
- ・使用料は下表のとおり
- ・申し込み方法など詳しくはスポーツ振興課へ

〔利用できる運動種目〕

多目的広場	野球場	ソフトボール場（A・B）	グラウンドゴルフ場 ゲートボール場
野球、サッカー、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	野球、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	少年野球、ソフトボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目	グラウンドゴルフ、ゲートボール、軽スポーツと教育委員会が認めた運動種目

〔使用料の額〕

利用区分／利用単位		午前 1	午前 2	午 後
野球場 多目的広場	一般・学生	1,500 円	1,500 円	1,500 円
	児童・生徒	750 円	750 円	750 円
ソフトボール場 A ソフトボール場 B	一般・学生	900 円	900 円	900 円
	児童・生徒	450 円	450 円	450 円
グラウンドゴルフ場 ゲートボール場	一般・学生	600 円	600 円	600 円
	児童・生徒	300 円	300 円	300 円

○平方野球場

平方野球場は、平方公民館西側の敷地に、野球場 1 面（両翼 90m、中堅 115m）、駐車場を完備した野球専用施設です。

- ・所在地：上尾市大字平方 793 番
- ・使用料は下表のとおり
- ・申し込み方法など詳しくはスポーツ振興課へ

〔使用料の額〕

利用区分／利用単位	午前 1	午前 2	午後
一般・学生	1,500 円	1,500 円	1,500 円
児童・生徒	750 円	750 円	750 円

○ライフコミュニケーション上尾サッカーグラウンド（上尾市平塚サッカー場）

ライフコミュニケーション上尾サッカーグラウンド（上尾市平塚サッカー場）は、総合福祉センター南側の敷地に、人工芝サッカーコート 1 面（105m×68m）、夜間照明灯、駐車場を完備した施設です。令和 5 年 4 月 1 日から指定管理者制度を導入しました。

- ・所在地：上尾市大字平塚 536 番 1
- ・利用料金は下表のとおり
- ・申し込み方法など詳しくは上尾市民体育館（指定管理者）へ

〔利用料金の額〕

利用区分／利用単位		早朝	午前 1	午前 2	午後	夜間 1	夜間 2	
サッカー場	一般	全面	4,800 円	7,200 円	7,200 円	7,200 円	4,800 円	4,800 円
	学生	半面	2,400 円	3,600 円	3,600 円	3,600 円	2,400 円	2,400 円
	児童	全面	2,400 円	3,600 円	3,600 円	3,600 円	2,400 円	2,400 円
	生徒	半面	1,200 円	1,800 円	1,800 円	1,800 円	1,200 円	1,200 円
夜間照明設備	全点灯	1 時間につき 1,600 円						
	1/2 点灯	1 時間につき 800 円						



〔ライフコミュニケーション上尾サッカーグラウンド（上尾市平塚サッカー場）〕

（3）市民体育館の整備と管理運営

市民の健康・体力の保持増進とスポーツ・レクリエーションの拠点としての市民体育館の施設・設備整備を推進するとともに平成 25 年 4 月 1 日から指定管理者制度を導入し、効率的な管理運営を行い、市民体育館機能の充実を図る。

① 運営方針

市民スポーツ活動拠点

市民の健康と体力の保持増進のための身体的活動と、スポーツ愛好者の自発的・自主的スポーツ活動の拠点として、市民スポーツの普及・振興を図る。

施設の効率的利用の促進

市民に開かれたスポーツ・レクリエーション施設として、誰でも手軽に利用できるように、施設利用の効率化を図る。

施設・設備の充実

市民の多様化するスポーツ活動が、その能力・適性にに応じて効果的に行えるよう、施設・設備の充実を図る。

安全管理の徹底

市民の身体的活動が安全に行えるよう、施設・設備と競技用具等の点検、利用者の規律やマナーについての指導を徹底し、安全の確保に努める。



② 施設の概要

平成 25 年 4 月 1 日から、指定管理者制度を導入し、管理運営を指定管理者が行っている。

- ・所在地：上尾市向山四丁目 3 番地 10
- ・電話番号：781-8111
- ・利用時間：午前 9 時～午後 9 時
- ・休館日：年末年始（12 月 31 日～1 月 2 日）・臨時休館日 年 6 日（施設点検）

施設名	面積	備考
アリーナ	フロア (1,856 m ²)	バレーボールコート 3 面 バスケットボールコート 2 面 バドミントンコート 12 面 卓球台 32 台
卓球室 (サブアリーナ)	フロア (308 m ²)	卓球台 8 台
体力相談室兼トレーニング室	フロア (301 m ²)	トレーニング器具を利用して健康・体力の維持・増進
柔道場	フロア (333 m ²)	
剣道場	フロア (333 m ²)	
弓道場	118.41 m ²	弓道(三人立)
庭球場	4,066 m ²	全天候型 2 面 クレー 4 面
会議室兼スタジオ	フロア (129 m ²)	全面利用 90 人

③ 市民体育館自主事業 ※期日変更の場合あり。

○種目別個人開放

市民の自主的スポーツ活動の促進と技術水準の向上を図り、市民スポーツの普及振興に寄与することを目的として実施している。

〔種目別個人開放〕

種 目	期 日	時 間
バドミントン	毎週火曜日	18:00～21:00
バスケットボール	毎週金曜日	18:00～21:00
卓球	毎週金曜日	18:00～21:00
	毎週土曜日	9:00～18:00
	毎月第 4 月曜日	
	毎週日曜日・祝日	9:00～21:00
バレーボール	毎週土曜日	18:00～21:00



○トレーニング室初心者講習会

初めて利用する人は、器具の安全な使用方法などの講習が必要。

期 日	時 間	対 象	備 考
毎日（休館日を 除く）	受 付 時 間 10:40～・18:40～ 講 習 開 始 時 間 11:00～・19:00～	トレーニング室を初めて 利用する人（高校生 以上）	受講者に「トレー ニング室使用許可 証」を交付

○各種スポーツ教室

日頃運動する機会が少ない市民や高齢者などに運動する機会を提供し、健康づくりに役立てる事を目的に実施する。

教室名	実施頻度	教室名	実施頻度	教室名	実施頻度
バランスボール エクササイズ教室	週 1 回	おなかシェイプ ピラティス教室	全 22 回	ZUMBA（ズンバ）教室	全 27 回
ソフトエアロビ教室	週 1 回	ボディメイクエクササイ ズ（ダンス）教室	週 1 回	弓道教室	全 7 回
骨盤ストレッチ教室	全 31 回	リフレッシュヨガ教室	週 1 回	やさしいパワーヨガ教室	週 1 回
ソードフィットネス 教室	全 35 回	かんたんシェイプ ボクシング教室	全 23 回	ザ・サーキット教室	全 11 回
太極拳教室	全 34 回	サルセーション教室	全 35 回	生活筋力向上 ゆっくりプログラム	全 4 回
かんたんピラティス 教室	週 1 回	大人のためのやさしい ヒップホップダンス教室	全 20 回	キッズチアダンス教室	全 26 回

④ 施設の利用状況

〔年度別・月別施設利用人数の推移〕

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
4月	29,589	27,673	28,272	25,936	0	16,819	19,463	21,109
5月	30,342	31,070	32,337	32,282	0	19,025	24,924	25,768
6月	28,409	31,891	31,876	34,377	8,742	19,406	23,695	25,816
7月	34,327	31,355	27,685	25,713	13,177	19,969	17,529	24,356
8月	30,616	31,376	33,059	34,077	14,167	14,883	20,277	21,381
9月	33,724	36,575	33,611	34,346	18,120	16,760	22,788	29,223
10月	46,239	54,503	32,705	24,183	17,208	15,649	27,020	29,610
11月	22,217	23,150	30,237	23,093	16,959	20,715	16,058	18,715
12月	29,096	30,335	28,700	28,870	16,955	20,454	22,563	21,266
1月	32,176	25,696	29,031	29,473	11,783	17,013	18,590	24,034
2月	27,531	27,636	29,040	23,996	11,604	13,796	18,794	26,520
3月	38,757	36,754	40,422	3,373	21,441	26,507	30,497	30,538
合計	383,023	388,014	376,975	319,719	150,156	220,996	262,198	298,336

〔 統計等資料 〕

市内学校一覧

(1) 小学校

〔教職員数・児童数・学級数は、令和6年5月1日現在〕

学校名	校長	教頭	教職員数	児童数	学級数	所在地	電話番号
上尾小学校	島宗 央	千野 智久	37	556	22	上尾市仲町1-11-46	771-0067
中央小学校	太田 光登	住吉 俊哲	36	585	21	上尾市上町1-15-4	771-0256
大谷小学校	田崎 守	刀根 理恵子	37	600	22	上尾市大字大谷本郷528	781-0120
平方小学校	大野 和孝	田野 順子	24	244	12	上尾市大字平方1346-1	725-2070
大石小学校	加藤 雅教	大島 順一 山田 絵美	49	872	30	上尾市小泉9-28-2	781-0342
原市小学校	松澤 歩	永井 基生	38	540	21	上尾市大字原市3508-1	721-1536
上平小学校	中島 晴美	齋藤 光	32	454	18	上尾市大字南102	771-1751
富士見小学校	吉田 充	恵守 みどり	34	574	21	上尾市柏座4-3-8	771-0505
尾山台小学校	熊坂 由美子	清水 諭	19	157	8	上尾市大字瓦葺509-1	721-3400
東小学校 (向原分教室含む)	赤羽 洋治	田川 勝	51	758	29	上尾市大字上尾村1171-2	773-2490
大石南小学校	勝 雄一	森田 直樹	26	244	12	上尾市大字畔吉1333	726-2655
平方東小学校	半谷 忠彦	小笠原 裕司	25	358	14	上尾市大字平方4354-2	725-2623
原市南小学校	小高 達也	芳川 りえ	32	471	18	上尾市大字原市3990	722-2100
鴨川小学校	浅沼 正義	渡部 隼人	30	459	17	上尾市西宮下4-400	775-6562
芝川小学校	野本 恭子	荻野 原太	38	580	20	上尾市上平中央1-8-1	773-2560
瓦葺小学校	三上 義仁	伊藤 高広	29	432	18	上尾市大字瓦葺2260	721-4618
今泉小学校	小木曾 久美子	植村 睦	38	600	22	上尾市今泉3-17-1	781-4318
西小学校	石塚 昌夫	角田 和美	34	509	19	上尾市今泉1-7-2	781-6567
東町小学校	黒木 康文	関根 一磨	43	756	25	上尾市東町3-1947	775-6569
平方北小学校	三日月 桂子	尾見 拓哉	20	112	8	上尾市大字平方3657	726-2120
大石北小学校	瀧沢 葉子	西口 剛	41	692	24	上尾市井戸木4-23	775-4428
上平北小学校	興野 邦孝	馬場 志保	22	233	11	上尾市大字南287	775-4427

(2) 中学校

〔教職員数・生徒数・学級数は、令和6年5月1日現在〕

学校名	校長	教頭	教職員数	生徒数	学級数	所在地	電話番号
上尾中学校	増田 司	吉澤 仁	38	659	19	上尾市愛宕3-23-34	771-0129
太平中学校	井浦 博史	島村 孝一	26	293	11	上尾市大字小敷谷2-3	725-2026
大石中学校	萩谷 健	小松 正義 橋本 佳子	50	827	25	上尾市中妻4-19	772-2660
原市中学校	洞派 英樹	宮田 直弥	35	577	17	上尾市大字原市3479	721-0636
上平中学校	根本 和彦	深田 耕平	35	484	15	上尾市大字菅谷121	771-1555
西中学校	宮田 純生	高柳 隆寿	36	520	17	上尾市東今泉5-1	781-1541
東中学校	石田 賢一	山本 幸年	43	684	22	上尾市大字上尾村479	775-6566
東中学校 向原分校	石田 賢一	根本 純江	14	30	6	上尾市大字上尾宿2096	771-0064
大石南中学校	大木まみこ	根井 直樹	20	164	8	上尾市大字小敷谷1105	726-0511
瓦葺中学校	加藤 俊一	安彦 伸也	27	313	12	上尾市大字瓦葺163	722-2101
南中学校	廣 美穂	須田 誠	31	430	14	上尾市大字大谷本郷124	781-2299
大谷中学校	山田 正浩	藤井亜紀子	26	364	12	上尾市向山4-10	781-9080

(3) 高等学校

学校名	学科	校長氏名	所在地	電話番号
県立上尾高等学校	普通科 商業科	恵賀 正治	上尾市浅間台 1-6-1	772-3322
県立上尾南高等学校	普通科	秋元 俊一	上尾市大字中新井 585	781-3355
県立上尾鷹の台高等学校	普通科	青木 俊憲	上尾市大字原市 2800	722-1246
県立上尾橘高等学校	普通科	大村 勝幸	上尾市大字平方 2187-1	725-3725
県立上尾高等学校(定時制)	普通科	恵賀 正治	上尾市浅間台 1-6-1	772-3322
秀明英光高等学校	普通科	近藤 昌之	上尾市大字上野 1012	781-8821

(4) 特別支援学校

学校名	学部	校長氏名	所在地	電話番号
県立上尾特別支援学校	小学部 中学部 高等部	渡辺 秀行	上尾市東町 3-2009-3	774-9331
県立上尾かしの木 特別支援学校	小学部 中学部 高等部	三原 和弘	上尾市平塚 1281-1	776-4601

(5) 大学

学校名	学部・学科		学長氏名	所在地	電話番号
聖学院大学	政治経済学部	政治経済学科	小池 茂子	上尾市大字 戸崎 1-1	781-0925 (総務課)
	人文学部	欧米文化学科 日本文化学科 子ども教育学科			
	心理福祉学部	心理福祉学科			

(令和6年5月1日現在)

学校別在籍児童生徒数・学級数

(令和6年5月1日現在)

上段：児童生徒数
下段：学級数

(1) 小学校

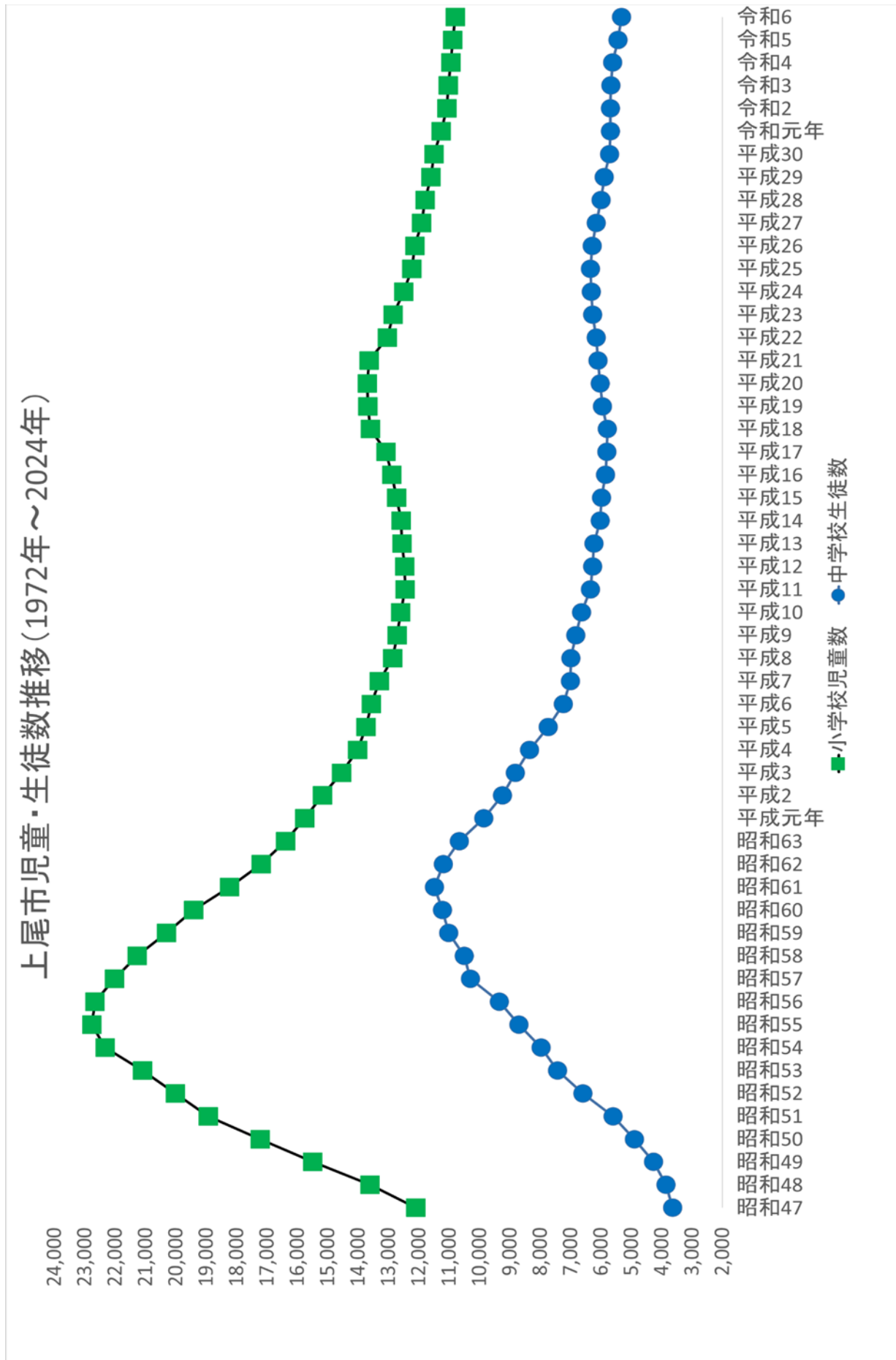
学校名	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援学級	学校計
上尾小学校	85人	87人	85人	94人	85人	99人	21人	556人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	4クラス	22クラス
中央小学校	101人	105人	99人	104人	81人	82人	13人	585人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	21クラス
大谷小学校	81人	90人	92人	104人	109人	103人	21人	600人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	4クラス	3クラス	3クラス	22クラス
平方小学校	31人	37人	43人	49人	39人	35人	10人	244人
	1クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	1クラス	2クラス	12クラス
大石小学校	130人	142人	136人	161人	151人	136人	16人	872人
	4クラス	5クラス	4クラス	5クラス	5クラス	4クラス	3クラス	30クラス
原市小学校	74人	75人	95人	91人	97人	90人	18人	540人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	21クラス
上平小学校	61人	70人	84人	79人	81人	67人	12人	454人
	2クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	2クラス	2クラス	18クラス
富士見小学校	74人	85人	85人	98人	99人	118人	15人	574人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	21クラス
尾山台小学校	18人	25人	29人	21人	24人	31人	9人	157人
	1クラス	1クラス	1クラス	1クラス	1クラス	1クラス	2クラス	8クラス
東小学校 (向原分教室含む)	117人	97人	131人	131人	139人	117人	26人	758人
	4クラス	3クラス	4クラス	5クラス	4クラス	4クラス	5クラス	27クラス
大石南小学校	43人	33人	26人	42人	45人	44人	11人	244人
	2クラス	1クラス	1クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	12クラス
平方東小学校	52人	69人	66人	58人	61人	44人	8人	358人
	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	2クラス	14クラス
原市南小学校	80人	79人	61人	77人	85人	76人	13人	471人
	3クラス	3クラス	2クラス	3クラス	3クラス	2クラス	2クラス	18クラス
鴨川小学校	62人	82人	74人	70人	82人	80人	9人	459人
	2クラス	3クラス	3クラス	2クラス	3クラス	2クラス	2クラス	17クラス
芝川小学校	86人	105人	93人	102人	86人	98人	10人	580人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	2クラス	20クラス
瓦葺小学校	75人	74人	72人	71人	69人	64人	7人	432人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	2クラス	2クラス	2クラス	18クラス
今泉小学校	100人	114人	89人	96人	100人	85人	16人	600人
	3クラス	4クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	22クラス
西小学校	75人	95人	84人	88人	86人	72人	9人	509人
	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	3クラス	2クラス	2クラス	19クラス
東町小学校	134人	132人	130人	118人	116人	111人	15人	756人
	4クラス	4クラス	4クラス	4クラス	4クラス	3クラス	2クラス	25クラス
平方北小学校	17人	10人	22人	18人	19人	18人	8人	112人
	1クラス	1クラス	1クラス	1クラス	1クラス	1クラス	2クラス	8クラス
大石北小学校	103人	98人	105人	132人	116人	119人	19人	692人
	3クラス	3クラス	3クラス	4クラス	4クラス	3クラス	4クラス	24クラス
上平北小学校	42人	35人	38人	31人	41人	39人	7人	233人
	2クラス	1クラス	2クラス	1クラス	2クラス	1クラス	2クラス	11クラス
総合計	1,641人	1,739人	1,739人	1,835人	1,811人	1,728人	293人	10,786人
	58クラス	60クラス	59クラス	62クラス	63クラス	53クラス	57クラス	412クラス

(2) 中学校

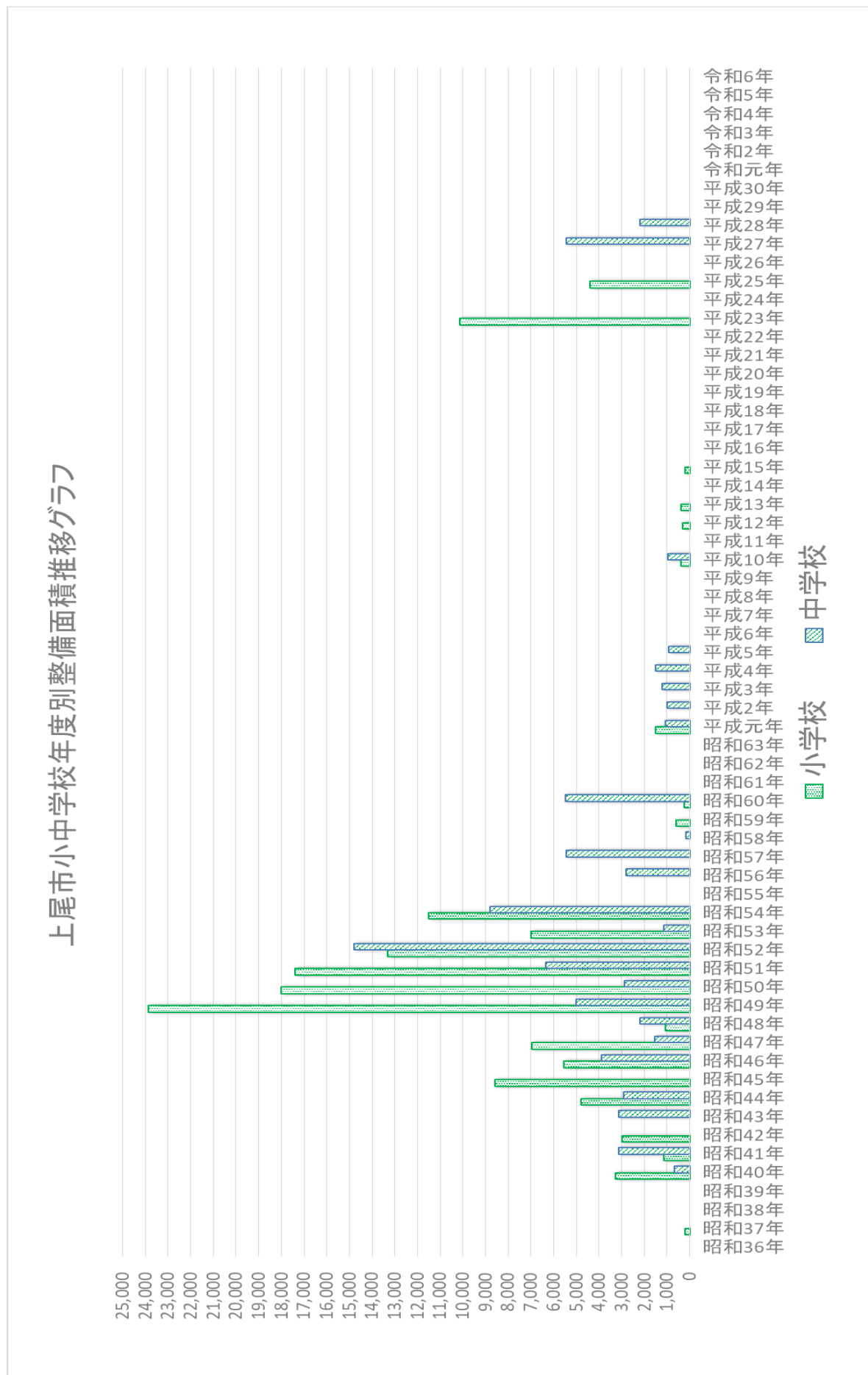
〔 上段：児童生徒数
下段：学級数 〕

学 校 名	第1学年	第2学年	第3学年	特別支援 学 級	学校計
上尾中学校	192 人	237 人	218 人	12 人	659 人
	5 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	19 ｸﾗｽ
太平中学校	97 人	92 人	91 人	13 人	293 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	11 ｸﾗｽ
大石中学校	255 人	262 人	292 人	18 人	827 人
	7 ｸﾗｽ	7 ｸﾗｽ	8 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ
原市中学校	192 人	196 人	177 人	12 人	577 人
	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	17 ｸﾗｽ
上平中学校	155 人	150 人	171 人	8 人	484 人
	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	15 ｸﾗｽ
西中学校	163 人	181 人	167 人	9 人	520 人
	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	5 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	17 ｸﾗｽ
東中学校	219 人	203 人	238 人	24 人	684 人
	6 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	6 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	22 ｸﾗｽ
東中学校校 向原分校	2 人	7 人	21 人		30 人
	1 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ		6 ｸﾗｽ
大石南中学校	40 人	58 人	57 人	9 人	164 人
	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	8 ｸﾗｽ
瓦葺中学校	87 人	97 人	125 人	4 人	313 人
	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ
南中学校	142 人	138 人	147 人	3 人	430 人
	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	4 ｸﾗｽ	2 人	14 ｸﾗｽ
大谷中学校	134 人	112 人	111 人	7 人	364 人
	4 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	3 ｸﾗｽ	2 ｸﾗｽ	12 ｸﾗｽ
総合計	1,678 人	1,733 人	1,815 人	119 人	5,345 人
	49 ｸﾗｽ	50 ｸﾗｽ	54 ｸﾗｽ	25 ｸﾗｽ	178 ｸﾗｽ

上尾市児童・生徒数推移 (昭和47年～令和6年度)



上尾市小中学校年度別整備面積推移グラフ



学校別在籍児童生徒数・学級数推計（学年進行による推計）

〔上段：児童生徒数〕
〔下段：学級数〕

（1）小学校

学校名	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
上尾小学校	556 人	530 人	529 人	530 人	530 人	555 人
	普通18・特別支援4	22 クラス	22 クラス	22 クラス	22 クラス	23 クラス
中央小学校	585 人	621 人	660 人	680 人	683 人	690 人
	普通18・特別支援3	22 クラス	23 クラス	24 クラス	24 クラス	25 クラス
大谷小学校	600 人	591 人	581 人	558 人	543 人	522 人
	普通19・特別支援3	22 クラス	21 クラス	21 クラス	21 クラス	20 クラス
平方小学校	244 人	239 人	230 人	211 人	197 人	183 人
	普通10・特別支援2	12 クラス	11 クラス	10 クラス	9 クラス	8 クラス
大石小学校	872 人	839 人	807 人	741 人	729 人	670 人
	普通27・特別支援3	29 クラス	28 クラス	26 クラス	26 クラス	24 クラス
原市小学校	540 人	529 人	509 人	493 人	467 人	452 人
	普通18・特別支援3	21 クラス	21 クラス	21 クラス	20 クラス	19 クラス
上平小学校	454 人	457 人	448 人	439 人	434 人	422 人
	普通16・特別支援2	18 クラス	18 クラス	18 クラス	18 クラス	18 クラス
富士見小学校	574 人	535 人	514 人	496 人	489 人	490 人
	普通18・特別支援3	21 クラス	21 クラス	21 クラス	21 クラス	21 クラス
尾山台小学校	157 人	149 人	146 人	146 人	143 人	135 人
	普通6・特別支援2	8 クラス	8 クラス	8 クラス	8 クラス	8 クラス
東小学校 （向原分教室含む）	758 人	741 人	718 人	700 人	685 人	702 人
	普通24・特別支援5	27 クラス	27 クラス	27 クラス	27 クラス	28 クラス
大石南小学校	244 人	233 人	218 人	193 人	197 人	185 人
	普通10・特別支援2	11 クラス	10 クラス	9 クラス	9 クラス	9 クラス
平方東小学校	358 人	384 人	376 人	367 人	358 人	335 人
	普通12・特別支援2	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス
原市南小学校	471 人	472 人	452 人	442 人	442 人	431 人
	普通16・特別支援2	19 クラス	18 クラス	17 クラス	17 クラス	16 クラス
鴨川小学校	459 人	442 人	444 人	454 人	441 人	446 人
	普通15・特別支援2	17 クラス	17 クラス	18 クラス	17 クラス	17 クラス
芝川小学校	580 人	570 人	551 人	517 人	498 人	455 人
	普通18・特別支援2	20 クラス	19 クラス	18 クラス	18 クラス	17 クラス
瓦葺小学校	432 人	446 人	451 人	438 人	432 人	426 人
	普通16・特別支援2	19 クラス	20 クラス	19 クラス	18 クラス	17 クラス
今泉小学校	600 人	614 人	630 人	614 人	608 人	578 人
	普通19・特別支援3	22 クラス	23 クラス	23 クラス	23 クラス	22 クラス
西小学校	509 人	542 人	540 人	529 人	520 人	488 人
	普通17・特別支援2	20 クラス	20 クラス	20 クラス	20 クラス	19 クラス
東町小学校	756 人	760 人	758 人	734 人	726 人	691 人
	普通23・特別支援2	26 クラス	26 クラス	25 クラス	25 クラス	24 クラス
平方北小学校	112 人	115 人	111 人	115 人	109 人	111 人
	普通6・特別支援2	8 クラス	8 クラス	8 クラス	8 クラス	8 クラス
大石北小学校	692 人	671 人	674 人	652 人	652 人	674 人
	普通20・特別支援4	24 クラス	24 クラス	24 クラス	24 クラス	25 クラス
上平北小学校	233 人	232 人	223 人	225 人	218 人	210 人
	普通9・特別支援2	12 クラス	11 クラス	12 クラス	11 クラス	11 クラス
総合計	10,786 人	10,712 人	10,570 人	10,274 人	10,101 人	9,851 人
	普通355・特別支援57	414 クラス	410 クラス	405 クラス	400 クラス	393 クラス

〔 上段：児童生徒数
下段：学級数 〕

(2) 中学校

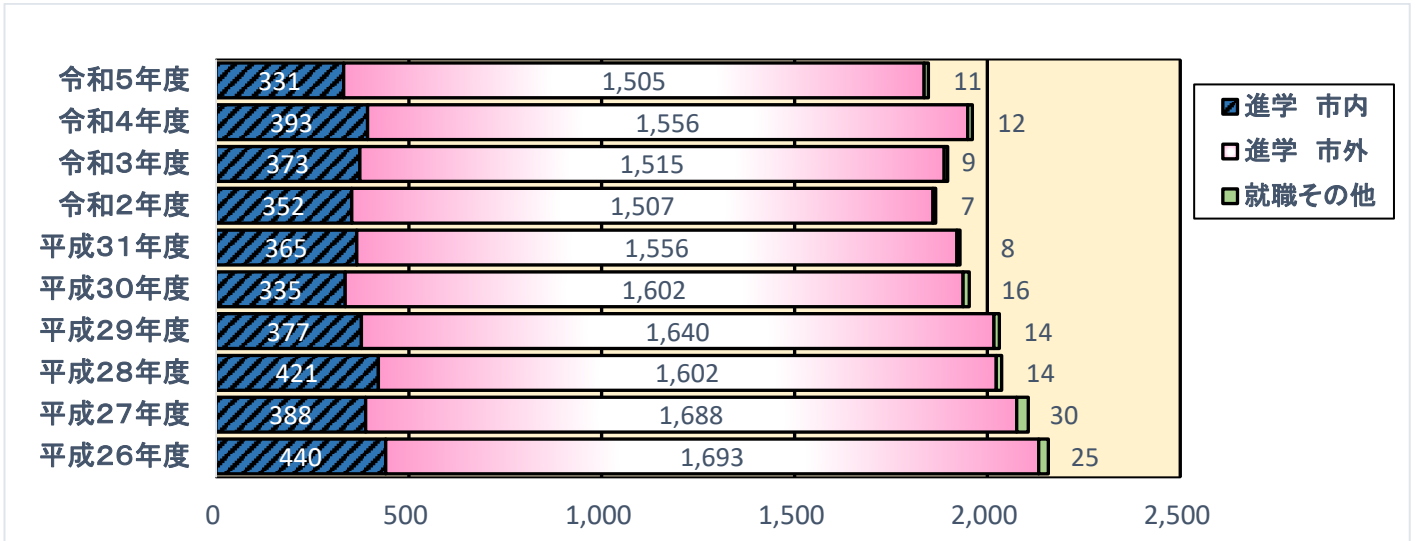
学 校 名	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度
上尾中学校	659 人	679 人	676 人	741 人	757 人	781 人
	普通17・特別支援2	19 クラス	19 クラス	21 クラス	22 クラス	23 クラス
太平中学校	293 人	291 人	312 人	326 人	348 人	343 人
	普通9・特別支援2	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス
大石中学校	827 人	787 人	776 人	797 人	780 人	762 人
	普通22・特別支援3	24 クラス	24 クラス	24 クラス	23 クラス	22 クラス
原市中学校	577 人	562 人	537 人	507 人	490 人	464 人
	普通15・特別支援2	17 クラス	17 クラス	17 クラス	16 クラス	15 クラス
上平中学校	484 人	475 人	481 人	482 人	482 人	475 人
	普通13・特別支援2	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス
西中学校	520 人	530 人	530 人	546 人	533 人	516 人
	普通15・特別支援2	17 クラス	17 クラス	17 クラス	17 クラス	17 クラス
東中学校	684 人	635 人	650 人	651 人	682 人	674 人
	普通18・特別支援4	21 クラス	21 クラス	21 クラス	22 クラス	22 クラス
東中学校 向原分校	30 人					
	6 クラス					
大石南中学校	164 人	159 人	158 人	170 人	156 人	138 人
	普通6・特別支援2	7 クラス	7 クラス	8 クラス	7 クラス	7 クラス
瓦葺中学校	313 人	285 人	276 人	279 人	281 人	288 人
	普通10・特別支援2	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス	11 クラス
南中学校	430 人	426 人	424 人	418 人	408 人	414 人
	普通12・特別支援2	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス	14 クラス
大谷中学校	364 人	363 人	390 人	382 人	390 人	385 人
	普通10・特別支援2	12 クラス	13 クラス	13 クラス	13 クラス	13 クラス
総合計	5,345 人	5,192 人	5,210 人	5,299 人	5,307 人	5,240 人
	普通153・特別支援25	167 クラス	168 クラス	171 クラス	170 クラス	169 クラス

備考1 令和7年度以降の推計について、東小学校向原分教室と東中学校向原分校は推計不能のため除く。

備考2 令和7年度に小学校は全学年35人学級となるように1年ずつ引き下げ、学級数を算出。

備考3 令和5年度より、一部学区の調整区域を考慮し、推計している。

中学校卒業後の進路



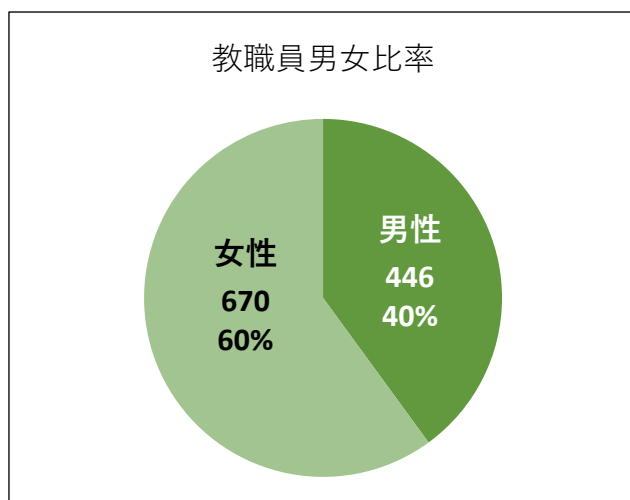
教職員の状況

男女別職員数（令和6年5月1日現在）

職名	性別	小学校	中学校	計
校長	男性	14	9	23
	女性	8	2	10
	合計	22	11	33
教頭	男性	17	10	27
	女性	6	3	9
	合計	23	13	36
教諭	男性	189	167	356
	女性	344	143	487
	合計	533	310	843
助教諭	男性	1	0	1
	女性	1	0	1
	合計	2	0	2
養護教諭	男性	0	0	0
	女性	26	13	39
	合計	26	13	39
養教諭	男性	0	0	0
	女性	10	2	12
	合計	10	2	12
拠点校指導員 非常勤講師等	男性	14	9	23
	女性	30	8	38
	合計	44	17	61
事務職員	男性	11	4	15
	女性	15	10	25
	合計	26	14	40
学校栄養 職員	男性	0	0	0
	女性	4	0	4
	合計	4	0	4
県費負担 教職員 合計	男性	246	199	445
	女性	444	181	625
	合計	690	380	1,070

職名	性別	小学校	中学校	計
用務員	男性	0	1	1
	女性	0	0	0
	合計	0	1	1
給食 調理員	男性	0	0	0
	女性	45	0	45
	合計	45	0	45
市費負担 教職員 合計	男性	0	1	1
	女性	45	0	45
	合計	45	1	46

		小学校	中学校	合計
教職員 総合計	男性	246	200	446
	女性	489	181	670
	合計	735	381	1,116



令和6年度 上尾の教育

発行 上尾市教育委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町三丁目1-1
TEL 048-775-5111 (代表)
令和6年11月

編集 上尾市教育委員会事務局
教育総務部 教育総務課
TEL 048-775-9469
FAX 048-776-2250
E-mail s721000@city.ageo.lg.jp

夢を育み 未来を創る 上尾の教育

